令和6年度

(令和5年度実績)

社会福祉年報

栃 木 市

令和6年9月発行

目次

社会	福祉関	係部	署位	の概	要																				
	組織図	٠ -	•					•		•	•		•		•	•				•		•	•	1	
	各課の	事務	分章	掌•				•		•	•	•				•				•	•	•	•	3	
事業	美の概要	<u> </u>																							
	第1章	<u>:</u>	生活	舌保	護		•		•	•						•						•	•	1	0
	第2章	<u>:</u>	児訓	童福	祉		•		•	•						•						•	•	1	5
	第3章	<u>:</u>	母-	子及	び	寡	婦	福	祉	•						•						•	•	4	7
	第4章	<u>.</u>	障力	がしい	者	福	祉	•		•	•	•				•				•	•	•	•	4	8
	第5章	<u>.</u>	高齟	朎福	祉		•	•			•	•		•			•				•		•	6	1
	第6章	<u>.</u>	介記	擭保	険			•			•	•									•		•	8	5
	第7章	<u>.</u>	社会	会福	祉	全	般	•		•	•	•				•				•	•	•	•	8	8
	•	*		7	☆				7	₩			7	₩			7	₩		7	☆			7	☆
	栃木市	社会	:福祉	业協	議	会	概	要																9	2
	栃木市	シル	, ,バ-	一人	材	セ	ン・	タ	_	概	要	•												1	3 4
	栃木市	福祉	.関係	系施	設	団	体·	_	覧	表														1	38

社会福祉関係部署の組織図

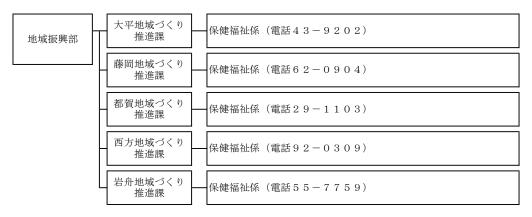
(令和5年度)

```
地域福祉係
                             (電話21-2201)
           福祉総務課
保健福祉部
                     檢查指導係
                             (電話21-2237)
                     保護経理係
                             (電話21-2211)
                     保護第1係
                             (電話21-2212)
                     保護第2係
                             (電話21-2215)
                     障がい福祉係
                              (電話21-2203)
          障がい福祉課
                     障がい支援係
                              (電話21-2205)
                     障がい児者相談支援センター係
                                       (電話21-2219)
                     高齢福祉係
                             (電話21-2241)
           高齢介護課
                     介護保険係
                             (電話21-2251)
                     介護認定係
                             (電話21-2253)
           地域包括ケア
                     地域包括ケア推進係
                                 (電話21-2244)
            推准課
                     栃木中央地域包括支援センター係
                                         (電話21-2245)
                                         (電話31-1002)
                     吹上地域包括支援センター係
                     皆川地区包括支援センター
                                         (電話22-3991)
                     寺尾地区包括支援センター
                                         (電話31-1120)
                     国府地域包括支援センター係
                                         (電話27-3855)
                                         (電話28-2113)
                     大宮地区包括支援センター
                     大平地域包括支援センター係
                                         (電話43-9226)
                     藤岡地域包括支援センター係
                                         (電話62-0911)
                     都賀地域包括支援センター係
                                         (電話29-1104)
                                         (電話92-0032)
(電話55-7782)
                     西方地域包括支援センター係
                     岩舟地域包括支援センター係
                     子育て支援係
                               (電話21-2221)
           子育て支援課
                      地域子育て支援センターはこのもり児童センター
                                          (電話23-2740)
(電話24-4034)
こども未来部
                      大平みなみ児童館
                                          (電話43-9880)
                                          (電話43-1134)
                      地域子育て支援センターおおひら
                      地域子育て支援センターふじおか
                                          (電話62-5011)
                      地域子育て支援センターつが
                                          (電話27-2122)
                      地域子育て支援センターにしかた
                                          (電話92-2900)
                      地域子育て支援センターいわふね
                                          (電話55-7920)
                     学童保育係
                             (電話21-2223)
                     児童家庭係
                             (電話21-2226)
                     こどもサポートセンター係
                                     (電話20-7705)
          こども家庭セン
ター準備室
                     こども家庭センター準備係
                                     (電話21-2193)
                     保育管理係
                             (電話21-2231)
            保育課
                     入園支援係
                            (電話21-2232)
                                        (電話22-1022)
(電話20-5151)
                     いまいずみ保育園係
                     くらのまち保育園係
                     おおつか保育園係
                                        (電話27-5343)
                     はこのもり保育園係
                                        (電話23-4827)
                     大平西保育園係
                                        (電話43-2545)
                     大平南第1保育園係
                                        (電話43-2704)
                     藤岡は一とらんど保育園係
                                        (電話62-2355)
                     都賀よつば保育園係
                                        (電話29-1234)
                     認定西方なかよしこども園係
                                        (電話92-2900)
                     いわふね保育園係
                                        (電話55-7900)
```

1

社会福祉関係部署の組織図

(令和5年度)



各課の事務分掌 (令和5年度)

保健福祉部

福祉総務課

〇地域福祉係

- (1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。
- (2) 地域福祉の推進に関すること。
- (3) 栃木市社会福祉協議会に関すること。
- (4) 民生委員・児童委員に関すること。
- (5) 更生保護業務の支援に関すること。
- (6) 災害時要支援者に関すること。
- (7) 災害弔慰金及び災害見舞金に関すること。
- (8) 日本赤十字社に関すること。
- (9) 地域福祉基金に関すること。
- (10) 大平地域福祉センターの管理運営に関すること。
- (11) あいあいプラザに関すること。
- (12) その他福祉の総合調整に関すること。

〇検査指導係

- (1) 社会福祉法人の定款認可等及び指導監査に関すること。
- (2) 指定障害福祉サービス事業者及び指定障害者支援施設の指定等、事業の指導監査並びに業務管 理体制の整備等に関すること。
- (3) 指定一般相談支援事業者の指定等及び事業の指導監査に関すること。
- (4) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律(平成17年法律第123号) に基づく事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (5) 障害福祉サービス等情報公表制度に関すること。
- (6) 放課後児童健全育成事業の開始等の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (7) 一時預かり事業の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (8) 家庭的保育事業等の認可等及び事業の指導監査に関すること。
- (9) 児童福祉施設の設置の認可等及び事業の指導監査に関すること(保育所及び児童館に係るものに限る。)。
- (10) 認可外保育施設の届出の受理及び事業の指導監査に関すること。
- (11) 隣保事業の開始届出の受理等に関すること。
- (12) 地域密着型サービス事業所及び小規模通所介護事業所等の指導監査に関すること。
- (13) 介護予防・日常生活支援総合事業の指定事業者等の指導監査に関すること。
- (14) 社会福祉連携推進法人に関すること。

〇保護経理係

- (1) 生活保護制度に係る経理に関すること。
- (2) 生活保護制度に係る国県支出金等に関すること。

(3) 保護費即時払基金に関すること。

〇保護第1係 保護第2係

- (1) 生活保護法(昭和25年法律第144号)による保護の措置に関すること。
- (2) 生活困窮者の自立支援に関すること。
- (3) 浮浪人並びに行旅病人及び行旅死亡人に関すること。
- (4) その他必要な保護に関すること。

障がい福祉課

○障がい福祉係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 障がい福祉の企画及び調整に関すること。
- (3) 障がい者福祉関係団体の育成指導に関すること。
- (4) 特別児童扶養手当等の支給に関する法律(昭和39年法律第134号)による特別児童扶養手 当、障害児福祉手当及び特別障害者手当に関すること。
- (5) 特定疾患者介護手当に関すること。
- (6) 福祉タクシー料金助成に関すること。
- (7) 障がい者自立支援医療(更生及び育成)に関すること。
- (8) 重度心身障がい者医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。
- (9) 栃木県療育手帳交付規則(平成12年栃木県規則第23号)に基づく事務に関すること。
- (10) 地域における障がい福祉サービスの整備に関すること。
- (11) 栃木県心身障害者扶養共済条例(昭和45年栃木県条例第4号)に基づく事務に関すること。
- (12) 障がい者差別解消の推進に関すること。
- (13) その他他の係に属さない障がい者(児)の福祉に関すること(相談支援に関することを除く。)。

〇障がい支援係

- (1) 障がい者(児)の福祉に関すること(相談支援に関することを除く。)。
- (2) 児童福祉法(昭和22年法律第164号)、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)及び知的障害者福祉法(昭和35年法律第37号)による措置に伴う経理事務に関すること。
- (3) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律による障がい福祉サービスに関すること。
- (4) 障がい者自立支援医療(精神)の受付に関すること。
- (5) 地域活動支援センターに関すること。

○障がい児者相談支援センター係

- (1) 障がい者(児)の福祉の相談支援に関すること。
- (2) 障がい者の虐待及び権利擁護に関すること。
- (3) 障がい者等自立支援協議会に関すること。

高齡介護課

〇高齢福祉係

(1) 課の庶務に関すること。

- (2) 高齢福祉の企画及び調整に関すること。
- (3) 敬老祝賀事業に関すること。
- (4) 高齢者関係団体の運営指導、連絡及び助成に関すること。
- (5) 栃木市シルバー人材センターに関すること。
- (6) 老人福祉センターの管理運営に関すること。
- (7) とちぎ西部生きがいセンターの維持管理に関すること。
- (8) 渡良瀬の里の管理運営に関すること。
- (9) 西方ふれあいプラザ及びさくらホームに関すること。
- (10) 小野寺ふれあい館に関すること。
- (11) 養護老人ホームへの入所に関すること。
- (12) 高齢者の生きがいづくりに関すること。
- (13) 戦傷病者及び戦没者等の遺族に関すること。
- (14) 高齢者ふれあい相談員に関すること。
- (15) その他高齢者福祉に関すること。

〇介護保険係

- (1) 介護保険事業の企画及び運営に関すること。
- (2) 介護保険給付に関すること。
- (3) 介護保険関係事業者に関すること。
- (4) 介護保険の施設整備に関すること。
- (5) 地域密着型サービス事業者の指定及び指導に関すること。
- (6) 指定居宅介護支援事業者の指定及び指導に関すること。
- (7) 介護保険サービスの苦情相談及び評価に関すること。
- (8) 介護保険介護給付費準備基金に関すること。
- (9) その他他の係に属さない介護保険に関すること。

〇介護認定係

- (1) 要介護及び要支援認定に関すること。
- (2) 介護保険被保険者の資格管理に関すること。
- (3) 訪問調査に関すること。
- (4) 主治医意見書に関すること。
- (5) 認定結果等の苦情相談に関すること。
- (6) 介護認定審査会に関すること。
- (7) その他介護認定に関すること。

地域包括ケア推進課

〇地域包括ケア推進係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 地域支援事業の推進に関すること。
- (3) 高齢者の在宅支援サービスに関すること。
- (4) 認知症施策の推進に関すること。
- (5) 在宅医療・介護連携推進事業に関すること。

- (6) 生活支援体制整備に関すること。
- (7) 多機関協働事業に関すること。
- (8) 地域支え合い活動に関すること。
- (9) 地域包括ケア推進会議に関すること。
- (10) 成年後見制度に関すること。
- (11) その他地域包括ケアシステムの構築に関すること。

○栃木中央地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営及び企画調整に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (7) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (8) その他地域支援に関すること。

〇吹上地域包括支援センター係 国府地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護認定申請等に関すること。
- (7) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (9) その他地域支援に関すること。

〇大平地域包括支援センター係 藤岡地域包括支援センター係 都賀地域包括支援センター係 西方地域 包括支援センター係 岩舟地域包括支援センター係

- (1) 地域包括支援センターの運営に関すること。
- (2) 地域支援事業の総合調整に関すること。
- (3) 地域支援事業の実施に関すること。
- (4) 指定介護予防支援事業に関すること。
- (5) 地域包括個別ケア会議に関すること。
- (6) 介護認定申請等に関すること。
- (7) 介護サービス利用の相談に関すること。
- (8) 高齢者の在宅支援サービスの利用等に関すること。
- (9) 精神保健の相談支援に関すること。
- (10) 母子保健に関する諸手続の受付及び相談等に関すること。
- (11) その他地域支援に関すること。

こども未来部

子育て支援課

〇子育て支援係

- (1) 幹事課業務及び課の庶務に関すること。
- (2) 子育て施策に関すること。
- (3) 子育て応援企業登録制度に関すること。
- (4) 子育ての相談調整に関すること。
- (5) 子ども・子育て会議に関すること。
- (6) 子ども・子育て支援事業計画に関すること。
- (7) 子ども未来基金に関すること。
- (8) 児童手当、児童扶養手当及び遺児手当に関すること。
- (9) 赤ちゃん誕生祝金に関すること。
- (10) ひとり親家庭医療費受給資格者証交付申請書の受付に関すること。
- (11) 児童館の管理運営、指導及び連絡調整に関すること。
- (12) とちぎコミュニティプラザの維持管理に関すること。
- (13) 地域子育て支援センターの管理運営、指導及び連絡調整に関すること。
- (14) ファミリー・サポート・センターに関すること。
- (15) その他他の係に属さない子育て支援施設に関すること。

〇学童保育係

- (1) 学童保育に関すること。
- (2) 民間学童保育の指導及び連絡調整に関すること。
- (3) 学童保育施設に関すること。

〇児童家庭係

- (1) 児童虐待に関すること。
- (2) 要保護児童及び要支援児童に関すること。
- (3) 配偶者等からの暴力被害者の相談に関すること。
- (4) 母子生活支援施設措置に関すること。
- (5) 母子・父子家庭自立支援事業に関すること。
- (6) 母子及び父子並びに寡婦福祉法(昭和39年法律第129号)に基づく福祉資金の貸付けの申請の受理等に関すること。
- (7) 女性の相談業務に関すること。
- (8) 家庭児童相談室に関すること。
- (9) 子ども家庭総合支援拠点に関すること。
- (10) 養育支援家庭訪問事業に関すること。
- (11) ひとり親家庭及び寡婦の福祉に関すること。
- (12) 児童福祉関係団体の育成指導に関すること。

〇こどもサポートセンター係

- (1) 子どもの心身の発達等に係る一般相談及び専門相談に関すること。
- (2) 子どもの心身の発達等に係る検査に関すること。

- (3) 子どもの心身の発達等を支援するための巡回及び支援教室に関すること。
- (4) 未就学児ことばの教室に関すること。
- (5) 子ども及びその家族への支援に必要な関係機関との連携及び調整に関すること。
- (6) 児童福祉に関する情報提供及び啓発に関すること。
- (7) 支援に係る人材育成及び保護者支援に関すること。
- (8) 個別支援計画の作成に関すること。
- (9) こどもサポートセンターの維持管理に関すること。

こども家庭センター準備室

〇こども家庭センター準備係

- (1) こども家庭センターの設置の準備に関すること。
- (2) こども政策の企画及び調整に関すること。
- (3) こども政策の新たな推進体制に関すること。

保育課

〇保育管理係

- (1) 課の庶務に関すること。
- (2) 保育所等の指導及び管理運営に関すること。
- (3) 保育所等の給食の企画運営に関すること。
- (4) 保育所運営の第三者評価の実施に関すること。
- (5) 保育所等の整備に関すること。
- (6) 保育所等整備基本方針に関すること。
- (7) 幼保小連携に関すること。

〇入園支援係

- (1) 保育所等の児童入退所に関すること。
- (2) 特別保育事業に関すること。
- (3) 保育料及び給食費に関すること。
- (4) 民間育児サービス対策事業に関すること。
- (5) 幼稚園補助事業に関すること。
- (6) 子どものための教育・保育給付に関すること。
- (7) 子育てのための施設等利用給付に関すること。

〇いまいずみ保育関係 くらのまち保育関係 おおつか保育関係 はこのもり保育関係 大平西保 育関係 大平南第1保育関係 藤岡は一とらんど保育関係 都賀よつば保育関係 認定西方なか よしこども関係 いわふね保育関係

(1) 保育所等の管理運営に関すること。

地域振興部

各総合支所地域づくり推進課

〇保健福祉係

- (1) 地区民生委員・児童委員協議会に関すること。
- (2) 日本赤十字社に関すること。

- (3) 身体障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (4) 知的障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (5) 精神障がい者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (6) 生活保護者等の諸手続の受付に関すること。
- (7) 児童福祉の諸手続の受付に関すること。
- (8) 高齢者福祉の諸手続の受付に関すること。
- (9) 戦没者遺族等の援護の申請受付等に関すること。
- (10) 介護認定を除く介護保険の申請受付等に関すること。
- (11) 予防接種及び集団検診の受付等に関すること。

事業の概要

第1章 生活保護

1 生活保護及び支援給付関係

(1) 被保護世帯数

ア 地区別状況

区	分	総	数	栃	木	大	平	藤	岡	都	賀	西	方	岩	舟
世春	帯 数	1,	137		739		132		96		72		19		79
比	率 %		100	(65.0		11.6		8.4		6.3		1.7		6.9

イ 世帯類型別状況

区	分	総数	高 齢 者	障がい者	傷病者	母 子	その他
世帯	数	1, 137	625	147	83	22	260
比 率	£ %	100	55.0	12.9	7.3	1.9	22.9

ウ 労働力類型別状況

区分	総	数	世帯	善 主	世	帯	主	世	帯	主	そ	の他	の	世帯	:員が	稼	働者
			常用	勤労	日	雇 労	働	内	職	者	就	労	者	稼	働	な	L
			者	ž H		者											
世帯数	1, 1	37		58			86			1			4		22		966
比率%	1	.00		5. 1		,	7.6		(). 1		(0.3		1.9		85.0

(2) 生活保護新規相談及び開始・廃止ケースの状況

	新 規	ケー	スの	処 理	状 況	廃止件数
	相談件数	申請件数	開始数	取下数	却下数	
4 月	38	14	14	_	_	11
5 月	38	10	10	_	_	8
6 月	47	15	13	_	1	15
7 月	37	18	16	1	2	29
8 月	35	14	13	_	1	13
9 月	26	16	16	_	_	13
10 月	34	15	15	_	_	15
11 月	42	15	15	_	_	11
12 月	28	11	8	_	1	9
1 月	33	22	21	3	_	13
2 月	28	13	12	1	_	13
3 月	32	18	17	1	_	14
合 計	418	181	170	6	5	164
月平均	35	15	14	1	1	14

(3) 保護施設入所状況

生活保護法による保護施設の入所状況は次のとおりである。

・施設名 共生の社 (救護施設)

フルーツガーデン (救護施設)

パルミラ (救護施設)

鹿島更生園 (救護施設)

妙義白雲寮 (救護施設)

・入所者数 13人

· 入所状況內訳

区		分		令和 4 年度末	入所者	退所者	令和5年度末
共 生	Ξ	の	杜	5	_	2	3
フルー	ツガ	゛ーラ	ニン	5	_	1	4
パガ		111	ラ	3	1	1	3
鹿 島	更	生	園	1	_	_	1
妙 義	白	雲	寮	_	2	_	2
合			計	14	3	4	13

(単位:人)

(4) 生活保護費等の支出状況

・支出状況 【別表1】生活保護費等の支出状況

2 行旅死病人等取扱状況

取扱件数及び扶助費の支出額は次のとおりである。

区分	件数(人)	支出額 (円)
行 旅 死 亡 人	4	714, 690
行 旅 病 人	_	_
行 旅 人	_	_
合 計	4	714, 690

3 生活困窮者自立促進支援事業関係

(1) 生活困窮者自立促進支援事業

	実施方法	相談者数	事業の概要
	委 託	261 人	生活困窮者の相談に広く応じ、当該生活困
	栃木市社会福祉協議会		窮者が抱える課題を把握するとともに、そ
自立相談			の置かれている状況や本人の意思を十分に
支援事業			確認することを通じて個々の状態にあった
			支援計画の作成等を行い、関係事業との連
			携を深めた支援を包括的、継続的に実施し

			た。
家計改善支援事業	委 託 栃木市社会福祉協議会 委 託	44 人	家計に関する相談を受け、家計管理に関する支援、滞納の解消や各種制度等の利用に向けた支援、債務管理に関する支援、貸付のあっせん等を行った。 午前・午後の2 部に分けて、個別指導
学習 支援	栃木市社会福祉協議会	103 人	 中間・中後の 2 部に方り で、個別指導により週 6 時間の学習サポート塾及び通信学習を実施した。また、必要に応じて面接練習、試験前学習を講師協力のもと、実施した。 (習熟度別学習) (単位:人) 学年 参加人数中学 1 年生 9中学 2 年生 13中学 3 年生 29合計 51 (通信学習) (単位:人) 学年 参加人数 小学 5 年生 14小学 6 年生 17中学 1 年生 12中学 2 年生 4中学 3 年生 5合計 52

(2) 住宅支援給付事業関係(住居確保給付金)

年度	支給月数(月)	支出額 (円)
令和3年度	332	11,645,000
令和 4 年度	177	5,838,000
令和5年度	16	552,000

【別表1】 生活保護費等の支出状況

• 扶助費別支出状況

(単位:円)

月 別	被货	戻 護	生		活	住		宅	教	;	育	介		護	医		療	出	j	産	生	業	葬		祭	就労自立	進学準備	保護施設
	世帯数	人員	扶	助	費	扶	助	費	扶	助	費	扶	助	費	扶	助	費	扶	助	費	扶 助	費	扶	助	費	給 付 金	給 付 金	事 務 費
4月	1, 139	1, 379	50	, 098,	514	23,	707,	734	3	28, 0	40	3,	876,	278	92	2, 572,	796			-	184,	728	3	370, 3	300	118, 071	-	2, 857, 230
5 月	1, 137	1, 373	50	, 605,	265	24,	768,	004	4	03, 88	83	4,	923,	479	134	1, 717,	334			-	93,	351	3	379,	426	1	_	2, 963, 446
6 月	1, 141	1, 382	52	2, 588,	145	24,	072,	123	7	35, 43	32	4,	969,	285	96	5, 470,	733			-	110,	430		11, (000	-	_	2, 963, 446
7月	1, 139	1, 379	50	, 768,	223	23,	785,	569	4	04, 1	71	5,	115,	386	94	1, 298,	599			-	83,	130	1	187,0	000	_	-	2, 960, 948
8月	1, 126	1, 365	50	, 648,	253	24,	437,	803	2	19, 2	38	5,	095,	011	76	5, 340,	855			-	77,	830	3	357, 3	343	142, 096	_	2, 618, 297
9月	1, 123	1, 358	50	, 845,	521	23,	795,	454	3	69, 9	51	5,	732,	258	104	1, 974,	192			-	126,	957	7	743, 7	715	28, 465	_	2, 700, 567
10 月	1, 122	1, 357	52	2, 305,	841	24,	283,	762	3	59, 80	60	5,	256,	057	94	1, 736,	468			-	77,	830	7	789, 5	500	103, 212	_	2, 869, 187
11月	1, 132	1, 368	57	, 910,	950	24,	307,	018	4	23, 62	20	5,	170,	362	106	5, 299,	169			-	120,	660	1	185, 5	500	20,000	_	2, 877, 057
12 月	1, 129	1, 362	71	, 912,	926	25,	310,	841	3	68, 78	80	4,	989,	753	100), 042,	425	3	61,00	00	72,	530	6	880, 9	934	_	_	2, 693, 060
1月	1, 136	1, 373	57	, 341,	639	24,	539,	846	3	84, 7	40	5,	197,	702	91	1, 831,	476	4	06, 28	84	58,	300	6	598, ₄	400	28, 399	_	2, 615, 235
2 月	1, 136	1, 374	57	, 939,	927	24,	524,	166	5	40, 52	20	5,	082,	154	108	8, 462,	069			-	86,	213			-	-	_	2, 568, 814
3 月	1, 137	1, 372	57	7, 799,	897	24,	711,	433	4	53, 29	97	5,	995,	553	102	2, 877,	935	4	15, 49	90	-81,	833	Ĝ	919, 6	618	_	_	4, 445, 753
合 計			660	, 765,	101	292,	243,	753	4, 9	91, 53	32	61,	403,	278	1, 20	3, 624	, 051	1, 1	82, 77	74	1, 010,	126	5, 3	322,	736	440, 243	_	35, 133, 040
月平均	1, 133	1, 370	55	5, 063,	758	24,	353,	646	4	15, 90	61	5,	116,	940	100), 302,	004		98, 56	65	84,	177	4	143, 5	561	36, 687	-	2, 927, 753
扶	助別構成	比		29	9. 16		12	2. 90		0.2	22		2	2. 71		53	3. 11		0.0	05	0	. 04		0.	23	0.02	0.00	1. 55

・月別支出状況 (単位:円)

月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月別計	月	月 別 計	合 計
4 月	174, 113, 691	5 月	218, 854, 188	6 月	181, 920, 594	7 月	177, 603, 026	8 月	159, 936, 726	9 月	189, 317, 080	
10月	180, 781, 717	11 月	197, 314, 336	12 月	206, 432, 249	1 月	183, 102, 021	2 月	199, 203, 863	3 月	197, 537, 143	2,266,116,634

※保護率 8.919052448‰ [‰(パーミル):1000分の幾つであるかを表す語。1パーミルは1000分の1。(人口1,000人当たりの保護者数)]

前年度比保護費 0.9%減 前年度比保護世帯数 1.9%減 前年度比保護人員 2.1%減

第2章 児童福祉

1 子ども・子育て会議の開催

本市の実情に合った子ども・子育て支援の施策を推進していくため、子ども・子育て 会議を開催した。

回数	内容	備考
绺 1 同	(報告事項)	9月11日
第1回	・第二期栃木市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について	9月11日
	(協議事項)	
	・栃木市子ども・子育て会議会長及び副会長の選出について	
第2回	(審議事項)	1 日 9 4 日
第4四	・特定教育・保育施設の利用定員の変更について	1月24日
	(報告事項)	
	・栃木市こども計画の策定について	
	(報告事項)	
	・令和5年度保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な	
第3回	預かりモデル事業について	3月12日
	・栃木市こども家庭センターの開設について	
	・栃木市大平西子どもの家2号館の開設について	

2 栃木市こども計画の策定

子ども・子育て支援事業計画や子ども・若者計画をはじめとした、本市のこども施 策を包含した計画として栃木市こども計画を策定するため、その基礎調査として、各 種アンケート調査を行った。

(1) 栃木市子ども・子育て支援に関するニーズ調査の実施

調査対象	就学前児童の保護者	小学生の保護者	
配布数	1,500件	1,500件	
抽出方法	無作為抽出		
調査方法	配布は郵送方式・回答はWEB方式		
調査時期	2月17日~3月17日		
調査地域	市内全域		

(2) 栃木市こども・若者の意識と生活に関する調査の実施

調査対象	15歳~39歳のこども・若者
配布数	1,500件
抽出方法	無作為抽出
調査方法	配布は郵送方式・回答はWEB方式
調査時期	2月17日~3月17日
調査地域	市内全域

3 児童に関する手当

種 別	受給者数 (人)	新規認定件数(件)
児 童 手 当	9, 259	587
児童扶養手当	808	83
遺児手当	29	5

4 赤ちゃん誕生祝金事業

児童の健やかな成長を願い、子育て支援に資することを目的に、18歳未満の児童を養育し、第2子以降が誕生した保護者に祝金を支給した。

- · 支給額 4,940,000円
- 支給状況

区分	祝金の額(円)	支給件数(件)
第2子	10,000	236
第3子以降	20,000	129

5 新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯への給付事業

種別	支給件数 (件)	対象児童 (人)	支給総額(円)
低所得の子育て世帯に対する子育て			
世帯生活支援特別給付金(ひとり親世	912	1, 394	69, 700, 000
帯分) (対象児童1人当たり50,000円)			
低所得の子育て世帯に対する子育て			
世帯生活支援特別給付金(ひとり親世	724	1 204	65 200 000
帯以外の低所得の子育て世帯分)	724	1, 304	65, 200, 000
(対象児童1人当たり50,000円)			

6 すくすく子育て応援事業

子育て世帯の経済的負担の軽減を行うとともに、育児の悩み等の相談に応じ子育 て世帯を応援するため、出生時及び生後4か月ごろに紙おむつ等の育児用品の給付 を行った。

・1回目(出生時) 609件(紙おむつSサイズ2袋・おしりふき1箱)

・2回目(生後4か月程度) 341件(紙おむつMサイズ2袋・おしりふき1箱)

7 赤ちゃんの駅登録事業

子育て家族が安心して外出できる環境づくりを進めることを目的として、平成23年8 月に赤ちゃんの駅登録事業を開始した。

おむつ替えや授乳のため自由に利用することのできる施設を、赤ちゃんの駅として登録し、市民への周知を図った。

- ・赤ちゃんの駅登録数 80か所 (公共施設59か所・民間施設21か所)
- ・移動式赤ちゃんの駅 1セット(貸出用1セット)

8 母子保健事業(各総合支所の地域包括支援センターにて実施)

妊娠届出の受理及び母子健康手帳の交付(件数は健康増進課で一括計上)

母子保健法に基づき、妊娠届出の受理を行った。また、妊娠、出産、育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理に役立てるためのものとして、妊娠の届出をした方等に対して母子健康手帳の交付を行った。その際、妊娠・出産についてのアンケートを実施し、妊婦の状態把握に努めるとともに、必要に応じて相談対応を行うことにより、安心して出産を迎えられるよう支援した。

9 子育て応援企業登録事業

従業員の仕事と子育ての両立支援や、地域における子育て支援に取り組む(取り組も うとする)企業を、子育て応援企業として登録し、その取組内容の周知を行った。

・子育て応援企業登録数 74企業

10 子ども未来基金

本市の未来を担う子どもたちの健全な成長に寄与し、子育てに対する支援を推進する 事業の財源に充てるため、子ども未来基金を設置している。

(1) 子ども未来基金状況

(単位:円)

摘 要	増額	減額	現在高	備考
令和4年度末残高	_	1	168, 784, 895	
一般会計へ繰入	_	31, 569, 000	ı	
利 子 積 立 金	3,000	ı		
寄附金等積立金	164, 716, 196	_	_	(2) 寄附金内訳参照
令和5年度末残高	_	_	301, 935, 091	

(2) 寄附金内訳

(単位:円)

区 分	金額
個人からの寄附 8件	3, 657, 938
団体からの寄附 10件	1, 129, 258
ふるさと応援寄附金 (栃木の子育て支援事業)	159, 929, 000
슴 計	164, 716, 196

11 地域組織活動(母親クラブ)への支援

保護者等が組織し、児童館等を拠点に会員相互の交流を深めながら、世代間交流や児童養育に関する研修活動、児童の事故防止活動等を自主的に実施する母親クラブに対し、活動の支援・指導を行った。

・会員数の内訳	(単位:人)

組織名	活 動 場 所 会員数

栃木市チャレンジ母親クラブ	いまいずみ児童館	13
栃木市母親クラブゆるく	大宮公民館	14

12 ファミリー・サポート・センター事業

(1) 会員数の内訳

(単位:人)

育児依頼会員	595
育児提供会員	181
依賴·提供両会員	45
合 計	821

(2) 活動状況

(単位:件)

援助活動內容	活動件数
保育園・幼稚園への登園前の預かり及び送り	13
保育園・幼稚園への迎え及び帰宅後の預かり	61
学童保育前の預かり及び送り	45
学童保育への迎え及び帰宅後の預かり	115
放課後の預かり及び送迎	319
子どもの習い事等の場合の援助	141
保育園・学校等休み時の援助	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	102
保護者等の病気、その他の急用、外出の場合の援助	118
その他	193
合 計	1, 109

(3) 講習会等 (単位:人)

No	内容	参加人数
1	救命講習(6月)	8
0	ハッピー子育て講座「あなたの笑顔は子どもの笑顔!=発見やる気	7
2	スイッチ!」	1
3	救命講習 (9月)	8
4	子どもに伝えたい~栃木のむかしばなし~	7
5	骨盤体操	9
6	筋膜リリース	9
7	栃木市健康診断の託児講習(全5回)	26

13 地域子育て支援センター

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年齢年度	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	799	1,216	824	225	94	34	3	2,787	5, 982

令和 4 年度	1,097	1,546	1, 118	358	78	43	19	3,612	7,871
令和5年度	1,010	1,038	785	493	77	31	18	3,088	6,540

(2) 活動状況

ア 日常活動

- ・参加者数 延べ 6,540人
- ・実施内容 子育て情報提供、子育て情報交換、子育て相談
- (ア) えほんタイム
 - ・実施時間 午前 11 時~11 時 20 分 (月・木・金曜日) 午後 4 時~4 時 20 分 (火・水曜日)
 - ・実施内容 歌、絵本、パネルシアター、紙芝居、わらべうた、手遊び、体操
- (イ) 園庭開放(はこのもり保育園園庭)
 - · 実施曜日 毎週火·水曜日
 - ・実施時間 午前11時30分~正午

イ 定例活動

- ・実施回数 ほんわかタイム 11 回 プチなかよしタイム 3 回 なかよしタイム 37 回
- ・参加者数 延べ945人
- ・実施内容 ほんわかタイム (0歳児と保護者を対象) ふれあい遊びや絵本の紹介、仲間づくり活動 プチなかよしタイム (1歳児と保護者を対象)

ふれあい遊び・新聞紙遊び・散歩

なかよしタイム(2歳児、3歳児と保護者を対象)

集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、わらべうた、パネルシアター、紙芝居、絵本読み聞かせ、製作活動、体操遊び、散歩、ゲーム等毎回テーマを決めて実施

• 実施日時

区分	実施日	開催時間
ほんわかタイム	月1回火曜日	午前 10 時~11 時
プチなかよしタイム	5、8、11、2月の第2火曜日	午前 10 時~11 時
なかよしタイム	毎週水曜日	午前 10 時~11 時

ウ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表	7	運動会	32
2	子育て講座 「ベビーマッサージ」2回	44	8	総合合同避難訓練(2回)	9
3	お楽しみ会	16	9	子育て講座「親子ビクス」	21

	「押し花アート」				
4	子育て講座「歯みがき講座」	24	10	クリスマス会 「ViVid コンサート」	33
5	語りべ「間中一代さん」	23	11	子育て講座 「親子リトミック」	18
6	子育て講座 「ベビーヨガ」	18	12	お楽しみ会 「コロポックル」	26
		合 割	-		264

エ 子育て相談 (単位:件)

	相 談 内 容	相談	相談	方法		
	11日 PX					
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	6	6	_		
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	_		
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	_	_	_		
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	6	5	1		
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	3	1		
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	_	_	-		
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	29	26	3		
	슴 計	48	43	5		

14 地域子育て支援センターおおひら

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度年齢	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	452	414	380	273	142	166	60	1,653	3,540
令和 4 年度	478	458	342	257	266	174	74	1,814	3,863
令和5年度	624	608	366	215	170	179	86	1,952	4, 200

(2) 活動状況

ア 定例活動

- ・実施日時 火曜日(月2回)(ころころ広場)午前10時30分~11時10分 木曜日(月2回)(あかちゃんサロン)午前10時30分~11時10分 木曜日(月4回)(すくすく木曜日)午前9時~午後4時 木曜日(年3回)(リトルサロン)午前10時30分~11時10分 第4木曜日(プチおはなしタイム)午後3時30分~3時45分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、体操遊び、親子工作、リズム遊び、親子ヨガ、リトミック、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

- · 実施回数 124 回
- ・参加者数 延べ1,842人

イ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	ベビーマッサージ(3回)	62	6	大平西保育園交流会	12
2	大平南第1保育園交流会	14	7	栄養講座と相談	15
3	親子リトミック	20	8	ハロウィンお楽しみ会	38
4	14 支援センター合同行事	別表	9	きゅーちゃんダンスを踊ろう	28
4	「遊楽々館で遊ぼう」	別衣	9	(ケーブルテレビ)	20
_	ママの癒しタイム	2.0	1.0	ママの癒しタイム	0.0
5	「エアロビクス」	32	10	「フラワーアレンジメント」	28
		合 言	+		249

ウ 子育て相談 (単位:件)

		相談	相談方法	
	相 談 内 容	件数	来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	5	5	0
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	3	3	0
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	2	2	0
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	8	8	0
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	0	0	0
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	3	2	1
その他	27	25	2	
	合 計	48	45	3

15 地域子育て支援センターふじおか

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度年齢	0 歳	1歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	258	388	627	287	62	37	13	1,419	3,091
令和 4 年度	218	769	445	232	57	29	19	1,535	3, 304
令和5年度	230	527	711	167	67	41	14	1,446	3, 203

(2) 活動状況

ア 定例活動(わくわくタイム)

- ・実施曜日 木曜日又は金曜日 (月3~4回)
- · 実施時間 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、歌、リズム遊び、楽器遊び、親子のふれあい 遊び、体操運動遊び、季節の製作、紙芝居や絵本の読み聞かせ等毎

回テーマを決めて実施。

- 実施回数 27回
- ・参加者数 延べ 450 人

読み聞かせタイム

- ・実施日 行事がない開設日
- ・実施時間 午前11時~(15分程度)
- ・実施内容 歌、絵本読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操
- · 実施回数 196 回
- ・参加者数 延べ 1,562 人

イ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	14 支援センター合同行事「遊楽々館であそぼう」	別表	11	歯科衛生士さんの歯みがき のおはなし	12
2	食育出前講座	16	12	絵本講座	12
3	親子の音楽療法	32	13	おいも掘り	9
4	藤岡は一とらんど保育園と の交流会	10	14	親子ヨガ	22
5	親子クラフト	15	15	クリスマス会	31
6	親子リトミック	27	16	はじめての語りべ	25
7	筋膜リリース	13	17	親子リトミック	19
8	食育講座	6	18	親子ビクス	27
9	避難消火訓練①	7	19	避難消火訓練②	2
10	エレクトーンコンサート	25	20	お楽しみ広場	29
		合 書	+		339

ウ 子育て相談 (単位:件)

	相談内容					
	TE BX 1.1 45					
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	15	15	-		
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	8	8	-		
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	12	12	_		
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	17	17	_		

ことばに関すること 発語が遅い、幼児語 ほか			6	6	-	
対	人 関 1	係	他の子との関わり ほか	17	17	_
そ	Ø (他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	42	39	3
			合 計	117	114	3

16 地域子育て支援センターつが

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度年齢	0 歳	1歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	299	349	180	59	16	14	3	771	1,691
令和 4 年度	449	384	143	62	17	7	9	1,010	2,081
令和5年度	514	589	278	88	23	9	3	1, 387	2,891

(2) 活動状況

ア 定例活動

すくすくタイム

- 実施曜日 每週木曜日
- ・実施時間 午前 10 時~11 時
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、 折り紙、親子工作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。
- 実施回数 29回
- ・参加者数 延べ404人

読み聞かせタイム

- ・実施曜日 火・金
- ・実施時間 午前11時~(15分程度)
- ・実施内容 体操・手遊び・絵本・紙芝居
- ・実施回数 66回
- ・参加者数 延べ 682 人

イ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数		
1	ベビーヨガ	16	6	親子体操	35		
2	0歳のリトミック	42	7	親子リトミック	28		
3	親子エアロビクス	38	8	健康増進課による離乳食講 座	15		
4	ベビーマッサージ	16	9	おはなし会	18		
5	1歳からのリトミック	36	10	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表		
	合計						

ウ 子育て相談 (単位:件)

	相談内容	相談	相談	方法
	伯 读 內 谷	件数	来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	1	1	-
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	1	1	
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	_	-	
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	_	-	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	_	-	-
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	8	8	_
	合 計	11	11	_

17 地域子育て支援センターにしかた

(1) 利用者数推移

(単位:人)

年度年齢	0 歳	1歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	50	143	81	40	12	5	1	284	616
令和4年度	88	170	57	58	11	5	1	363	753
令和5年度	167	184	54	41	24	7	4	445	926

(2) 活動状況

ア 定例活動

なかよしひろば

- · 実 施 日 月 6~7回
- ・実施時間 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
- ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、 リズム体操、折り紙、親子製作、体操遊び、ゲーム等毎回テーマを決 めて実施。
- ・実施回数 57回
- ・参加者数 延べ 456 人

イ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	親子フィット、リトミック 3回	48	4	14 支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	別表
2	歯磨き指導 3回	15	5	人形劇鑑賞	4
3	総合避難訓練	10		合 計	77

ウ 子育て相談 (単位:件)

	相 談 内 容	相談	相談	方法
	相談内容	件数	来所	電話
食事に関すること	授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか	6	6	_
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	2	2	_
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	_
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	5 5		_
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	3	3	-
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	2	2	-
そ の 他	性格、育児依頼、入園について、病気、親のストレス、家庭環境、祖父母との関わり ほか	22	21	1
	合 計	41	40	1

18 地域子育て支援センターいわふね

(1) 利用者数推移

年度年度	0 歳	1歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	6 歳	保護者	合 計
令和3年度	241	259	238	59	16	14	6	716	1,549
令和 4 年度	231	302	173	54	29	16	13	756	1,574
令和5年度	323	347	229	25	12	2	24	869	1,831

(単位:人)

(2) 活動状況

ア 日常活動

- (ア) 読み聞かせ
 - ・実施日 行事のない開設日
 - ・実施内容 歌、絵本の読み聞かせ、親子のふれあい遊び、体操等
 - 実施回数 59 回
 - ・参加者数 延べ 253 人
- (イ) 園庭利用
 - · 実施曜日 毎週火 · 金曜日
 - ・実施時間 午前11時~正午
 - ・実施内容 いわふね保育園園庭遊び
 - ・実施回数 30回
 - ・参加者数 延べ66人

イ 定例活動

- (ア) のびのび・うきうきルーム
 - ・実施日 のびのびルーム:毎月4日間 うきうきルーム:毎月2日間
 - ・実施時間 午前 10 時 30 分~11 時 30 分
 - ・実施内容 集団親子活動を行い、季節の歌、手遊び、紙芝居、絵本読み聞かせ、誕生会、身体測定、製作、カレンダー製作、体操遊び、リズム遊び、親

子工作、ゲーム等毎回テーマを決めて実施。

- ・実施回数 56回
- ・参加者数 延べ493人

(イ) 年中行事

- ・実施日 不定期
- ・実施時間 午前 10 時~11 時 (お庭であそぼう 午前 11 時~正午)
- ・実施内容 年中行事に合わせ集団親子活動を行う。
- ・実施回数 16回
- ・参加者数 延べ170人

ウ 特別活動 (単位:人)

No	活動名	参加人数	No	活動名	参加人数
1	ベビーヨガ(2回)	18	7	リズムと心の癒し	15
2	0歳からの春の音楽会	29	8	食育講座関係	8
3	14 支援センター合同行事	別表	9	えほんといっしょ	14
	「遊楽々館であそぼう」	加权	10	ベビービクス	14
4	ハッピー子育て講座	12	11	親子クラフト	8
5	歯科衛生士さんの講話(2回)	16	12	骨盤ケア	14
6	親子ビクス	18	13	おはなし会	12
		合 計			178

エ 子育て相談 (単位:件)

	相談内容			
	作 吹 的 谷	件数	来所	電話
食事に関すること	食事に関すること 授乳、離乳、卒乳、食事、おやつ ほか			
排泄に関すること	おむつはずし、便秘 ほか	l	I	ı
睡眠に関すること	夜更かし、夜泣き、眠りが浅い ほか	1	1	ı
健康に関すること	ほふく、歩行、身体の発達 ほか	3	3	ı
ことばに関すること	発語が遅い、幼児語 ほか	4	4 3	
対 人 関 係	他の子との関わり ほか	1	1	1
その他	性格、育児依頼、入園について、病気、親の	33	32	1
	ストレス、家庭環境、祖父母との関わりほか	 	32	
	合 計	43	41	2

【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表

【別表	【別表】地域子育て支援センター合同行事集計表						
No	活動名	参加組数					
1	14子育て支援センター合同行事 「遊楽々館であそぼう」	21					
	合 計						

19 児童館運営委員会の開催

本市の児童館の適正な運営を図るため、児童館運営委員会を開催した。

開催日	内容
	(協議事項)
	・栃木市児童館運営委員会副委員長の選出について
6月30日	(報告事項)
	・令和4年度事業報告について
	・令和5年度事業計画について

20 児童館

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とし、児童に対し遊びを通じた指導や情報提供、相談支援等を行うとともに、地域組織や地域住民と連携を図りながら、各種事業を実施した。

(1) はこのもり児童センター

ア 利用状況 (単位:人)

幼児	小学校 1~3年	小学校 4~6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,858	2, 144	3, 207	2, 387	396	4,381	15, 373	297	52

イ 事業実施状況 (単位:人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
移動動物園(1回)	230	バレンタインクッキング(1 回)	14
季節の行事+遊べる行事(5回)		季節の行事・工作(4回)	
イースター (2回)・夏祭り・お	467	こどもの日・クリスマス・お	80
正月あそび・ひなまつり		正月飾り・節分飾り	
季節の行事+科学遊び(1回)	117	食育 (2回)	47
七タプラバン	117	コースター・ランチョンマット	47
早帰り工作(1回)	13	外部講師(1回)	16
飛行機	13	フルーツサンド	10
母の日企画(1回)	23	春休み企画(1回)	30
フラワーボックス	23	ビンゴ大会	30
父の日企画(1回)	20	防災の日企画 (1回)	52
貝殻アート	20	ぷぅぷぅホイッスル	32
敬老の日企画(1回)	28	体験バスツアー (1回)	20
科学 de 盆栽	20	EDO WONDERLAND 日光江戸村	20
異文化交流・季節の行事(1回)	52	リサイクル・遊べる工作(3 回)	
ハロウィン	32	スナップラクロス・ビー玉コ	
工作(1回)		ロコロチャレンジ・洞窟探検	66
ミニバスケット作り	24	ゲーム工作	
	合 計		1, 299

(2) いまいずみ児童館

ア 利用状況 (単位:人)

幼児	小学校 1~3年	小学校 4~6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
2,932	1,250	1,752	346	2,880	218	9, 378	296	32

イ 事業実施状況

(単位:人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
ママといっしょ (33回)	312	e スポーツ体験会(3回)	46
にこにこたいむ (3回)	63	野菜とお花の花だんづくり	4
つくってあそぼう! (3回)	52	じどうかんまつり	123
わくわくたいむ (7回)	159	カラオケ練習会(2回)	20
七夕飾り作り (6回)	48	いまいずみ ON ステージ♪	15
おたんじょうび会 (6回)	46	豆まき会	19
こいのぼり作り	25	ひな人形作り	47
春休み・夏休み・冬休み工作 (各2回)	104	冬休み・春休みスポーツ大会	23
こどもアトリエ (2回)	21	風船ボールあそびとカプラ	6
ふれあい試食会(2回)	30	風船ボールあそび	5
キッズ体操教室 Light (2回)	26	いまいずみリサイクル	30
子どもと一緒に楽しく親子ピラ ティス	6	トライ!書き初め	9
おさるのショー	73	長期休みいまいずみ児童館学 習スペース	87
避難訓練(2回)	26	合 計	1,425

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位:人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	255	241	496	142

活動状況

いまいずみ子育てサロン (いまいずみ児童館内)

- ・実施曜日 月曜日、火曜日、金曜日
- ・実施時間 午前9時~正午

(3) そのべ児童館

ア 利用状況 (単位:人)

幼児	小学校 1~3年	小学校 4~6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1日平均 利用人員
3, 227	424	546	108	3,079	_	7, 384	296	25

イ 事業実施状況

(単位:人)

事業名	参加人数	事業名	参加人数
親子ビクス(10回)	178	初めてのお化け屋敷	24
きねんび☆photo (11回)	176	敬老の日のプレゼント作り	59
ぺたぺたひろば(23回)	278	ハロウィンパーティー	58
こいのぼりを作ろう	35	みんなで作るクリスマス	24
おはなしの玉手箱	76	新春福引き	38
親子で愉快に笑いヨガ	35	鬼はそと!	9
フルートミニコンサート	54	楽しいひな祭り	9
出張手形アート	149	ビンゴ大会	86
七夕飾り	44	工作体験 (3 教室) (色・風車・作って遊ぼう)	25
夏祭り	68	リトミック (4 教室) (体・鳴らして・楽しく・リ トミック)	37
子育てハッピーアドバイス	34	合 計	1,496

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数

(単位:人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数
人数	997	940	1,937	146 日

活動状況

そのベ子育てサロン (そのベ児童館内)

- · 実施曜日 月曜日、火曜日、水曜日
- ・実施時間 午前9時~正午

(4) 大平みなみ児童館

ア 利用状況 (単位:人)

幼児	小学校 1~3年	小学校 4~6年	中学生	高校生	大人	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
1,674	1,363	2,744	911	96	2,669	9,457	292	32

イ 事業実施状況 (単位:人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数
幼児クラブ	621	ハロウィンイベント	345
(40回、うち2回中止)※	°-1		0.10
こどもまつり	309	クリスマスオーナメント作り	98
母の日のプレゼント作り	10	チャレンジタイム (冬)	13
父の日のプレゼント作り	10	ハッピーくじ	87
七夕短冊作り	151	移動科学教室	31
親子製作	21	子どもクッキング (4回)	64
チャレンジタイム (夏)	22	避難訓練(12回)	134

合 計	1,916
-----	-------

(5) 大平児童館

ア 利用状況 (単位:人)

幼児	小学校 1~3 年	小学校 4~6年	中学生 以上	大人	団体	合計	開館日数	1 日平均 利用人員
6, 403	1, 145	1, 425	1,773	6, 360	240	17, 346	298	58

イ 事業実施状況

(単位:人)

事 業 名	参加人数	事 業 名	参加人数			
ぱくぱくクッキング(6回)	58	足型&体重測定会(1回)	20			
幼児クラブ (33回)	977	削りいちごを食べよう(2回)	172			
わいわい広場 (22回)	534	天体観測(17回)	216			
能登半島地震	44	カップいちごで	6			
チャリティーイベント	44	児童館を盛り上げよう	6			
→ 13.1		アロマハンド&ヘッドマッサージ				
子どもフェスティバル	329	(12回) (うち6回中止)	62			
ベビーマッサージ(12 回)	0.0.4	おうちでできるトレーニング	9.5			
(うち1回中止)	234	教室 (3回)	25			
出前児童館(2回)	395	産後のフェムケア矯正(11回)	127			
工作なるが(5回)	104	お正月企画~はっぴーくじ~	71			
工作あそび (5 回) 	104	(10 日間)	71			
合 計						

ウ 地域子育て支援センター連携型

利用者数 (単位:人)

区分	乳幼児	保護者	計	開館日数	
人数	2, 495	2, 184	4, 679	254	

活動状況

子育てサロン てもんのおうち (大平児童館内)

- ・実施曜日 水曜日、木曜日、金曜日、土曜日、日曜日
- ・実施時間 午前9時~午後4時

21 (仮称) 子育て支援施設子どもの遊び場整備事業

児童の健康を増進し、情操を豊かに育むことを目的とした大型遊具を備えた児童遊戯施設の整備を予定していたが、令和元年東日本台風の影響により全庁的に大型事業の見直しが行われ、当面の間整備が延期となったため、計画敷地の適正管理に努めた。

業務委託	業務内容	期間			
	①草刈り・残滓処分	① 6月5日~6月16日			
旧下都賀病院・駐車場管理業務	②草刈り・残滓処分	② 9月 5日~9月 16日			
	③草刈り・残滓処分	3月25日~3月27日			

22 学童保育事業

保護者の就労等により、昼間家庭での保護指導を充分に受けることができない小学生を対象とし、健全な余暇利用の機会を与え、集団生活を通し社会性を養うことを目的として実施した。

(1) 公設公営学童保育利用者数

(単位:人)

(1) 公政公告于里休月初	/11-日 9久			(手位・八)
学年	1 学年	2 学年	3 学年以上	計
学童保育名				
なかよし第1(栃木中央小)	13	20	10	43
なかよし第2(栃木中央小)	11	12	9	32
なかよし第3(栃木中央小)	0	0	27	27
ひまわり第1(栃木第三小)	23	8	23	54
ひまわり第2(栃木第三小)	1	9	13	23
しろのうち第1(栃木第四小)	11	5	10	26
しろのうち第2(栃木第四小)	9	6	9	24
杉の木第1(栃木第五小)	12	20	24	56
杉の木第2(栃木第五小)	8	8	20	36
のびっこ第 1(南小)	10	6	9	25
のびっこ第 2(南小)	8	7	13	28
いとひば第1(吹上小)	12	11	26	49
いとひば第 2(吹上小)	14	9	25	48
えのき(千塚小)	9	6	21	36
しろやま(皆川城東小)	6	5	24	35
大平中央第1(大平中央小)	19	12	21	52
大平中央第2(大平中央小)	11	16	20	47
大平南第1(大平南小)	10	15	10	35
大平南第2(大平南小)	11	11	13	35
大平東第1(大平東小)	7	4	11	22
大平東第2(大平東小)	6	6	13	25
大平西第1(大平西小)	37	33	0	70
大平西第2(大平西小)	0	0	38	38
部 屋 (部 屋 小)	3	2	7	12
藤岡第1(藤岡小)	11	9	13	33
赤麻(赤麻小)	9	4	10	23
三鴨(三鴨小)	6	3	4	13
げんきっこ第1(合戦場小)	23	0	30	53
げんきっこ第2(合戦場小)	0	23	9	32
さくらんぼ第1(家中小)	4	8	15	27
さくらんぼ第2(家中小)	3	8	16	27

キッズ(赤津小)	4	12	26	42
岩舟第1(岩舟小)	10	5	20	35
岩舟第2(岩舟小)	7	7	17	31
岩舟第3(岩舟小)	9	5	19	33
静和第1(静和小)	7	11	16	34
静和第2(静和小)	9	5	20	34
小野寺北 (小野寺小)	3	2	4	9
小野寺南 (小野寺小)	2	4	12	18
合計	358	337	627	1,322

(2) 公設民営学童保育利用者数

(単位:人)

1 学年	2 学年	3 学年以上	計
9	16	11	36
13	11	11	35
0	0	24	24
4	8	10	22
7	8	32	47
23	13	0	36
22	14	0	36
0	9	28	37
0	10	23	33
0	0	25	25
1	11	16	28
15	2	19	36
2	16	15	33
4	8	2	14
100	126	216	442
	9 13 0 4 7 23 22 0 0 1 15 2	9 16 13 11 0 0 0 4 8 7 8 23 13 22 14 0 9 0 10 0 0 1 1 11 15 2 2 16 4 8	9 16 11 13 11 11 0 0 24 4 8 10 7 8 32 23 13 0 22 14 0 0 9 28 0 10 23 0 0 25 1 11 16 15 2 19 2 16 15 4 8 2

(3) 民設民営学童保育利用者数

(単位:人)

学	1 学年	2 学年	3 学年以上	≅ †
3」学童クラブ	7	3	28	38
さくら学童クラブ	15	13	23	51
さくら第2学童クラブ	12	8	24	44
栃木 3J 学童クラブ	7	8	27	42
栃木さくら学童クラブ	15	6	22	43
SES	11	15	13	39
学童保育フレンド	4	14	8	26
ハートキッズ	5	10	9	24

Fuji Kids Academy	8	7	20	35
ひまわり学童クラブ	4	4	15	23
合計	88	88	189	365

23 学童保育施設整備事業

年々増加傾向にある学童保育利用者の受入れ拡大を図るため、大平西小学校敷地内に「大平西子どもの家 2 号館(2 クラス)」を整備し、令和 6 年度から大平西第 3 学童保育を開設することで待機児童の解消を図った。

24 児童福祉関係

(1) 児童福祉施設措置児童数

(単位:人)

	施	司	n X	別		児	童	数
						男	女	計
爭	L	児	施		設	2	3	5
J	き 童	養	護	施	設	25	20	45
炉	1 童	自立	支 援	施	設	2	2	4
炉	1 童	心理	治療	施	設	2	1	3
7	ファ	ミリ	一 ホ	; —	4	2	1	3
É	立立	援	助	施	設	2	_	2
隨	章 害	児フ	八 所	施	設	8	1	9
身	水体 『	章害者	新療 [濩 施	設	1	1	2
		里親	委託			5	1	6

(2) 家庭児童相談室

家庭における適正な児童養育その他家庭児童福祉の向上を図るため、家庭相談員4 人により各種の相談指導を行った。また、ヤングケアラー・コーディネーター1名による啓発活動と児童の状況把握や相談支援を行った。

月別・相談区分別相談指導件数及び訪問回数

区分	養護	相談	保健	障害	非行		育成相	目談		その他	合計	訪問回数
月	虐待	その他	相談	相談	<i>]</i> 7F 1 J	性格行動	不登校	適性相談	龍・しつけ	て り 他	(件)	(回)
4	553	8	_	-	4	_	-	_	4	_	569	103
5	473	6	_	_	5	-	-	_	2	-	486	123
6	464	1	_	_	5	-	-	_	8	-	478	92
7	464	1	_	1	2	-	ı	_	7	1	476	114
8	349	-	_	-	5	4	ı	_	2	1	361	93
9	411	-	_	-	3	6	ı	_	2	1	423	85
10	354	-	_	2	1	4	3	_	_	ı	364	83
11	376	_	_	2		5	20	_	10	1	414	97
12	405	1	_	_	_	8	27	_	4	1	446	84

1	341	1	_	_	_	1	24	_	8	4	379	162
2	565	-	-	_	_	1	32	_	6	3	607	65
3	489	-	-	_	4	1	16	_	6	1	517	101
計	5, 244	18	_	5	29	30	122	_	59	13	5,520	1, 202

ヤングケアラー対応人数 18人

ヤングケアラー・コーディネーター対応件数 延べ490件

(3) 養育支援家庭訪問事業

児童虐待防止対策として養育支援家庭訪問事業支援員2人を配置し、児童の養育力不 足のため支援を要する家庭に対し、家庭訪問等による育児・家事の援助を行った。

月別・ケース区分別訪問回数及び対応ケース数

区分	養育者の	走	家庭養育	施設等から	心身上の	合計	対応ケース
月	諸問題	虐待関係	上の問題	の家庭復帰	諸問題	(回)	数 (件)
4	22	2	2	2	_	28	19
5	19	2	1	1	_	23	20
6	22	1	2	1	_	26	21
7	17	1	2	1	_	21	18
8	22	1	3	I	_	25	22
9	15	3	1	1	_	19	15
10	18	1	2	1	_	21	16
11	16	1	4	I	_	20	13
12	15	1	7	I	2	24	18
1	18	1	2	1	1	23	20
2	17	1	1	1	2	22	15
3	16	-	1	ı	_	17	15
計	217	11	27	9	5	269	月平均18

25 配偶者暴力相談支援センター関係

相談、証明書等発行状況

	相談	来所	電話	訪問	証明書等発行件数		
l	人数	延件数	延件数	延件数	証明青寺先11件剱		
	165 人	246 件	523 件	62 件	住/意見 24 件 保/年 3 件 来 1 件 意見提出 3 件		

※ 住/意見 … 「住民基本台帳事務における支援措置申出書」に対する意見

保/年 … 健康保険、年金に係る証明書

来 … 来所相談証明書

意見提出 … 配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第 14 条第 2 項 に基づき裁判所から意見提出を求められた件数

26 相談支援等業務状況

34

(1) 心・育ちの相談室

医師や臨床心理士等が子どもの発達や心の課題について相談を受け、必要に応じた 検査を行い、専門的評価に基づく助言を行った。

面接相談 · 検査実績

(単位:件)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
面接相談	546	500	385
電話相談		21	58
オンライン相談		1	1
知能検査	87	47	16
言語検査	72	79	59

(2) 子育て支援マイサポートチーム事業

子育て支援コーディネーターが定期的な子育て状況の確認や支援ニーズの確認を行い、児童が 18 歳になるまで家族をサポートする登録制のマイサポートチーム事業を行った。

登録者数	662 人 (うち令和5年度新規登録者39人)
面接・電話相談 (延べ件数)	290 件

(3) 関係機関への巡回相談

臨床心理士や言語聴覚士、作業療法士等が、保育園・幼稚園、小中学校等への巡回 相談を行い、児童の発達に合わせた効果的な指導方法について助言を行った。

巡回相談実績

(単位:回)

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
幼稚園・保育園	72	47	37
学童保育	22	20	12
小中学校	27	29	30
合計	121	96	79

27 発達相談等への専門職の派遣

健康増進課所管の乳幼児発達相談・5 歳児発達相談等に臨床心理士、言語聴覚士、作業療法士を派遣し、行動観察や検査結果から子どもの発達についてアセスメントを行い、保護者や保育士への助言を行った。

(1) 乳幼児発達相談派遣実施状況(検査、保護者面接)

派遣回数	観察人数	心理職等派遣延べ人数
18 回	89 人	58 人

(2) 5 歳児発達相談派遣実施状況(行動観察、保育士面接)

派遣回数 観察人数 心理職等派遣

33 回	194 人	68 人
------	-------	------

28 啓発活動

障がいの有無にかかわらず全ての子どもが地域の中で豊かに暮らせるよう、保護者や 支援者のための研修や市民向けの講座を開催した。

(1) 啓発活動(講演会等講師派遣)

実 施 日	演 題 等	主 催
7月7日 (金)	通級指導教室担当者研修会	学校教育課
7月14日 (金)	保護者支援講演会	保育課

(2) 支援者専門研修(子ども支援スキルアップ研修)

実 施 日	演題等	講師
8月18日(金)	子どもの発達と心の理解	こどもサポートセンター
0 71 10 日 (亚)	100%是60%经济	公認心理師 渡邊文子氏
		宇都宮大学大学院
8月23日(水)	アセスメントとプランニング	教育学研究科
		准教授 司城紀代美氏
10 0 07 0 (A)	発達的課題や心因性の課題を持つ児童	上毛病院精神科・心療内科
10月27日(金)	への支援 1	医師 星野美幸氏
	※ 本仏細胞 めと口体の細胞を せる日本	目白大学
11月8日(火)	発達的課題や心因性の課題を持つ児童	心理カウンセリング学科
	への支援 2	教授 髙橋稔氏

(3) 保護者研修(ペアレントトレーニング)

実 施 日	演 題 等	講師
	自分らしく前向きな子育てができる よう、家庭での子どもへの関わり方 を学ぶ	明星大学心理学部心理学科 教授 竹内康二氏

(4) ペアレントクラブ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(5) 市民講座

実 施 日	演 題 等	講師
8月25日(金)	田心 フのとはのとの歴史業点	上毛病院精神科・心療内科
6 月 25 日 (並)	現代っ子のための心の健康講座	医師 星野美幸氏
11日17日(人)	不登校・行き渋りの子どもの心	こどもサポートセンター
11月17日(金)		公認心理師 渡邊文子氏
10 日 7 日 (十)	家庭内における親と子のかかわり	こどもサポートセンター
12月7日(木)	~子育てタイプを知ることから~	発達臨床心理士 佐藤秋子氏

(6) 事業課題検討会議(こどもサポートセンター専門者会議)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

29 未就学児ことばの教室

言語発達に課題を持つ未就学児童を対象にことばの指導を行った。

(単位:人)

	実人数	延べ人数	実施場所
栃木教室	34	801	こどもサポートセンター
大平教室	12	326	大平健康福祉センター
藤岡教室	3	59	藤岡保健福祉センター
都賀·西方教室	1	27	関東ホーチキにしかた体育館
岩舟教室	4	85	静和地区公民館
合 計	54	1, 298	

30 よみかき教室

言語聴覚士等が、読み書きの基礎について専門的な支援を行った。

(単位:人)

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
実 人 数	44	29	7
延べ人数	163	133	31

31 いろどり教室(放課後等巡回支援教室)

臨床心理士等が、集団生活に課題を持つ児童を対象に、情緒の安定やコミュニケーション能力の伸長を目的としたプログラムを実施した。また、その経過を保護者や支援者と共有することで、児童の成長に合わせた支援の手立てについて理解を促した。

(1) 未就学児

(単位:人)

- ′.	71:402 7 72			(1 12 : / 1/
		令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
	実 人 数	77	37	10
	延べ人数	389	242	83

(2) 学齢児

(単位:人)

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
実 人 数	334	266	128
延べ人数	1,577	1,429	757

32 こどもサポートクラブ

こどもサポーター (ボランティア) の協力のもと、地域での仲間づくりや社会性の伸長を目的としたクラブ活動を行った。発達特徴に合わせた支援を行うため専門員も参加した。

	回数(回)	延べ参加人数 (人)	実施場所
アート	8	37	こどもサポートセンター

ミュージック	8	12	こどもサポートセンター
クリニカルアート	8	22	こどもサポートセンター
フットサル	8	54	屋内運動場
合 計	32	125	

33 こども家庭センター開所準備

こども家庭センターの開所に向け、庁内関係課で構成したタスクフォースにて検討事項の協議を行った。

	実施回数(回)	主な検討事項
		・現状の課題と改善策
全体会議	4	・総合相談窓口の設置について
主件云哉		・組織の構成、開所場所
		・開所に伴う懸念事項
		・組織の体制
佃叫人举	9.7	・所管業務の調整
個別会議	27	・関係機関との連携、情報共有について
		・サポートプランの様式作成について

開所場所:栃木保健福祉センター2階事務室

34 未就園児定期的な預かりモデル事業の実施

単年度の事業として、保育所の空き定員等を活用した未就園児の定期的な預かりモデル事業を、民間の地域子育て支援拠点において実施した。

事業利用状況

(単位:人)

	0 歳	1歳	2 歳	合計
実人数	146	96	48	290
延べ利用人数	187	171	95	453

※0歳は生後4か月以降が対象

35 「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムin栃木市の開催

こどもや子育て世代に優しい社会づくりを推進する取組が広がることを目的として 行う「こどもまんなかアクション」リレーシンポジウムを、民間保育園連絡協議会が 主催するおやこほいくえんの場を利用して開催した。

また、開催に併せて、市長がこどもまんなか応援サポーターへの就任を宣言した。

• 開 催 日:3月12日

・開催場所:栃木市役所本庁舎1階市民交流スペース

36 新型コロナウイルス感染防止対策の実施

国、県の感染防止対策の方針に則り、令和5年5月の5類移行までの間、各施設に適宜通

知、連携し、感染拡大防止に努めた。

37 幼児教育・保育の無償化に伴う副食費の減免実施

幼児教育・保育の無償化後に実費徴収となる副食費については、市独自の減免拡充を 行い、保護者負担の軽減に努めた。

38 保育所等整備

令和2年3月に策定した「栃木市保育所等整備基本方針」に基づき、いまいずみ保育園 については、令和3年度に選定した事業者の整備計画により、実施設計及び園舎等建築工 事に着手した。また、令和6年度の施設整備に係る国補助金の事前協議等を行った。

また、栃木市認定西方なかよしこども園の屋根や外壁の改修工事を、とちぎコミュニティプラザ内にある栃木市はこのもり保育園の空調の更新工事を施工した。

令和6年度の栃木市大平南第1保育園の改修工事施工に向け、設計業務を委託した。

- (1) 民設民営施設整備スケジュール (いまいずみ保育園)
 - ・令和5年度 実施設計、工事着手 など
 - ・令和6年度 工事、保護者等説明会 など
 - ・令和7年度 開園

39 保育所第三者評価の実施

公立保育所の提供するサービスの質の向上と、利用者の選択支援のため、保育所及び 利用者以外の公正・中立な第三者機関による専門的かつ客観的立場からの評価を行った。

・実施園 藤岡は一とらんど保育園

都賀よつば保育園

40 幼保小連絡協議会交付金交付事業

保育園、認定こども園及び小学校間の情報交換や授業交流等を推進し、園児や児童の 実態や教育、保育内容等についての相互理解を深め、また教職員の資質向上を図り、連 携を強化することを目的とする協議会の活動に対する交付金を活用しながら、研修会を 実施した。

- ・5月9日 第1回研修会
- · 10月27日 第2回研修会

41 施設運営全般(公立)

- (1) 施設運営上の目標
 - ・幼児の心身の発達を助長するために、特に安定感のある物的及び人的環境の整備
 - ・幼児と保育士等職員が相互に関わり合う場合に必要な空間としての環境と設備の 有効利用
 - ・保育内容の充実と技術の向上
 - 安全対策と緊急時の対応
 - ・地域における子育て支援

(2) 保健管理

ア 健康診断の実施状況

区分	回 数	実 施 月	対 応
健康診断	2	5月・10月	結果を保護者に連絡
歯科検診	2	6月・10月	結果を保護者に連絡

イ 検便等の実施状況

区分	回 数	実 施 月	対 応
寄生虫卵検査	1	6月	結果を保護者に連絡
尿検査	2	5月・10月	結果を保護者に連絡

ウ 健康状態の観察及び個別検査の状況

(ア) 観察

朝、出席受付の際子どもの状態を観察し、保護者から家庭での状況を聴取して対応。

(イ) 個別検査

保育中の発熱、けがなどを随時確認し、保護者に連絡の上、処置。

(ウ) 伝染病の発生と管理

- ・流行性疾病の場合は、登園停止として、医師の診断により対応。
- ・保護者に掲示等で流行の周知。

(3) 児童保育の内容

ア 保育目標

- ・心身ともに健康な子ども
- ・自分で考え行動する子ども
- ・喜んで話したり聞いたりする子ども
- ・人とのかかわりの中で相手を思いやる子ども
- ・豊かな感性を持つ子ども
- ・地域の中で育つ子ども

イ 保育内容の構成と指導計画

保育目標に基づき年齢別に年間計画、月案、週案及び日案の計画を立てた。

ウ 年間行事実施状況

区分	社会的行事に合わせた行事	主 な 行 事
4月		入園式
5月	こどもの日	園外保育
6月	歯の衛生週間、時の記念日	保育参観
7月	七夕祭り	納涼祭
8月	お盆	
9月	防災の日、敬老の日、秋分の日	お月見会
10月	体育の日	運動会
11月	文化の日、勤労感謝の日	

12月	師走	保育参観
1月	お正月	新年のつどい、凧揚げ
2月	節分	なわとび大会
3月	ひなまつり	お別れ遠足、お別れ会、卒園式

※その他、毎月誕生児の誕生会を催した。

エ 特別支援保育の状況

• 特別支援保育対象児童数

(単位:人)

施設名	人数	施設名	人数
いまいずみ保育園	12	大平南第1保育園	6
くらのまち保育園	6	藤岡は一とらんど保育園	6
おおつか保育園	6	都賀よつば保育園	4
はこのもり保育園	6	認定西方なかよしこども園	10
大平西保育園	5	いわふね保育園	10
		合 計	71

- ・保育方法 混合保育で実施
- (4) 防災対策の状況
 - ア設備、遊具等の整備点検
 - イ 避難訓練
 - ウ 安全のための実施訓練 事故、災害防止及び交通安全訓練等を定期的に実施
 - エ 災害時対応マニュアルの確認
- (5) 給食実施状況
 - ア 予定献立の作成

献立は、栄養士が原案を作成して、毎月の調理員会議にて決定した。

イ 給食構成

	種類類		区	分	給 食 構 成			
	/.\	/\		クローナ 国	国	3歳未	満児	主食、副食、おやつ(完全給食)
	公 立 保 育 園		3歳以	上児	主食(木曜日のみ)、副食、おやつ			
	認定西方なかよしこ		方なかよしこども園		3歳未	満児	主食、副食、おやつ(完全給食)	
					0 共 11 1日	保育園	主食、副食、おやつ(完全給食)	
Ī					3歳以上児	幼稚園	主食、副食 (完全給食)	

42 幼稚園就園奨励費補助金交付事業

(市単独補助事業幼稚園等第三子以降支援特別補助金)

第三子以降が幼稚園に就園する園児の保護者の経済的負担を軽減するため、保育料を 減免した園に対し交付する補助金。

- · 交付園 8 園
- 交付対象人数 17 人
- 交付額 2,470,400 円

43 幼稚園等教育助成補助事業

市内の私立認定こども園に対し、幼児教育振興のために交付する補助金。

- · 交付園 16園
- 交付額 300,000円 \times 16園=4,800,000円

44 幼稚園等子育て支援事業費補助事業

市内の私立認定こども園に対し、子育て支援事業拡充のために交付する補助金。

- 交付園 16園
- ・交付額 500,000円×16園=8,000,000円

45 幼稚園等児童災害共済等加入費補助事業

市内の私立保育園、認定こども園、小規模保育事業所に入園する就学前児童の事故等への適切な対応や安心安全な教育・保育環境の確立を図るため、災害共済又は賠償責任保険の加入費に対し交付する補助金。

- 交付園 26園
- · 交付額 1,222,820円

46 幼稚園等療育支援補助事業

私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設における発達に課題がある幼児の教育の増進を図るため、当該幼児を受け入れる私立保育園、認定こども園及び小規模保育施設に対し交付する補助金。

- · 交付園 17園
- ·交付額 500,000円×17園=8,500,000円

47 保育所・認定こども園・小規模保育事業所

保育所・認定こども園(保育部分)・小規模保育事業所は、児童福祉法に基づき保育を 必要とする乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設であり、保護者の就労、疾 病等の事由により、家庭において児童を保育することができない保護者に代わり保育す ることにより、その心身の健全な発達・育成を図った。

また、家庭環境の変化に対応し、子育て家庭を支援するため、乳幼児の入園や保育料等に関する相談等を行った。

(1) 入所状況

ア 年齢別児童数 (3月1日現在)

(単位:人)

区分	施設名	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳以上	合計
保	いまいずみ保育園	8	17	13	20	46	104

育	くらのまち保育園	12	14	16	19	44	105
所		6	10	10	9	28	63
//							
	はこのもり保育園	13	16	21	29	57	136
	大 平 西 保 育 園	6	12	10	12	29	69
	大平南第1保育園	4	6	7	7	15	39
	藤岡は一とらんど保育園	5	7	10	11	22	55
	都賀よつば保育園	6	19	16	26	51	118
	いわふね保育園	9	15	17	14	31	86
	さくら第2保育園	10	40	0	0	0	50
	けやき保育園	17	28	30	27	58	160
	大平中央保育園	10	16	20	20	38	104
	ひ か り 保 育 園	10	12	14	17	29	82
	フォレストキッズ保育園	13	18	21	22	43	117
	すみれ保育園	6	11	9	13	20	59
	市 外 委 託	1	7	8	11	18	45
	認定西方なかよしこども園	7	10	14	17	42	90
	認定こども園アルス幼稚園	6	12	12	13	44	87
	認定こども園アルス南幼稚園	3	6	6	11	26	52
	認定こども園おおみや幼児教育センター	5	12	18	18	34	87
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	4	8	7	7	18	44
	さくら学園 SEI 認定こども園	0	9	9	15	32	65
認立	認定こども園さくら	16	2	44	50	110	222
定こ	認定こども園栃木幼稚園	1	4	4	5	10	24
ども	認定こども園ひらかわ幼稚園	0	5	4	7	9	25
園	認定こども園吹上幼稚園	6	15	16	18	42	97
保育	認定こども園若葉幼稚園	3	7	4	7	14	35
部		6	13	12	19	44	94
分	認定こども園大平みなみ幼稚園	6	14	11	14	44	89
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	3	5	7	14	31	60
	認定こども園ふじおか幼稚園	5	17	20	19	55	116
	認定こども園都賀幼稚園	3	11	12	9	30	65
	認定こども園岩舟幼稚園	5	12	8	14	25	64
	認定こども園しずわでら幼稚園	17	28	33	34	75	187
	市外委託	5	8	1	6	15	35
	119 717 安 111	J	U	1	U	10	55

小组	ちびっこランドイオン栃木園	5	8	5	_	_	18
小規模保育事業所	きらら保育園栃木大宮	6	9	6	_	_	21
育事業	うずま保育園	5	9	5	_	_	19
所	とちぎメリーランド保育園	5	6	7	_	_	18
	市 外 委 託	2	1	0	_	_	3
	合 計	260	479	487	554	1,229	3,009

イ 副食費免除の状況 (3月1日現在)

(単位:人)

区分	免除なし	公的免除	独自免除	合計
令和5年度	2, 143	559	417	3, 119
令和4年度	2, 266	614	436	3, 316

※公的免除:国基準による免除対象者数 ※独自免除:市基準による免除対象者数

※他市町からの受託者については、在住地算定区分のため含まない。

(2) 延長保育の状況

(単位:人)

年度	標準時間認定児童	短時間認定児童
平度	延べ利用人数	延べ利用人数
令和5年度	45, 783	34, 728
令和4年度	45, 268	27, 852
令和3年度	49, 334	20, 708

(3) 一時預かりの状況

(単位:人)

年度	一般型	幼稚園型	余裕活用型
平 <i>及</i>	延べ利用者数	延べ利用者数	延べ利用者数
令和5年度	5, 194	31, 783	99
令和4年度	3, 394	34, 028	164
令和3年度	3, 882	31, 340	180

(4) 休日保育の状況

(単位:人)

実施施設名								延べ利用者数	
認	定	۲	ど	ŧ	園	さ	<	6	293

(5) 病児保育事業

(単位:人)

実施施設名	病児対応型	病後児対応型	体調不良児対応型
美	延べ利用者数	延べ利用者数	延べ利用者数
フォレストキッズ保育園	213		
認定こども園さくら		10	
とちぎメリーランド保育園			168

(6) 特別保育科目設定実施事業

ア 世代間交流事業

高齢者福祉施設等への訪問や、季節的行事・伝承遊びに地域の高齢者等を招待し、 世代間のふれあいを行った。

イ 異年齢児交流事業

入園前の乳幼児とその保護者を対象に、保育園児との交流を通し、遊びの楽しさ や育児についてお互いに学びあえる場を設けた。

ウ 子育て・仕事両立支援

乳幼児をもつ保護者等に対し育児講座の開催や育児に関する情報提供等を行った。

(単位:回)

区	実施施設名 —							j	実施 回数	
分								ア	イ	ウ
	いま	7)	ず	み	保	育	園	_	-	1
	くら	の	ま	ち	保	育	園	1	_	_
	おお) た)7	保	育	園	_	_	_
	はこ	の	ŧ	り	保	育	園	_	_	1
	大 5	F F	西	保		育	園	_	1	_
	大 平	南	第	1	保	育	園	_	1	_
保	藤岡ル	ナ ー	کے کے	5 ん	본	保育	園	1	1	1
育所	都賀	よ	つ	ば	保	育	園	1	1	-
121	いわ	£	* *	a	保	育	園	-	1	1
	さく	5	第	2	保	育	園	10	10	10
	け	や	き	保		育	園	_	1	2
	大 平	中	1 j	₹	保	育	園	_	_	9
	ひ 7	32	り	保		育	園	1	_	1
	フォ	レス	١ ٤	ド ッ	ズ	保育	園	7	3	12
	す。	ب	れ	保		育	園	_	_	_
	認定西	方方	なか	ょ	しこ	ども	園	_	_	1
認	認定ご	. ど	も園	アノ	ルス	幼 稚	園	2	16	16
認定こども園	認定こ	ども	園り	アル	ス南	可幼 稚	園	_	21	_
ども	認定こど	も園お	おみや	や幼児	教育	センター	_	2	112	17
園(認定こど	も園國	學院力	大學板	未二	杉幼稚園		_	_	_
保 育	認定	٢	ども	·]		<u> </u>	5	10	10	10
保育部分)	さくら	学園	SE	I 認	定こ	こども	園	5	2	2
	認定	- E	t	園 栃	木	幼稚	園	1	66	70
	認定こ	ども	園で	トら	かま	つ 幼 稚	園	_	22	1

	認定こども園吹上幼稚園	_	-	-
	認定こども園若葉幼稚園	1	66	70
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	4	40	40
	認定こども園大平みなみ幼稚園	2	3	_
	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	4	36	45
	認定こども園ふじおか幼稚園	2	12	10
	認定こども園都賀幼稚園	2	2	_
	認定こども園岩舟幼稚園	3	1	-
	認定こども園しずわでら幼稚園	-	35	13
小	ちびっこランドイオン栃木園	-	_	-
規 模 保	きらら保育園栃木大宮	-	_	-
小規模保育事業所	うずま保育園	1	_	1
所	とちぎメリーランド保育園	1	-	-
	合 計	61	463	334

48 子育てのための施設等利用給付費

- ・1号認定児童・・・ 2名
- ・2号認定児童・・・210名 預かり保育利用 206名

認可外保育施設利用 2名

一時預かり事業利用 2名

・3号認定児童・・・ 8名 預かり保育利用 1名

認可外保育施設利用 7名

第3章 母子及び寡婦福祉

- 1 ひとり親家庭福祉関係
- (1) 母子寡婦福祉資金貸付申請状況

種	類	件 数 (件)	金 額(円)
修 学	資 金	2	6, 694, 800
就 学 支	度 資 金	2	575, 800
合	計	4	7, 270, 600

(2) 母子生活支援施設の利用状況

配偶者からの暴力や生活上の問題等から保護を要する母子を母子生活支援施設に入 所措置し、母子の福祉の向上を図った。

施設	継続	新規入所	退所	令和 5 年度末時 点での入所状況	
県内(0か所)	1 世帯	0 世帯	1 世帯	0 世帯	
県 外 (1か所)	3 人	0 人	3 人	0 人	

第4章 障がい者福祉

1 身体障がい者の現況(身体障害者手帳交付状況) (単位:人)

	障がい区分				手帳所持者数	新規交付者数
視	覚	障	が	٧١	344	31
聴	覚 •	平 衡	障	がい	718	60
音声	・言語	・そし	やく	障がい	66	1
肢	体 不	自 由	障	がい	2, 522	66
内	部	障	が	٧١	1,992	204
複	合	障	が	۲,	269	-
	合		計		5, 911	362

2 知的障がい者(児)の現況(療育手帳交付状況)

(単位:人)

	Л	障がい児(18歳未満)	障が	合 計	
区	分	男	女	男	女	合 計
重度(A	A 1 · A 2)	71	29	301	246	647
中度(В1)	58	24	279	203	564
軽度(В2)	114	47	255	121	537
合	計	243	100	835	570	1,748

- 3 身体障がい者(児)の補装具等の交付状況
- (1) 身体障がい者(児)の補装具交付及び修理

アー件数 (単位:件)

	IZ		→		身	体障がい	者	身体障がい児		
	区		分		交付	修理	合計	交付	修理	合計
義		義	手		2	_	2	-	_	_
肢		義	足		_	9	9	-	1	1
		下	肢		27	8	35	4	-	4
装		靴	型		5	1	6	_	-	-
具		体	幹		2	-	2	-	-	_
		上	肢		_	_	_	-	-	_
座	立 伊	· 持	装	置	2	6	8	6	2	8
盲	人多	全全	つ	え	3	-	3	-	-	_
義				眼	_	_	_	-	-	_
眼	矯	正	眼	鏡	_	-	_	_	-	_
鏡	遮	光	眼	鏡	5	_	5	_	_	_

	弱	見	眼	鏡	_	_	_	_	_	_
	高度難耶	恵用ポ	ケット	型	1	1	2	_	_	_
補	高度難	聴用	耳掛け	型	57	25	82	_	_	_
聴	重度難取	恵用ポ	ケット	型	-	_	_	_	-	-
器	重度難	聴用	耳掛け	型	24	15	39	1	2	3
	耳あなれ	型 (オータ	パーメイト	`)	_	_	_	_	_	-
人	エ	内	I	F	_	_	_	_	_	_
まいよ	普	通		型	12	18	30	3	2	5
車いす	そ	の		他	5	4	9	6	3	9
電	動車	Ĺ	()	す	1	8	9	_	_	_
座位	上 保	持	V	す	_	_	_	1	_	1
頭	部 保		持	具	_	-	-	_	_	_
歩	行	ř		器	3	_	3	_	_	_
步	亍 補	助	つ	え	3	_	3	_	_	_
重度障	がい者用	意思	伝達装	置	1	_	1	_	_	_
	合	計			153	95	248	21	10	31

イ 費用

(単位:円)

区分	総額		
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	松似	公費分	自己負担額分
身体障がい者	19, 781, 492	19, 239, 334	542, 158
身体障がい児	8, 409, 697	7, 963, 186	446, 511

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

(2) 障がい者(児)等の日常生活用具の給付

ア 件数

(単位:件)

区	分		障がい者等	障がい児	小児慢性特定 疾患児
特殊	寝	台	4	_	1
特殊マ	ツ	<u>۲</u>	3	_	_
床ずれ防	止 用	具	1	-	1
特殊	尿	器	-	-	_
入 浴	担	架	-	_	_
体 位 変	換	器	_	_	_
移 動 用	リフ	1	_	_	_
移動用リフトス	リングシ	ート	_	_	_
訓練いす(児のみ	.)	_	_	_
訓練用ベッド	(児のみ	*)	_	_	_

入 浴 補 助 用	具	6	-	1
腰掛便	座	1	_	_
洗净機能付便	座	-	_	_
昇 降 機 能 付 便	座	_	_	_
歩 行 支 援 用	具	2	_	_
T字状・棒状のつ	え	2	_	_
頭 部 保 護	帽	2	1	1
火 災 警 報	器	-	-	-
自 動 消 火	器	-	-	-
電 磁 調 理	器	1	-	-
歩行時間延長信号機用小型送信	i 機	-	-	-
聴覚障がい者用屋内信号装	置	2	-	-
透析液加温	器	1	-	_
ネ ブ ラ イ ザ	_	-	-	1
電気式たん吸引	器	8	-	2
酸素ボンベ運搬	車	-	-	_
盲 人 用 体 温	計	-	-	-
盲人用体重	計	2	-	_
携带用会話補助装	置	-	-	-
点字ディスプレ	イ	-	_	_
点字	器	-	_	-
点字タイプライタ	<u> </u>	-	_	_
視覚障がい者用ポータブルレコーク	Ť—	ı	_	_
視覚障がい者用活字文書読上げる	美置	1	_	_
視覚障がい者用拡大読書	器	1	_	_
盲 人 用 時	計	3	_	_
聴覚障がい者用通信装	置	2	_	_
聴覚障がい者用情報受信装	置		_	_
人 工 喉	頭	1	_	_
埋込型用人工	鼻	12	_	7
人工内耳外部装	置		_	_
情報·通信支援用	具	4		_
ストマ用装	具	3, 891	26	-
紙おむ	つ	546	259	_

収	尿	器	1	-	-
居宅生	三活動作補助	用 具	3	_	-
パルフ	スオキシメー	・ター	2	_	-
自家発電	『機又は外部バッ	テリー	_	-	_
車	٧١	す	_	_	_
ク ー	・ルベジ	スト	_	_	-
紫外線	泉カットクリ	ーム	-	-	-
合		計	4, 502	286	14

イ 費用

(単位:円)

	区	分		総額
障	が	い者	等	44, 826, 289
障	が	V \	児	3, 216, 578
小 児	慢性	特定疾	患 児	467, 151

(3) 軽度·中等度難聴児補聴器購入費等助成事業

身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度の難聴児の補聴器購入費等の 一部を助成した。

(単位:件)

ア 件数

	区分	交付	修理	合計
	軽度・中等度難聴用ポケット型	_	_	_
	軽度・中等度難聴用耳かけ型	1	6	7
補	高度難聴用ポケット型	_	_	_
聴器	高度難聴用耳掛け型	_	_	_
HH	重度難聴用ポケット型	_	_	_
	重 度 難 聴 用 耳 掛 け 型	-	_	_

イ 費用 (単位:円)

区分	総額			
	形心 行只	公費分	自己負担額分	
軽度・中等度難聴児	336, 299	224, 199	112, 100	

※公費分の給付に加え、市単独の事業として自己負担額分についても助成を行った。

4 身体障がい者の自立支援医療(更生医療)給付状況

(1) 件数 (単位:件)

	区 分							
音声•	言語・	そしゃ	く機能	障がい		1		
肢	体	不	自	由		-		

心	臓	機	能	障	が	V	72
腎	臓	機	能	障	が	V \	506
肝	臓	機	能	障	が	V	6
免	疫	機	能	障	が	V	23
合				Ī	計		608

(2) 費用 (単位:円)

総額	国県負担金対象分	市単独助成分
139, 745, 629	139, 240, 633	504, 996

5 身体障がい者の自立支援医療(育成医療)給付状況

(1) 件数 (単位:件)

	区	給付決定件数			
視覚	機	能 障	が	<i>۱</i> ۷	-
聴覚・	平衡	機能	章 が	. V	_
音声・言	語・そ	しゃく機	能障	がい	7
肢	本 7	自		由	3
心臓	機	能 障	が	٧١	_
小腸	機	能 障	が	٧١	_
肝臓	機	能 障	が	٧١	_
その	他 機	能 障	が	V	4
- /	<u>}</u>	言	+		14

(2) 費用 (単位:円)

総額	国県負担	担金対象分	市単独助成分		
73	3, 925	610,824	123, 101		

6 各種手当の状況

障がいに関係する手当

種	別	受給者数 (人)	支給額 (円)		
特定疾患者	介護手当	1,474	50, 598, 000		
件 四 歴 ぶ い、 本	特別障がい者手当	104	33, 215, 480		
特別障がい者 等手当	障がい児福祉手当	58	10, 717, 620		
4.1=	福祉手当(経過的)	2	272, 480		
重度障がい児支	援手当	126	4, 245, 000		
特別児童技	夫養 手 当	266	県で支給		

7 福祉タクシー料金助成事業

障がい者及び高齢者の社会参加の促進を図るため、「福祉タクシー利用券」により、 タクシー料金を助成した。

区	分	実施状況				
		5,990人				
交付者数	障がい者	813人				
	高齢者	5,177人				
交付枚数		139,020枚				
利用枚数		68,510枚				
利 用 率 (利用枚	数/交付枚数)	49.2%				
助 成 額		34,255,000円				

8 身体障がい者福祉関係

障がい者の体力増進を図るため、次の事業を実施した。

- (1) 体力回復トレーニング
 - · 日程 9月3日 (日)
- (2) 障がい者軽スポーツ大会
 - · 日程 3月3日 (日)

9 障がい者福祉関係

(1) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障がい者の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

	サービスの種類		利用障		給付額		
			知的	精神	難病	計	(円)
	居宅介護	69	94	99	4	266	129, 252, 139
	行動援護	1	14	-	_	15	2, 947, 565
	同行援護	48	_	_	_	48	11, 826, 171
介	短期入所	27	62	8	_	97	56, 128, 712
護給	重度訪問介護	4	_	-	_	4	28, 083, 031
付	療養介護	26	_	1	_	26	85, 778, 259
費	生活介護	147	337	29	1	514	1, 353, 183, 145
	重度障害者等包括支援	_	_	-	_	_	_
	施設入所支援	74	123	4	_	201	338, 587, 442
	特定障害者特別給付費	_	_	_	_	_	51, 505, 673

	高額障害福祉サービス費	1	6	_	_	7	50, 824
	新高額障害福祉サービス費	4	7	2	_	13	1, 606, 345
	計	401	643	142	5	1, 191	2, 058, 949, 306
	共同生活援助	32	199	122	1	354	565, 668, 441
	自立訓練	3	8	20	_	31	28, 310, 218
訓練	就労移行支援	2	4	25	_	31	36, 652, 328
訓練等給付費	就労継続支援A型	23	45	97	2	167	256, 496, 749
村井	就労継続支援B型	61	319	247	4	631	877, 022, 473
質	就労定着支援	-	3	8	_	11	2, 509, 210
	自立生活援助	_	-	ı	-	-	_
	計	121	578	519	7	1,225	1, 766, 659, 419
相談	計画相談支援	321	742	481	11	1,555	81, 467, 668
支經	地域移行支援	1	ı	I	ı	1	219, 602
相談支援給付費	地域定着支援	3	4	_	_	7	607, 897
費	計	325	746	481	11	1,563	82, 295, 167
	合 計	847	1,967	1, 142	23	3,979	3, 907, 903, 892

イ 地域生活支援事業

上、 ドラの廷将		利用障		支出額		
サービスの種類	身体	知的	精神	難病	計	(円)
成年後見制度利用支援事業	_	1	4	_	5	729, 216
コミュニケーション支援事業	24	-	_	_	24	1,048,140
移動支援事業	36	68	38	1	143	7, 555, 725
訪問入浴サービス事業	2	-	_	_	2	1, 106, 304
更生訓練費及び就職支度金給付事業	_	_	_	_	_	_
日中一時支援事業	62	250	48	1	361	60, 256, 886
自動車改造費助成事業	5	_	_	_	5	500,000
自動車運転免許取得助成事業	_	_	_	_	-	_
습 計	129	319	90	2	540	71, 196, 271

(2) 障がい支援区分審査会実施状況

障害者総合支援法に定める、介護給付費の支給に関する障がい支援区分の審査・判定及び市の障がい福祉サービス支給要否決定に当たって審査会委員が意見を述べることを目的として審査会が設置されており24回開催した。実施状況は次のとおりである。

障 が い	身体		知的		精神		身体・知 的		身体・精 神		知的·精神	
支援区分	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比

1	_	_	4	1.9	3	2.6	_	_	_	_	_	_
2	10	14.3	46	21.8	58	49.6	1	2.6	1	25.0	_	_
3	16	22.8	43	20.4	40	34. 2	_	_	1	25.0	6	85.7
4	13	18.6	36	17. 1	14	11. 9	6	15.8	1	25.0	-	1
5	13	18.6	30	14.2	2	1.7	8	21.0	1	25.0	1	14.3
6	18	25.7	52	24.6	_	-	23	60.6	-	_	-	_
計	70	100	211	100	117	100	38	100	4	100	7	100
 障 が い		体・知・難病	Table 1	難病	身体	・難病	知自	り・難病	精神	申・難病		合計
支援区分	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比	人	構成比
1	_	_	-	_	1	20.0	_	_	-	_	8	1.8
2	_	_	-	-	_	-	_	_	-	_	116	25.4
3	_	_	1	50.0	2	40.0	1	50.0	_	_	110	24.1
4	_	_	1	50.0	_	_	_	_	_	_	71	15.6
5	-	_	-	-		_	1	50.0	-	_	56	12.3
6	_	_	-	-	2	40.0	_	_	-	_	95	20.8
計	_		2	100	5	100	2	100	_	_	456	100

10 障がい児福祉関係

(1) 児童福祉法に基づく障害児通所支援の利用状況

平成24年4月の児童福祉法の改正に伴い、障害児通所支援給付費により障害児通所 支援を利用した障がい児の状況は次のとおりである。

• 障害児通所給付費

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
障害児相談支援	668	36, 307, 799
児童発達支援	281	250, 050, 115
医療型児童発達支援	2	504, 330
居宅訪問型児童発達支援	-	-
放課後等デイサービス	315	484, 052, 656
保育所等訪問支援	61	5, 015, 624
高額障害児通所給付	7	70, 927
合 計	1,334	776,001,451

(2) 障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービスの利用状況

障害者自立支援給付費、地域生活支援事業により障がい福祉サービスを利用した障

がい児の状況は次のとおりである。

ア 障害者自立支援給付費

	サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
介	居宅介護	2	_
護	行動援護	_	-
給付	短期入所	9	-
費	合 計	11	-

イ 地域生活支援事業

サービスの種類	利用障がい児数(人)	支出額(円)
コミュニケーション支援事業	_	1
移動支援事業	1	11, 295
訪問入浴サービス事業	_	_
日中一時支援事業	116	11, 833, 021
合 計	117	11, 844, 316

11 地域活動支援センター事業

障害者総合支援法に基づき、障がい者及び障がい児に、創作的活動や生産活動の機会 を提供し、社会参加や交流の促進を図るために実施した。

・運営状況 (単位:人)

施設名	所 在 地	月平均通所者数 通所延べ人員
オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	101.8 1,221
さざなみの家	平柳町1-2-7	217. 8 2, 614

12 精神障がい者福祉関係

(1) 精神障がい者の現況(精神障害者保健福祉手帳交付状況)

区	分	交付者数 (人)	比率(%)
1	級	287	19. 3
2	級	847	56.8
3	級	356	23.9
合	計	1, 490	100.0

(2) 自立支援医療費 (精神通院) 受給状況

精神科外来を受診する際に自己負担金が軽減される制度で、2,484人が受給した。

13 相談支援事業

福祉に関する必要な情報の提供・助言、福祉サービスの利用支援等、必要な支援を行い、虐待の防止や早期発見、障がいのある方の権利擁護のために必要な援助を実施した。

(1) 相談支援専門員・保健師による精神保健福祉相談

ア 利用者数 (単位:人)

実人数	うち新規者	の受付経路
关 /	医療機関	その他
134	9	29

イ 支援方法 (単位:件)

訪問	面接	電話・メール	合 計
345	144	598	1,087

(2) 相談支援専門員・保健師による福祉相談

ア 利用者数 (障がい種別)

(単位:人)

	実人数	内訳	(障がい	が重複して	ている場合	は、それ	ぞれに計	上)
	夫人剱 	身体	重心	知的	精神	発達	高次脳	その他
新規	93	10	0	15	37	12	1	18
継続	144	5	3	20	83	6	2	31
合計	237	15	3	35	120	18	3	49

※継続支援している方、内6名は障がいが重複している。

イ 支援方法 (単位:件)

Ì	訪問	面接	同行支援	電話	メール	支援会議	その他	合 計
	612	210	152	1,036	16	24	4	2,054

ウ 支援内容 (単位:件)

福祉サービスの利用等	1,329	家計・経済	168
障がいや病状の理解	290	生活援助	116
健康・医療	708	就労	123
不安解消・情緒不安定	563	社会参加・余暇支援	25
保健・教育	18	権利擁護	57
家族関係・人間関係	107	その他	18
		合 計	3, 522

14 くらしだいじネット

(1) 緊急時支援事業

市と市内障がい福祉サービス事業所等との連携により、携帯電話による常時の相 談及び緊急時の対応(短期入所、居宅介護、駆けつけ応援)等の支援を行った。

ア 登録者数 78名 (うち令和5年度 新規8名)

イ 相談件数 6件

ウ 支援件数 (単位:件)

支援件数		支援方法				
人 仮 什 剱	短期入所	居宅介護	駆けつけ応援			
6	5	-	1			

(2) 一人暮らし体験事業

障がい者が親なき後も安心して自分らしく生活することができるよう、将来地域における自立生活を目指す障がい者が、体験施設において一人暮らしを体験することで、一人暮らしの課題把握や、障がい者及び家族の不安を整理し、障がい者の自立意欲の促進を図った。

ア 委託先

- ・一人暮らし体験施設の提供および支援 社会福祉法人ブローニュの森 ゆっ蔵
- ・一人暮らし体験における家事援助 栃木市内の居宅介護事業所(7事業所)
- イ 相談件数 3件
- ウ 利用実人数(日数) 3人(11日間)

15 ひきこもり対策

ひきこもり状態の方を早期に適切な支援に結びつけるために、栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター(ポラリス☆とちぎ)の協力のもと、毎月第2木曜日にひきこもり個別相談会を実施したほか、アウトリーチ事業を行った。

また、ひきこもり等の問題を抱える家族の相互理解を目的とするひきこもり家族会を 実施した。

(1) ひきこもり個別相談会

ア 実施回数 12回 (4月13日、5月11日、6月8日、7月13日、8月10日、9月14日、 10月12日、11月9日、12月14日、1月11日、2月8日、3月14日)

イ 参加人数 延べ39人(実人数12人)

(2) アウトリーチ事業

ア 面接 0回(実人数0人)

イ 訪問 7回(実人数1人)

(3) ひきこもり家族会

ア 開催日 3回 (7月19日、11月1日、3月13日)

イ 参加者 10人

16 関係機関との連携・ネットワークづくり

(1) 相談支援ネットワーク定例会

障がい児者の相談支援に携わる関係者の資質の向上、関係機関の相互の連携強化、 相談支援体制の充実強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内事業所の相談支援専門員

イ 開催回数 4回(6月26日、9月11日、11月20日、2月9日)

ウ 参加者数 延べ101人

(2) 居宅介護研修会

複雑多様化する障がいや、家族への支援等に関する専門的知識を学ぶ機会を持つと ともに、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の居宅介護事業所職員

イ 開催回数 1回(10月5日)

ウ 参加者数 12人

(3) 障がい児福祉サービス事業所連携会議

障がい児の支援に関する専門性の向上を図るとともに市内の児童を取りまく現状を 共有し、支援者間の連携強化を図るために研修会を開催した。

ア 対象者 市内の障がい児福祉サービスを提供している事業所・相談支援事業所職員

イ 開催回数 1回(10月24日)

ウ 参加者数 32人

17 障がい者等自立支援協議会

(1) 障がい者等支援担当者会議

障がい児者及び難病への支援体制の整備を図るため、支援体制に関する課題の共有 や、支援体制の整備、栃木市くらしだいじネットについて協議を行った。

ア 構成員 15名 (メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、教育関係者、保健師、当事者等)

イ 開催回数 2回 (7月14日、2月9日)

(2) 医療的ケアワーキンググループ

医療的ケアを要する障がい児者が安心して地域で生活するにあたって、適切な支援体制の整備を図るため、医療的ケア児者の支援における課題やニーズの把握、支援に必要な施策等について協議を行った。また、医療的ケア児者の支援体制の整備について研修を開催した。

ア 医療的ケアワーキンググループ会議

- (ア) 構成員 15名 (メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉 サービス事業所職員、訪問看護師、教育関係者、保健師、当事者等)
- (イ) 開催回数 3回 (6月13日、11月16日、1月16日)

イ 医療的ケア児者支援体制整備研修会

- (ア) 開催日 12月11日
- (4) 対象者 当事者(家族)、相談支援専門員、保健師等
- (ウ) 参加者数 29人
- (エ) 内容 医療的ケア児者 災害にどう備える? ~当事者(家族)にできること、支援者にできること~
- (3) くらしまるごとワーキンググループ

精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築を進めるため、精神障がい者が、地域の一員として安心して自分らしい暮らしができるよう精神保健福祉体制について協議、検討を行った。

- ア 構成員 13名(メディカルソーシャルワーカー、相談支援専門員、障害福祉サービス事業所職員、保健師、当事者等)
- イ 開催回数 4回(5月31日、8月21日、11月8日、1月25日)

18 障がい者虐待関係

障がい者の権利擁護を図るため、障がい者虐待に対する相談受付及び被虐待者の保護や自立の支援、養護者に対する支援等の対応を行った。また、虐待の早期発見や防止に関する普及啓発のため研修会を行った。

(単位:件)

(1) 障がい者虐待相談・対応状況

ア 障がい者虐待相談・対応件数

/ 17.0 . 17.11	10 00 71 70 11 30	(— 1	• 11 /	
	養護者 によるもの	障がい者福祉 施設従事者等 によるもの	使用者によるもの	合計
相談·通報·届出 受理件数	9	12	1	21
受理したケースの内 虐待の判断にいた ったケース	3	2	1	6

※受理件数の内1件は、同一ケースのため合計には計上していない。

イ 虐待ケース会議開催回数 29回

(2) 障がい者虐待防止研修会

ア 開催日 12月19日(火)

イ 対象者 障がい者福祉事業所職員(施設長及び管理者)

ウ 参加者数 49人

第5章 高齢福祉

1 高齢者人口・生活態様別統計

(1) 高齢者人口(令和5年4月1日現在)

年度 区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度
総人口(人)	157, 861	156, 301	155, 092
65 歳以上人口(人)	49, 927	50, 237	50, 156
高齢化率(%)	31. 63	32.14	32.30

(2) 高齢者生活態様 (6~7月高齢者実態調査結果)

	高齢者人口	人数(人)	比率(%)
	総数	50, 156	100.00
内	独居	6, 143	12. 24
訳	高齢者世帯※	11,646	23. 21
	その他	32, 367	64. 53

^{※65}歳以上のみで構成される世帯

2 敬老祝賀事業

9月1日(基準日)において本市に引き続き1年以上居住し、当該年度に85歳、100歳、101歳以上の誕生日を迎える高齢者の方に対し、長寿を祝して敬老の日に合わせ敬老祝金及び記念品を贈呈した。

区分	支給額(円)	対象人数(人)
85歳	10,000	1, 118
100歳	100,000	53
101歳以上	記念品	85

3 敬老会事業

敬老会事業を実施した自治会等に対し、その地域に在住の 80 歳以上の高齢者数に 1,000 円を乗じた額の補助金を交付した。

· 補助金交付団体数 · 補助額

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
交付団体数 (自治会等)	393	403	405
補助額 (円)	14,771,000	15,000,000	15, 299, 000

4 栃木市シルバー作品展事業

高齢者の生きがいづくり、健康寿命の延伸を目的に、市内在住で65歳以上の方を対象 とした作品展を開催した。

・出品数 43作品

- ・開催日 1月30日、2月1日 計2日間
- · 来場者数 158人

5 とちぎ蔵の街シニアクラブ活動支援事業

とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会の活動及び単位老人クラブの社会奉仕活動、生きがい活動、健康づくり活動等の充実のため支援を行った。

・クラブ数・会員数・補助額

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
単位老人クラブ数(クラブ)	136	125	115
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合	4 740	4 200	2 201
会会員数 (人)	4,740	4, 298	3, 891
老人クラブ活動助成補助金(円)	5, 858, 000	5, 443, 000	5,088,000
とちぎ蔵の街シニアクラブ連合	6 601 000	7 221 000	0 691 000
会活動促進補助金 (円)	6,601,000	7, 321, 000	8,621,000

6 高齢者ふれあい相談員事業

在宅のひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯に対し、家庭訪問を通して、時の話題を提供しながら、安否の確認、相談業務等を行った。

·相談員数 · 訪問世帯数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
相談員数(人)	925	965	992
訪問世帯数 (世帯)	9, 388	9, 621	10,026

7 養護老人ホームへの措置

(単位:人)

区 分	令和5年4月1日	令和5年	 手度中	令和6年3月31日
区 分 	現在人数	入 所	退 所	現在人数
養護老人ホーム	58	4	8	54

8 日常生活用具購入費助成等事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具の購入費助成を行った。

• 日常生活用具購入費助成状況

(単位:件)

品	目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
老人福	祉 車	169	188	161
小 型 暖	房 器 具	17	12	13
電 磁 調	理 器	1	3	4
火 災 警	報 器	_	2	-
自 動 消	火 器	_	_	-

9 日常生活用具レンタル料助成事業

おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者等の便宜を図るため、日常生活用具のレンタル料の一部を助成した。

・日常生活用具レンタル料助成申請状況

(単位:件)

品	目	令和3年度	令和4年度	令和5年度
電動小型吸	5引機	17	21	28
特殊寝台		3	6	7
じょく瘡子	防用具	1	4	1

10 緊急通報装置設置事業

ひとり暮らしの高齢者及び身体障がい者宅に緊急通報装置を設置し、急病や災害等の 緊急時に備えた。

• 設置状況

(単位:台)

既設置台数	設置台数	撤去台数	計
186	9	34	161

11 福祉電話貸与事業

おおむね65歳以上の低所得のひとり暮らし高齢者への通報用電話の貸与を継続した。

• 設置状況

(単位:台)

既設置台数	撤去台数	計
3	_	3

12 在宅ねたきり老人等介護手当支給事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された高齢者と同居し、常時介護している方に対し、介護者の慰労及び在宅福祉の向上を目的として、月額3,000円の介護手当を支給した。

・在宅ねたきり老人等介護手当支給者数 (延べ人数)

(単位:人)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
上半期	967	832	844
下半期	919	840	832
合計	1,886	1,672	1,676

13 紙おむつ給付事業

市内に住所を有し、要介護認定3・4・5のいずれかに認定された方で、日常生活において常時紙おむつを使用している方に対し、紙おむつを給付(注文額のうち月額3,500円までを市が負担)した。

·申請者数 · 受給者数

(単位:人)

令和3年度	令和4年度	令和5年度

申請者数	1,607	1,587	1,560
受給者数	1,248	1,300	1, 300

14 在宅高齢者短期入所事業

介護予防や生活支援の必要な在宅のひとり暮らし高齢者等に、在宅生活での自立を目的とした事業を実施した。

利用者数・延べ宿泊数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数 (人)	11	1	2
延べ宿泊数(泊)	233	48	43

15 健康はり、きゅう及びあん摩マッサージ指圧施術料助成事業

高齢者の健康保持や健康寿命延伸を目的に、はり、きゅう、あん摩マッサージ指圧施 術料助成券を配付し、施術料の一部について助成した。

- ・事業対象者 市内在住で満 75 歳以上の方
- ・助成券概要 2か月に1枚の割合で交付(最大6枚綴)、1枚につき800円の助成
- ·配付 · 利用実績

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
配布数 (冊)	450	444	488
利用枚数(枚)	1,075	1,038	1, 136

16 老人福祉センター長寿園

(1) 利用状況

•年度別利用者数

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
長寿園利用者	13, 570	17, 993	23, 767

- ·開館日数 297日
- •1日平均入場者数 80.0人 6月15日(木)、9月18日(月)無料開放日:205人

(単位:人)

• 月別内訳

区分	市内	1	市外	身障	回数	券利月	Ħ	減免	団体	≑L	利田松	開館
	60歳以上	一般	11134	者等	60歳以上	一般	市外	利用	割引	計	利用料	日数
月別	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(円)	(日)
4	446	19	5	285	812	22	3	144	1	1,748	137, 900	25
5	451	24	6	261	873	26	5	155	1	1,802	118, 700	25
6	478	17	5	280	848	24	4	257	1	1,913	145,700	25
7	506	23	6	312	805	19	2	172	1	1,851	153,000	26
8	485	18	3	369	774	11	4	142	1	1,827	136,000	25
9	492	16	2	363	797	14	4	239	_	1,932	131,000	24

10	497	15	3	376	955	32	5	159	-	2,044	156, 600	26
11	468	23	1	325	845	22	3	186	-	1,883	123, 700	23
12	595	34	6	425	996	27	5	251	-	2,340	178, 100	27
1	530	31	3	381	998	21	4	209	-	2, 178	154, 100	23
2	473	34	4	388	939	25	2	166	-	2,032	136, 300	22
3	562	40	3	378	1,000	28	4	181	-	2,217	155, 100	26
計	5, 983	294	47	4, 143	10,642	271	45	2,261	_	23, 767	1,726,200	297

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びフットマッサージ機の活用を行った。

・延べ人員 3,567人

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する 指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 21人
- ・実施回数 10回
- 実施日 随時
- ウ 包括的な相談

高齢者の介護に関する相談や身の回りに関する情報提供を行った。

- ・延べ人員 4人
- ・実施回数 4回
- ・実施日 随時
- 工 運動教室 (7 教室)
 - ・延べ人員 1,570人
 - · 実施回数 89 回
- オ はじめての英会話教室
 - ・延べ人員 97人
 - ・実施回数 11回
- カ 教養講座(4講座)
 - ・延べ人員 70人
 - ・実施回数 7回
- キ クリスマスコンサート
 - ・延べ人員 40人
 - ・実施回数 1回
- ク 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、10のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数	実施回数	延べ人員
	(人)	(回)	(人)

陶芸 (4クラブ)	41	148	706
絵画	6	23	58
太極拳 (3クラブ)	39	94	1, 335
気功体操	17	24	336
短歌	8	11	77
合 計	111	300	2, 512

17 老人福祉センター泉寿園

(1) 利用状況

• 年度別利用者数

(単位:人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
泉寿園利用者	13, 209	17,858	19, 454

- ·開館日数 299日
- ・1日平均入場者数 65.0人

• 月別内訳

区分	市	内	H	身障	回数	女券利,	用	減免	団体	= 1	41 H W	開館
	60歳以上	一般	市外	者等	60歳以上	一般	市外	利用	割引	計	利用料	日数
月別	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(円)	(日)
4	328	13	_	218	709	2	_	145	-	1, 415	94, 400	25
5	332	12	_	236	687	2	_	105	-	1,374	96, 600	23
6	418	20	_	247	735	1	_	79	_	1,500	102,500	26
7	369	25	_	264	858	13	_	92	_	1,621	132,900	26
8	343	6	_	305	839	14	_	116	-	1,623	131,500	25
9	450	4	_	224	797	12	_	103	-	1,590	115,000	24
10	418	10	_	281	895	12	_	78	-	1,694	126,800	26
11	410	13	_	253	828	23	_	184	-	1,711	117,600	23
12	481	15	_	333	887	13	_	149	-	1,878	134, 100	27
1	347	12	_	239	849	14	_	106	-	1,567	111, 100	23
2	361	8	_	237	836	13	_	117	_	1,572	114,700	24
3	382	6	_	352	934	14	_	221	_	1,909	132, 400	27
計	4,639	144	_	3, 189	9,854	133	_	1, 495	_	19, 454	1, 409, 600	299

※6月15日 県民の日 (無料開放) 利用者73名

※9月18日 敬老の日 (無料開放) 利用者68名

※11月15日、2月26日、3月13日 事業開催のため休園日の開園

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・ヘルストロン使用者 5,525人、マッサージ器使用者 1,008人

イ 健康相談及び衛生教育

まちの保健室を開催し、医療従事者による各種測定や健康に関する相談等に対応した。また衛生教育の向上を目的として、「いきいき元気教室」を開催した。

- (ア) まちの保健室
 - ・延べ実施回数 6回
 - ・延べ人員 108人
- (イ) いきいき元気教室
 - ・延べ実施回数 9回
 - ・延べ人員 214人

ウ 自主事業

個人運動指導と健康相談を行った。

- (7) 個人運動指導(個人の目的に合わせた運動指導)
 - ・延べ人員 23人
- (イ) 健康相談(スポーツドクターによる高齢者の健康保持に関する相談や、日常生活に関する指導)
 - ・延べ実施回数 23回
 - ・延べ人員 7人
- エ 講座開催

健康増進、教養向上を目的とした講座の開催を行った。

- ・開催講座数 10講座
- ・延べ人員 1,111人
- オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、10のクラブ活動を支援した。

講座名	会員数(人)	実施回数(回)	延べ人員(人)
囲碁・将棋・麻雀(8クラブ)	144	440	3, 334
ちぎり絵	9	21	152
俳句	3	10	29
合計	156	471	3,515

18 老人福祉センター福寿園

(1) 利用状況

• 年度別利用者数

(単位:人)

年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
福寿園利用者	7, 296	9, 696	11, 164	13, 245

- 開館日数 298 日
- ·1日平均入場者数 44.4人 6月15日(木)、9月18日(月)、12月20日(水)
- 3月22日(金) 無料開放日:347人
- ・どまんなか協定該当者17人含む。
- ・小学生以下含めず。

• 月別内訳

区分	市内	勺	市外	身障	回数	(券利)	用	減免	団体	∌ I.	利田利	開館
	60 歳以上	一般	111 AL	者等	60 歳以上	一般	市外	利用	割引	計	利用料	日数
月別	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(円)	(日)
4	152	5	_	150	312	2	-	419	_	1,040	48, 200	25
5	166	1	_	117	351	4	-	394	_	1,033	51,800	25
6	213	_	1	119	283	1	-	354	_	971	43,000	25
7	231	_	_	140	300	3	_	371	-	1,045	54, 100	26
8	163	6	11	138	383	4	_	346	-	1,051	51, 300	25
9	260	7	4	130	326	4	_	344	-	1,075	54,000	24
10	210	7	3	122	430	2	_	386	-	1, 160	61,700	26
11	226	5	6	108	370	2	-	331	_	1,048	60,800	23
12	385	7	2	140	429	2	-	361	15	1,341	65,000	27
1	215	8	_	154	410	1	-	278	5	1,071	58, 100	23
2	190	5	_	153	412	3	_	294	118	1, 175	58,000	23
3	296	8	_	182	415	3	_	331	-	1, 235	65, 200	26
計	2,707	59	27	1,653	4, 421	31	_	4, 209	138	13, 245	671, 200	298

(2) 事業実施状況

ア 機能回復訓練

老化防止、健康の保持増進を目的に、器具及びヘルストロンの活用を行った。

・延べ人員 7,125人

ヘルストロン使用者 4,342人、マッサージ器使用 2,783人

イ 健康相談及び衛生教育

看護師を招き、高齢者の健康保持に関する相談や、血圧測定、日常生活に関する 指導、看護と療養指導などの衛生教育と健康づくり指導を行った。

- ・延べ人員 7人
- · 実施回数 随時
- ウ 介護相談

高齢者の介護に関する相談や、介護保険制度等の情報提供を行った。

- ・延べ人員 15人
- 実施回数 随時

工 自主事業

- ・転倒予防教室 103人 脳活マッサージ教室 61人 若返りヨガ教室 88人
- ・元気アップ教室 157人 スマホ教室 24人 卓球 90人
- ・ロビーコンサート (大正琴、オカリナ演奏) 30人 雅楽演奏会 30人

オ 高齢者のクラブ活動

高齢者の生涯学習活動の一環として、1つのクラブ活動を支援した。

≭☆々	会 員	数	実 施 回 数	延べ人員
講座名	(人)		(回)	(人)

大正琴	8	42	278
合計	8	42	278

19 渡良瀬の里

利用者相互の交流と憩いの場として、福祉及び健康の増進を図り、入浴、グラウンドゴルフの利用できる施設として、指定管理者により運営しており利用状況等は次のとおりである。

(1) 利用状況

· 年度別利用者数

(単位:人)

年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数	8,938	15, 721	22, 349

- · 開館日数 306日
- •1日平均入場者数 74人
- 月別内訳

区分月別	大人(65 歳 以上 (人)	(一般) 64歳 以下 (人)	回数券 利用 (人)	子供(人)	障がい者 (人)	グラウン ドゴルフ (人)	その他 (人)	計 (人)	開館 日数 (日)
4	807	125	491	18	141	74	0	1,656	26
5	778	137	564	21	134	43	0	1,677	26
6	704	89	540	14	134	38	0	1, 519	26
7	716	98	520	19	163	43	0	1, 559	26
8	779	108	467	12	190	6	0	1, 562	27
9	770	135	497	38	161	71	0	1,672	26
10	808	130	586	20	176	51	0	1,771	27
11	838	127	682	26	179	53	0	1, 905	25
12	851	191	649	29	156	25	0	1,901	23
1	1,019	148	684	13	179	6	0	2,049	23
2	1, 136	196	767	25	215	44	0	2, 383	25
3	1,213	315	904	30	275	47	0	2,784	26
計	10, 419	1,799	7, 351	265	2, 103	501	0	22, 438	306

(2) 事業実施状況(指定管理者による自主事業)

- 海鮮せとうち
- ・運動塾・・・・・毎月第2・第4 木・土
- ・健康相談 ・・・・毎月1回(第3土曜日)

20 西方さくらホーム

高齢者が、自主的に社会奉仕活動や生きがい活動、健康づくり活動等を行うことを目的に事業を実施した。

・年度別利用者数 (単位:人)

年度 区分	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
西方さくらホーム利用者	418	478	320

21 小野寺ふれあい館

小野寺ふれあい館の運営管理を実施した。

22 生活サポーター(あったかいご員)養成講座修了者数

(単位:人)

	第1回	第2回
修了者数	6	6

23 高齢者自立生活支援事業

高齢者等が地域において安定的かつ継続的に日常生活を営むことができるように、居住の場の確保に資する情報の提供及び日常生活上の生活支援相談等を行った。本事業は、一般社団法人栃木市地域包括ケア推進ネットワークあったかネットとちぎに委託した。

·相談受付件数

(単位:件)

完結	継続中	合計
26	7	33

24 高齢者施設等職員を対象としたPCR検査の実施

高齢者施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に合計3回のPCR検査を実施した。

• 対象施設 高齢者入所系施設

· 対象者 従事者 (介護職員、事務員、調理員等)

・検査方法 プール方式

• 検査実績

	第1回(6月)	第2回(11月)	第3回(3月)
施設数	40 施設	39 施設	39 施設
検査人数	1,099 人	1,047 人	746 人

25 軽度生活援助員派遣事業

日常生活に支援が必要な、おおむね 65 歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯で、かつ市民税非課税世帯の方に対し、軽易なサービスを提供する軽度生活援助員を派遣した。サービスの提供は公益社団法人栃木市シルバー人材センターに委託した。

· 実利用者数

(単位:人)

令和3年度	令和 4 年度	令和5年度

実利用者数 164 159 174

・延べ利用時間数

(単位:時間)

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
家屋内の整頓、その他軽易な援助	1,396	1,586	1,433
草取り	2,853	2,830	2,834
草刈り	_	_	281
植木の剪定、大工・塗装	1,794	1,587	1,486
合計	6,043	6,003	6,034

26 生活支援サービス事業(配食)

在宅で生活するひとり暮らし等の高齢者に対し、健康保持と福祉の増進を図るため、 昼食弁当(1食300円)を宅配し、併せて安否確認を行った。

- ・対象者 65歳以上のひとり暮らし又は高齢者のみの世帯、これに準ずる世帯で調理困難な方。
- · 宅配利用者数 · 個数

-11 7111 11 21 21 21						
	令和	令和5年度				
事業	高齢者配食	介護予防・日常 生	生活支援サービス			
尹 耒	同即 白 癿 艮	活支援総合事業	事業			
事業別利用者数 (人)	141	482	_			
合計利用者数 (人)		574				
事業別個数 (個)	24, 050	71,066	_			
合計個数 (個)	95	100, 016				

・宅配業者 (有) ききょう、(福) スイートホーム、まごころ弁当栃木中央店、 まごころ弁当鹿沼店、(株) トレンド、(株) シニアライフクリエイト、 ワタミ(株)

27 地域安心安全事業

(1) 栃木市地域見守り事業に関する協定

高齢者の日常生活の異変等を発見した際に、市へ連絡できる体制を整えるため、栃木市内で営業活動を行う民間事業者を対象に「栃木市地域見守り事業に関する協定」を締結した。

- ・協定締結事業所・団体数 71 事業所・団体
- ・協力営業所・店舗数 380 営業所・店舗
- (2) 緊急医療情報カプセル配付事業

65 歳以上のひとり暮らし、高齢者のみの世帯等で希望された世帯に対し、緊急時に必要な医療情報を専用の容器(カプセル)に入れて冷蔵庫に保管しておき万が一の事態に備える緊急医療情報カプセルを配付した。

·配付数 465 個

28 成年後見制度利用促進事業

(1) 栃木市成年後見サポートセンター委託事業

高齢者が自分らしく生活するため、高齢者の人権や権利擁護に関する相談に応じる 栃木市成年後見サポートセンターの運営を栃木市社会福祉協議会に委託し、成年後見 制度の普及や市民後見人の養成を行った。

ア 権利擁護に関する相談業務

- · 新規相談件数 123件
- ・継続相談件数 101件

イ 成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会

市民の成年後見制度に対する正しい理解と適切な利用促進を図るため、成年後見制度・市民後見人啓発事業講演会を開催した。

- 開催日 9月16日(土)
- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール (栃木文化会館) 小ホール
- ·参加者数 100 人

ウ 市民後見人養成講座

身近な地域で暮らす市民が、障がいや認知症により判断能力が低下した方に寄り添った身上保護を行う、市民後見人の養成講座を開催した(会場:栃木保健福祉センター)。

入門編

- ・開催日 11月6日、11月13日、11月20日
- · 修了者数 29 名

基礎編

- ・開催日 1月11日、1月22日、2月2日、2月9日、2月16日
- · 修了者数 20 名

フォローアップ研修

- ・開催日 7月24日、11月27日、3月25日
- · 受講者数 10 名

29 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1及び要支援2の認定者並びに事業対象者に対して、要介護状態等になることを予防するための訪問型・通所型サービスを実施した。

・実施状況

(単位:円)

	_
サービスの種類	事業費額
訪問介護相当サービス	40, 665, 428
緩和した基準による訪問型サービス	11, 984, 655
通所介護相当サービス	130, 995, 455
緩和した基準による通所型サービス	40, 029, 999
短期集中通所型サービス	3, 759, 000

併せて、介護予防・生活支援サービス事業所の指定等を行った。また、介護予防・生活支援サービスの適正利用に向けた事業所説明会を開催した。

30 はつらつセンター事業

高齢者が要介護状態になることを予防するため、委託を受けた団体(自治会等)が、 地域住民の参加と協力のもとに、家に閉じこもりがちな高齢者に集まりの場を提供し、 生きがいづくりや健康で元気に生活するための様々な活動を行う事業で、その運営費の 一部を助成した。

- 事業実施者 自治会等
- ・利用対象者 栃木市内に居住するおおむね 65 歳以上の方
- ・実施施設 地域の公民館、集会場、広場等
- ・実施内容 趣味・生きがい活動、教養講座・健康講座の開催、高齢者スポーツ活動、地域における交流活動等

• 実施状況

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
実施団体数 (団体)	149	151	153
委託料 (円)	15, 795, 404	17, 116, 000	18, 186, 169
実施回数(回)	16, 575	19, 659	19, 000
参加延べ人数 (人)	145, 656	169, 955	174, 136

31 いきいきサロン事業

自宅に閉じこもりがちな高齢者の社会参加を促すことで介護状態になることを予防することを目的に、個人宅等の身近な場所で、お茶やおしゃべりを楽しめる居場所を提供するサロン開設者に対し運営費等の一部を補助した。

• 実施状況

	令和3年度	令和 4 年度	令和5年度
事業実施箇所数(箇所)	152	150	159
補助金額(円)	3, 563, 365	3,661,633	3, 987, 617

32 成年後見制度利用支援事業

(1) 審判の申立てに関する支援(市長申立)

認知症等により判断能力が十分でない高齢者について、老人福祉法第32条に基づき、 後見開始の審判等の申立てを行った。

- ·申立件数 10件(後見開始9件、保佐開始1件)
- (2) 後見人等報酬助成

成年被後見人等の生活状況から、後見人等の業務に対する報酬が支払えない場合に、 報酬の全部又は一部を助成した。

- ·助成件数 3件
- ・助成額 700,000円

33 認知症総合支援事業

(1) 認知症ケアパス作成

認知症になっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、市民向けに情報を整理し、認知症の進行や状態に合わせて受けられる、医療・介護・福祉サービス等を示した冊子「認知症あんしんガイド」を作成し、関係機関に配布した。

(2) 市民特別講座

認知症への理解を促進し、地域で見守り支え合う体制づくりの基礎とするため、市民公開講座を企画した。

- ・開催日 9月23日(土)
- ・開催場所 とちぎ岩下の新生姜ホール (栃木文化会館) 小ホール
- 参加者数 250 名
- (3) 安心見守りカプセル配付事業

栃木市内に住所があり、認知症の症状を有し徘徊又は徘徊の恐れのある方に対し、 救急時に必要な情報を携帯できるネックレス型及びキーホルダー型の安心見守りカプ セルを配付した。

- ・配付数 16 セット (総配付数 245 セット)
- (4) 認知症カフェ登録事業

高齢化とともに認知症高齢者が増加している中、認知症になっても住み慣れた地域で自立した生活ができるよう仲間づくりや生きがい支援、介護する家族の負担軽減等、認知症の人とその家族を支える地域づくりを進めるため、認知症カフェを開設する団体を登録した。

・認知症カフェ登録団体 17団体

(認知症カフェ八州苑、オレンジカフェ星風会おおひら、とちぎ・すけっとカフェ、ふれんどカフェ、おのでらカフェ、星風会つがカフェ、ふれあいコープカフェ、オレンジカフェおおひら、おれんじ喫茶うづま、おれんじ喫茶いずみ、おれんじ喫茶ふくじゅ、えぽっくカフェ、オレンジカフェにしかた、おれんじ喫茶ゆざわ、オレンジカフェ幸寿苑たかしまの郷、ほんわかカフェ、ほしかぜカフェ)

34 地域包括ケア推進会議

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう保健、医療、介護サービス、福祉等の各分野の関係機関及び団体の代表者で構成する地域包括ケア推進会議を開催し、個別ケア会議により把握した地域課題への対応をはじめ、地域包括ケアシステムの構築に関する協議検討を行った。

開催回数 2回(8月4日、2月19日)

35 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らし を人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護が一体的に提供できる体制 を構築するため、在宅医療・介護連携推進会議において在宅主治医・在宅協力医体制の 構築や在宅医療・介護の専門職の連携ルールを検討した。

また、市民への在宅医療・介護の普及啓発のための講演会や多職種の顔の見える関係を構築するための多職種研修会、事例検討・交流会の開催及び医療・介護・地域資源総合検索サイトの運用を行った。

- (1) 在宅医療·介護連携推進会議
 - ・開催回数 6回
 - · 開催場所 下都賀郡市医師会 会議室
 - ·委員数 24 名

(医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、訪問看護師、 訪問介護員、介護支援専門員、栃木市消防本部職員、地域包括支援センター職 員)

・主な検討事項 在宅主治医・在宅協力医体制の構築 在宅医療・介護の専門職の連携ルールの検討 市民向け講演会(シンポジウム)及び多職種研修会の企画・開催

(2) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業シンポジウム

在宅での医療・介護連携の実例を基に、市民への在宅医療・介護の普及啓発を図るため、医療・介護の専門職や親族をパネリストとしたシンポジウムを開催した。

- 開催日 1月21日(日)
- ・テーマ 栃木市の在宅医療・介護について ~住み慣れた家や地域で最期まで暮らすことについて~
- ·開催場所 大平文化会館
- ·参加者数 200 人
- (3) 在宅医療・介護連携のための多職種研修会(在宅医療・介護セミナー)
 - ・開催日 ①7月13日(木) ②12月7日(木)
 - ・研修テーマ ①栃木市の在宅医療・介護の連携をスムーズにするために ②栃木市の在宅医療・介護を知り、安心して在宅ケアに取り組む ために
 - ・開催場所 栃木市市民交流センター (オンラインでも視聴可)
 - ·参加·視聴者数 ①146 人 ②105 人
- (4) 栃木市在宅医療・介護連携推進事業事例検討・交流会(あつまろ会)
 - ·開催日 ①9月14日(木) ②3月7日(木)
 - ·開催場所 ①大平公民館 ②国府公民館
 - ·参加者数 ①50 人 ②50 人
- (5) 医療・介護・地域資源総合検索サイト

市民が市内の医療機関・介護サービス事業所等の情報を手軽に検索できるようにするとともに、関係者間の情報共有及び連携強化を図るため、医療・介護・地域資源総合検索サイトを構築し、医療機関・介護サービス事業所等の情報掲載のほか、多職種研修会の動画配信等を実施した。

36 地域包括ケアシステム講座

栃木市全体での地域包括ケアシステムの構築を推進するため、市民を対象とした出前 講座を実施し地域包括ケアシステムの普及啓発を図った。

- 開催回数 7回
- ・延べ参加人数 136人

37 生活支援体制整備事業

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、生活支援コーディネーターを配置し、地域住民やボランティア、NPO 団体など様々な主体による多様な取組が利用できる地域づくりを推進した。

・生活支援コーディネーター配置人数

(第1層)1人(市内全域)

(第2層)9人(①~③栃木地域、④大平地域、⑤藤岡地域、⑥⑦都賀地域、⑧西方

地域、⑨岩舟地域)

38 緊急対策介護事業所職員 PCR 検査

市内の通所・訪問介護サービス事業所における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、職員を対象に PCR 検査を実施した。

- ・対象施設 通所・訪問介護サービス実施事業所
- · 対象者 常時従業者(介護職員、事務員、調理員等)
- 検査実績

【1次検査(プール方式)】

検査期間		検査数	検査結果	
①6月5日~6月7日	47 事業所	353 人	95 検体	1 検体 5 人分が陽性
②10月16日~10月18日	48 事業所	360 人	105 検体	全て陰性
③2月13日~2月15日	43 事業所	348 人	93 検体	1 検体 5 人分が陽性
合計	138 事業所	1,061 人	293 検体	

※ 1 次検査の陽性検体については、当該事業所の判断により簡易検査キット等で陽性 者を特定することになったため、市による 2 次検査(個別検査)の実施は無い。

39 一般介護予防事業

(1) 介護予防普及啓発事業

65 歳以上の高齢者を対象に、介護予防に関する知識の普及啓発を実施した。

ア 複合型 (運動・栄養・口腔機能向上・認知症予防教室)

(栃木中央) フレイル予防教室

(吹上) 元気アップ教室 (皆川) しゃっきりシニア教室

(国府・大宮) いきいき元気教室

(大平) 口腔ケア・脳トレ・筋トレでフレイル予防

(藤岡) フレッシュ・シニア教室・公民館共催事業

(都賀) さわやか健康教室

(西方) フレイル予防教室

(岩舟) こすもす教室

イ 出前講座

「今日からさっそく介護予防」「認知症サポーター養成講座」

「高齢者向け筋力運動 あったかとちぎ体操」

ウ その他

地区社協との連携事業、公民館・老人福祉センター・自治会等との共催事業、介 護保険事業所からの依頼、健康まつり、健康講演会等

工 教室実施状況

	栃木	中央	吹	上	国	府	大	平		
	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数		
	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)	(回)	(人)		
複合型	12	133	13	200	20	379	15	187		
出前講座(介護予防)	2	66	-	-	1	27	1	10		
その他	2	75	24	483	7	226	9	454		
	藤	畄	都	賀	西	方	岩	舟	合	計
	回数	延人数	回数	賀 延人数	回数	方 延人数	回数	· 舟 延人数	回数	延人数
複合型	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
複合型 出前講座(介護予防)	回数 (回)	延人数 (人)	回数(回)	延人数 (人)	回数(回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)	回数 (回)	延人数 (人)

(2) 地域介護予防活動支援事業

高齢者の身近な地域で住民が主体的に介護予防に取り組んでいけるよう、地域活動の支援を目的とした介護予防事業を実施した。

ア 複合型教室

(栃木中央) 元気もりもり教室

(大宮) はつらつ元気教室

(大平) シニアのための介護予防教室、シニア健康応援講座

(都賀) シニアのための介護予防教室

(西方) フレイル予防教室

イ 地区組織活動支援

(吹上・寺尾・皆川) はつらつセンター代表者等情報交換会

(国府) いきいきサロンにじ色カフェ・南部サロン (多世代型交流サロン)

(大宮) 大宮あったかサロン

(大平) 栃木県シルバー大学校南校大平支部への高齢者保健事業紹介

(藤岡) はつらつセンター・いきいきサロン・地域座談会等

(都賀) はつらつセンター・いきいきサロン・ボランティア団体への出前講座

(西方) はつらつセンター・介護者の会・認知症カフェ・さくらホーム・自治会

(岩舟) はつらつセンター・地区社協への出前講座

地域活動学習への協力、軽体操、熱中症予防指導、健康情報提供等を実施した。

- ・実施回数 79回
- ・活動支援数(延人数)808人
- ウ 自主グループ活動支援

(吹上) ひまわり会

(藤岡) チームはつらつ

(西方) チームオレンジにしかた

- 実施回数 8回
- ·活動支援数(延人数)60人
- エ ますます元気サポーター活動支援

地域において活動する介護予防ボランティアを養成するとともに、市全域で活動 支援を行った。また、情報交換及びサポーターのスキルアップを目的とした地区別 研修会、ボランティア同士の交流や情報交換を目的とした全大会を開催した。

(ア) サポーター活動数 (実人数)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
サポーター数(人)	12	12	18	50	13	18	4	40	167

・サポーター活動状況

実施回数 2,639 回 活動数 (延人数) 3,319 人

・サポーター活動支援

実施回数 91回 活動支援数(延人数)503人

(イ) ますます元気サポーター養成講座 (参加状況)

	回数 (回)	延人数(人)
基礎講座	3	64
スキルアップ講座	7	87

- (ウ) ますます元気サポーター全体会
 - ・参加者数 45人
 - ・内容 音楽療法、サポーターによるレクリエーション紹介、交流等
- オ あったかとちぎ体操

地域住民が主体となって取り組むことができる「あったかとちぎ体操」の普及啓発 を行うとともに、実施希望団体に対して継続して実施できるよう運営協力を行った。

- ・実施団体 102 団体
- 実施状況

	回数(回)	実人数 (人)	延人数(人)
あったかとちぎ体操 出前講座	20	_	349
あったかとちぎ体操 団体活動状況	3,056	1,347	35, 412

あったかとちぎ体操 団体活動支援	302	-	4,078
------------------	-----	---	-------

カ 脳活教室

認知症を予防するための正しい知識を認識し、予防に有効とされる日常生活における取組ができるよう支援し、認知症への移行や要介護状態への進行防止を図ることを目的に教室を開催した。「運動」をメインに「栄養」「口腔」「作業療法」を組み合わせて参加者の行動変容を促すプログラムとした。「作業療法」では新たに臨床美術を導入した。また、宿題として1日前日記、脳トレを設け、記憶力・遂行力・判断力・計算力・言語力を総合的に鍛える内容を実施した。

会場

北部会場 国府公民館

中央会場 栃木市市民交流センター

南部会場 ふるさとふれあい館

- ・実施回数 18回
- ・参加者数(延人数) 北部会場 76人 中央会場 104人 南部会場 109人

キ 脳活ステップアップ講座

令和 4 年度の脳活教室修了者に対し、運動の継続や修了者同士の交流を取り入れ たフォローアップとして開催した。

会場

栃木会場 栃木市市民交流センター

岩舟会場 静和地区公民館

- 実施回数 2回
- ・参加者数(延人数) 栃木会場 7人 岩舟会場 11人

40 介護予防ケアマネジメント事業

要支援者等が、可能な限り地域において自立した日常生活ができるよう支援した。

・要支援1・2の介護予防サービス計画作成状況

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	2,466	874	806	1,502	1,039	591	189	1,235	8,702
地域包括支援センター作成	223	2	43	57	91	15	1	94	526
計	2,689	876	849	1,559	1, 130	606	190	1,329	9, 228

・総合事業による介護予防ケアマネジメント作成状況

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
事業者委託	1,919	537	546	565	343	400	95	496	4, 901
地域包括支援センター作成	497	63	59	102	26	12	17	8	784
計	2,416	600	605	667	369	412	112	504	5, 685

• 相談業務実施状況

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
申請時相談	292	54	24	123	178	155	104	76	1,006
契約等訪問	182	43	65	100	66	42	26	52	576
モニタリング訪問	349	32	75	146	67	39	28	48	784
ケアマネ支援	262	223	67	384	38	144	129	128	1, 375

・サービス担当者会議実施状況

(単位:回)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
地域包括支援センター主催	474	194	1 / 1	999	64	116	30	89	1 200
及び委託事業所実施への参加	4/4	134	141	232	04	116	30	89	1, 280

·住宅改修 · 福祉用具購入理由書作成状況

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
福祉用具	10	-	8	_	1	_	_	1	19
住宅改修	45	9	9	8	6	8	3	5	93

41 総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、関係者との連携に努めながら、高齢者の心身状況や生活実態を把握し相談支援を行った。

• 実施状況 (単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	- 111 -
面接	982	463	489	907	400	287	264	364	4, 156
電話	1,169	845	795	1,406	403	754	472	1,134	6, 978
家庭訪問	1,004	252	368	446	185	270	39	333	2,897
計	3, 155	1,560	1,652	2,759	988	1,311	775	1,831	14,031

・認知症相談状況(総合相談事業からの再掲)

(単位:件)

	栃木中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	丰
認知症に関すること	412	309	336	230	104	112	223	67	1,793

総合相談の内訳として認知症に関する内容が一番多い。

42 権利擁護事業

地域住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは問題解決できない状況にある 高齢者に対し、尊厳ある生活ができるよう権利擁護のための専門的・継続的な支援を行 い、成年後見制度の活用促進、消費者被害の防止、老人福祉施設等への措置の支援、高 齢者虐待への対応、困難事例への対応等を行った。

・実施状況 (総合相談事業からの再掲)

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
権利擁護に関すること	39	68	49	193	31	92	_	22	494
高齢者虐待に関すること	45	61	5	169	9	22	5	30	346
消費者被害に関すること	3	5	_	5	7	1	_	_	20
介護家族者離職防止に関	_	_	_	_			_	1	1
すること								1	1

・虐待ケース会議実施状況

(単位:件)

		栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
虐待ケース	実件数	6	8	1	8	6	3	2	5	39
会議	延件数	12	18	2	12	6	3	5	13	71
会議内訳	身体	8	6	1	8	3	3	4	2	35
(複数項目有)	放棄	_	2	-	_	1	_	1	1	3
	心理	4	4	_	4	2	3	1	_	18
	経済	1	1	_	_	1	_	_	_	3
	その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_

43 包括的継続的ケアマネジメント支援事業

- (1) 地域における多職種の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行った。
 - ・介護支援専門員事例検討会開催状況(各地域包括支援センター)事例検討会 6回 参加者数 79人
 - •連携会議開催状況

(単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
民生委員との連携	11	8	6	4	1	1	1	2	34
関係機関との連携	181	61	39	39	19	6	4	30	379
ケース検討個別ケア 会議	13	2	2	1	1	_	_	1	20
日常生活圏域個別ケア会議	8	9	4	6	4	3	2	52	88

(2) 生活援助ケア会議

生活援助の回数の多いケアプランとして届出のあったものを、生活援助ケア会議に 付議し、多職種で自立支援・重度化防止に向けた検討・助言等を行う。

会議開催回数 0回

【構成員】

・助言者:薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、栃木市社会福祉協議会

・事例提供者:居宅介護支援事業所介護支援専門員、介護サービス提供事業者

・参加者:介護保険係・地域包括支援センター担当者等

(3) 自立支援検討会議

高齢者の自立支援・介護予防の観点を踏まえて、要支援者等の生活行為の課題の解決等、状態の改善を導き自立を促すとともに生活の質(QOL)の向上を目指すため、多職種で検討・助言等を行った。

• 実施状況

北部会場(栃木市役所) 12回(24件) 南部会場(大平総合支所) 7回(14件)

【構成員】

・助言者:医師、歯科医師、歯科衛生士、薬剤師、リハビリ専門職、管理栄養士、 栃木市社会福祉協議会

・事例提供者:居宅介護支援事業所介護支援専門員、地域包括支援センターケアプラン作成担当者、介護サービス提供事業者

・参加者:地域包括支援センター担当者等

44 認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する 認知症サポーターを養成し、認知症となっても安心して暮らせる地域づくりを推進した。

・実施状況(市全体)

対 象	回数	参加数(人)	内 訳
市職員	2	57	新採用職員研修・資質向上研修
一般市民	43	1,014	自治会、はつらつセンター、小・中学 校、学童保育、金融機関、施設、企業、 事業所等
計	45	1,071	

• 実施状況 (一般市民)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟
回数(回)	8	6	3	9	11	2	2	2
参加人数(人)	237	142	59	224	193	124	11	24

45 あったかとちぎ・みんなのつどい

市全域で実施する認知症の取組として、認知症サポーター養成講座、家族介護者等の 交流、もの忘れ相談と組み合わせ「あったかとちぎ・みんなのつどい」を開催した。

開催日時・会場

会 場	1回目	2 回目
-----	-----	------

栃木会場:栃木市市民交流センター・イオン	9月15日	9月28日
大平会場:ふるさとふれあい館	9月29日	10月6日
西方会場:北部健康福祉センター	10月31日	11月7日

·参加者数 1回目:58人 2回目:60人

・内容 認知症に関する情報提供、座談会、認知症カフェ体験

46 認知症初期集中支援推進事業

(1) もの忘れ相談事業

専門職員による認知症相談窓口の設置及び認知症に関する普及啓発等を行うもの忘れ相談事業を実施した。

【会場】

- ·本庁、総合支所(年12回)
- ・あったかとちぎ みんなのつどい、認知症普及月間キャンペーン 相談者数:10名 パンフレット配布人数:15名

【実施内容】

認知症に関する個別相談、認知症の普及啓発(ちらし配付等)、もの忘れチェック

(2) 認知症初期集中支援事業

認知症の人や疑いのある人及びその家族の初期支援を行う認知症初期集中支援専門員として保健師・看護師を配置し、支援対象者の状態に合わせた医療・介護サービスの適切な利用に向けて包括的・集中的に支援した。

·相談受理状況 (単位:件)

総数		169
	継続支援 (認知症サポート医、地域包括支援センター、医療、介護関係者 等と連携支援)	139
	単発相談	30

47 地域自立支援事業(24時間通報体制)

高齢者のいる世帯の家庭内事故等による通報に随時対応するため、地域包括支援センターの夜間等の対応について、市内の医療法人及び社会福祉法人に相談業務を委託した。

・実施状況 (単位:件)

	栃木 中央	吹上	国府	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	計
委託先への相談 件数	83	18	25	30	1	_	5	15	177
内、地域包括支 援センター対応 件数	6	5	5	20	1	-	_	7	44

48 認知症にやさしいまちづくり事業

認知症の本人又はその家族が住み慣れた地域で安心・安全に生活することのできる環境を整備することを目的に、「認知症にやさしいまち・栃木市」の実現に向けた施策を 実施した。

(1) 認知症高齢者等SOSネットワーク

認知症高齢者等が行方不明になった際に、市、警察、協力事業所、自治会、民生委員等登録協力機関に対し、システムを利用し、アプリ又はメールで捜査の協力を依頼した。

ア 使用システム メール連絡網

イ 認知症高齢者等SOSネットワーク協力機関登録件数(単位:件)

登 録	アプリ	メール	合計
栃木地域	125	35	160
大平地域	26	12	38
藤岡地域	21	4	25
都賀地域	18	5	23
西方地域	6	3	9
岩舟地域	26	4	30
合計	222	63	285

(2) 見守りシール

対象者の安否情報等をインターネット上で共有し、対象者の身元確認や家族への引渡しを円滑に行うため、QRコードが印刷された見守りシールを交付した。

・見守りシール交付者数

(単位:人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
R5 交付者数	18	9	1	0	0	5	33
交付者累計	58	29	5	7	1	10	110

(3) 認知症高齢者等個人賠償責任保険

認知症高齢者等が日常生活における偶然の事故により法律上の損害賠償責任を負った場合に、これを補償する個人賠償責任保険に市が契約者となって加入した。

•個人賠償責任保険加入者数

(単位:人)

地域	栃木	大平	藤岡	都賀	西方	岩舟	合計
加入者数	27	15	3	4	1	6	56

※保険金の支払実績なし

第6章 介護保険

1 介護保険被保険者数

第 1 号被保険者 (65 歳以上) 50,176 人 (令和 6 年 3 月 31 日現在)

2 保険給付状況

被保険者が介護保険のサービス提供を受けた場合、要介護・要支援区分及び利用者負担割合に応じ、サービスに要した費用のうち、9割、8割又は7割を保険者(市)が給付した。

(1) 居宅介護サービス給付費

要介護者が指定居宅サービス事業者の行う在宅サービスを受けた際に、介護保険法第41条に基づき、居宅介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位:円)

サービスの種類	給付額
訪問介護	578, 897, 421
訪問入浴介護	52, 240, 506
訪問看護	228, 285, 055
訪問リハビリテーション	23, 018, 456
通所介護	1, 942, 766, 394
通所リハビリテーション	718, 873, 485
福祉用具貸与	430, 367, 044
短期入所生活介護	637, 922, 333
短期入所療養介護 (老健)	39, 779, 988
(療養型) 短期入所療養介護	0
居宅療養管理指導	91, 167, 634
特定施設入居者生活介護	517, 127, 264
特定診療費 (短期・療養型分)	0
合 計	5, 260, 445, 580

(2) 介護予防サービス給付費

要支援者が指定介護予防サービス事業者の行う介護予防サービスを受けた際に、介護保険法第53条に基づき介護予防サービス費を給付した。

· 給付状況 (単位:円)

サービスの種類	給付額
介護予防訪問入浴介護	0
介護予防訪問看護	24, 404, 183
介護予防訪問リハビリテーション	4, 922, 391
介護予防通所リハビリテーション	100, 952, 921
介護予防福祉用具貸与	48, 752, 280
介護予防短期入所生活介護	2,922,892

介護予防短期入所療養介護 (老健)	292, 170
介護予防居宅療養管理指導	4, 406, 892
介護予防特定施設入居者生活介護	13, 874, 483
合 計	200, 528, 212

(3) 地域密着型介護サービス給付費

要介護者が指定地域密着型サービス事業者の行う地域密着型サービスを受けた際に、 介護保険法第42条の2に基づき、地域密着型介護サービス費を給付した。

・給付状況 (単位:円)

サービスの種類	給 付 額
認知症対応型共同生活介護	761, 255, 699
(短期) 認知症対応型共同生活介護	2, 334, 371
地域密着型介護老人福祉施設 (特養)	964, 501, 210
認知症対応型通所介護	589, 549
小規模多機能型居宅介護	187, 476, 803
小規模多機能型居宅介護 (短期利用)	2,019,672
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	18, 391, 265
地域密着型通所介護	282, 929, 743
看護小規模多機能型居宅介護	107, 342, 406
看護小規模多機能型居宅介護 (短期利用)	2, 949, 265
合 計	2, 329, 789, 983

(4) 地域密着型介護予防サービス給付費

要支援者が指定地域密着型予防サービス事業者の行う地域密着型予防サービスを受けた際に、介護保険法第54条の2に基づき、地域密着型介護予防サービス費を給付した。

・給付状況 (単位:円)

サービスの種類	給 付 額
介護予防認知症対応型共同生活介護	6, 322, 770
介護予防小規模多機能型居宅介護	3, 772, 896
介護予防認知症対応型共同生活介護 (短期)	0
合 計	10, 095, 666

(5) 施設介護サービス給付費

要介護者が介護保険施設に入所して施設サービスを受けた際に、介護保険法第48条に基づき、施設介護サービス費を給付した。

• 給付状況 (単位:円)

サービスの種類	給 付 額
介護老人福祉施設サービス	2, 572, 124, 245
介護老人保健施設サービス	1, 818, 632, 073
介護療養型医療施設サービス	952, 544
介護医療院サービス	74, 885, 013

特定診療費 (介護療養型医療施設分)	14,040
特別診療費 (介護医療院分)	4, 295, 067
合 計	4, 470, 902, 982

(6) その他の給付費

• 給付状況

(単位:円)

サービスの種類	給 付 額
居宅介護サービス計画費	660, 100, 353
介護予防サービス計画費	42, 745, 733
福祉用具購入費	15, 126, 831
介護予防福祉用具購入費	2, 682, 191
住宅改修費	34, 642, 658
介護予防住宅改修費	17, 242, 254
高額介護(介護予防)サービス費	302, 719, 045
高額医療合算介護(介護予防)サービス費	36, 218, 194
特定入所者介護(介護予防)サービス費	374, 321, 918
合 計	1, 485, 799, 177

3 居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の指定等

市が指定する居宅介護支援事業所及び地域密着型サービス事業所の支援を基本とし、 介護保険制度の理解促進、利用者保護及び保険給付の適正化を図ること等を目的として、 事業所集団説明会を令和6年3月28日に開催した。

また、主に指定有効期間の満了が近い事業所に対し、運営指導を行った。

・運営指導の実施件数

(単位:事業所)

居宅介護支援	介護予防支援	地域密着型(介護予防)サービス
7	0	11

4 要介護認定の実施状況

(単位:件)

	申請	件 数		調査件数審査会回数	金木 人同粉	認定件数
新規	更新	変更	計	加重件数	番 宜 云 凹 剱	
2,441	3,820	1,182	7,443	7, 512	333	6, 785

5 要介護度分布状況

(単位:人)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
773	1,077	1,910	1,523	1,087	1, 120	866	8, 356

第7章 社会福祉全般

1 栃木市地域支え合い活動の推進

ひとり暮らしの高齢者や障がい者などを日頃から地域の身近な方々で見守る「地域支え合い活動」を推進することを目的に、支え合い活動対象者へ名簿登載調査を行い、支え合い活動対象者名簿を作成し、自治会へ名簿を提供した。

·提供数 10 団体(13 自治会)

(西水代上第3自治会、城内町大宿自治会、箱森町西部自治会、田村小路自治会、 万町三丁目自治会、箱森町東部自治会、中央町二丁目自治会、新里地域自治会連合会、新第1·2自治会、西水代下自治会)

2 多機関の協働による包括的支援体制構築事業

福祉ニーズの多様化や地域コミュニティーの希薄化が進む中で、複雑かつ複合的な課題を抱える世帯や制度の狭間の対象者に対し、横断的かつ包括的な相談支援体制を構築するとともに、既存の相談機関を活用した相談窓口の一体化(ワンストップ窓口)を図った。

(1) 栃木市福祉総合相談支援センターの設置(相談支援機関の連携強化)

<構成相談機関>

- ・地域包括支援センター(高齢者)
- •福祉総務課(生活保護)
- ・障がい福祉課 (障がい児者)
- ・障がい児者相談支援センター (障がい児者)
- ・高齢介護課(高齢者)
- ·健康增進課(成人)
- ・子育て世代包括支援センター (こども・保護者)
- ・子育て支援課 (こども)
- ・地域子育て支援センター (こども)
- ・こどもサポートセンター (こども)
- ・保育課 (こども・保護者)
- ・学校教育課(こども・保護者)
- · 栃木市社会福祉協議会(地域福祉)
- ・とちぎ市くらしサポートセンター(生活困窮)
- ・成年後見サポートセンター (高齢者・障がい児者)
- (2) 重層的支援会議の開催
 - ・開催回数 6回(4月20日・6月15日・8月17日・11月9日・12月14日・2月 15日)

(8月17日・12月14日は書面開催、2月15日は研修会同時開催)

3 民生委員·児童委員関係

市内17協議会による栃木市民生委員児童委員協議会連合会の事務局として、各協議会相互の連絡調整、情報の共有、委員の資質向上のための研修会開催等の支援を行った。

また、栃木地域においては民生委員・児童委員186人(12区の協議会)が、関係機関 と連携協力のもと各種調査相談等を行った。そのうち主任児童委員23人は、特に児童福 祉に関する活動を専門的に行った。

(1) 相談・指導状況

(単位:件)

	地域福祉·在宅福祉	家族関係	住居	保健·医療·健康	仕 事	生活費
	274	59	25	122	75	30
	年金·保険	非行·養護·健全育成	生活環境	その他	計	委員1人当たり件数
ĺ	20	42	96	795	1,538	11.5

(2) 調査等状況

(単位:件)

ĺ	書田	施設団体公的 諸会合·行事 友愛誌 査 証明事務		友愛訪問·安否	計	委員1人		
	調査	訨 切 爭 務	機関との連絡	への参加	確認のための訪問	計	当たり件数	
		6, 353	78	2,973	16, 069	31, 472	56, 945	306. 1

4 日本赤十字事業

人道・博愛の精神を基調として、社会福祉増進のため募金及び災害救護を実施した。

(1) 赤十字活動資金募集実績額

地域	実績額(円)
栃木	6, 697, 400
大平	2,727,900
藤岡	1, 464, 950
都賀	1, 116, 300
西方	627, 200
岩舟	1,643,900
合計	14, 277, 650

(2) 火災による救援品配布状況

地域	世帯数(世帯)	家族数(人)	毛 布(枚)	布 団(組)	緊急セット(個)
栃木	1	6	6	6	2
大平	_		_	_	_
藤岡	1	2	2	2	1
都賀	1	4	_	4	1
西方	_	-	_	_	_
岩舟	1	2	2	2	1
合計	4	14	10	14	5

(3) 講習会等

• 健康生活支援講習

6回

· 救急法講習 11回

5 火災等による災害見舞金支給状況 (全地域合計)

Ī	全焼	半焼	部分燒	全壊	半壊	部分損壊	入院	火災死亡
ĺ	7	2	2	-	-	-	1	1

6 社会福祉法人等の認可及び届出の延べ件数

(1) 社会福祉法人

(単位:件)

	設立認可	定款変更	その他	合計
社会福祉法人	-	6	1	7

(2) 障がい福祉サービス事業所

(単位:件)

(単位:件)

	指定	指定更新	変更届	休止・ 廃止届	合計
障がい福祉サービス事業所	7	21	231	8	267

(単位:件) (3) 保育所等

	設置認可 開始届	変更届	休止・ 廃止届	合計
保育所	-	3	_	3
小規模保育事業	-	_	_	_
一時預かり事業	-	3	_	3
放課後児童健全育成事業	1	4	_	5
認可外保育施設	1	3	2	6
児童館	_	_	-	_

7 検査指導業務の実施延件数

(単位:件)

	任 DII	指導監査	指導監査
	種 別	対象件数	実施件数
社会	福祉法人	21	7
社	会福祉施設等	506	151
	地域密着型介護サービス事業(介護予防	53	1.0
	サービス事業含む)	ეა	12
高齢	居宅介護支援事業	47	7
田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	介護予防支援事業	8	_
	第1号事業	98	_

障	障がい福祉サービス事業	142	47
がい	地域活動支援センター	4	-
	保育所	15	15
	一時預かり事業	10	10
児	特定教育・保育施設	33	17
童	小規模保育事業	4	2
	特定地域型保育事業	4	2
	放課後児童健全育成事業	65	19
	児童館	6	2
	認可外保育施設(認定こども園併設含む)	17	17

社会福祉法人

栃木市社会福祉協議会

組織

事務所の所在地 1

栃木市今泉町2丁目1番40号

(大平支所:栃木市大平町真弓1396番地) (藤岡支所:栃木市藤岡町藤岡810番地) (都賀支所:栃木市都賀町家中2357番地) (西方支所:栃木市西方町元1601番地1) (岩舟支所:栃木市岩舟町三谷1038番地1)

名称及び代表者

社会福祉法人 栃木市社会福祉協議会 会長 小林一成

役員及び職員等(令和5年4月1日現在) 理事:14名(うち、会長1名・副会長3名・常務理事1名)、監事:2名、評議員:26名 職員:189名(内、登録ヘルパー42名)

	→法人運営課 22-4457 F: 22-4467	法人運営係 22-4457 総務係 22-4457		F:=FAX
事務局長事務局次長	-	地域福祉係 22-4457		23-5181 F:23-5181 51-7785 F:22-4467
22-4457 22-4457	〒: 22−4467	権利擁護係 22-4501	がままでは、またまでは、またまままでは、またまままでは、またままままままままままま	
		3	介護認定調査センター	51-2188 F:51-2663 51-2663 F:51-2663
	- 福祉サービス課 51-2663	施設管理第一係 老	キッズホームとちぎ 老人福祉センター長寿園	51-2663 F:51-2663 22-4481 F:51-2663 22-0333 F:22-0361
		−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−−	が大第六地区コミュニティセンター を人福祉センター福寿園	31-3666 F:31-0875
	大平支所 43-0294	□	章がい者等移送サービス事業 出協ケアプランセンター	31-3666 F:31-0875 43-0294 F:43-0644 45-1166 F:43-0555
	F: 43-0644 - 藤岡支所 62-5861	<u></u>	T平高齢者デイサービスセンターまゆみ	45-2941 F: 43-0555 45-1726 F: 45-1338 62-1660 F: 62-1660
	F: 62-5869 都賀支所 28-0254 F: 28-0323		就労継続支援事業所いちごの郷	
	西方支所 92-8080 F: 92-8351		西方学童クラブ 真名子児童クラブ	92-8080 F:92-8351
	岩舟支所 55-2438 F: 55-5590	岩舟支所係 55-2438		

事業の概要

令和5年度については、コロナ禍の経験を糧に従来の運営体制の強化及び再構築が、始まりつつある年となった。

経営面では、介護保険事業や障害福祉サービス事業で収益の減退が顕著に現れている。しかしながら、経営安定化計画や職員適正配置・採用計画が機能することで、事務事業の整理及び組織のスリム化が促され、それに伴い事業費支出及び人件費支出が圧縮されるに至った。令和2年度より引き続き継続している経営改善プロジェクトチームや、各ワーキンググループの取り組みが結実し始めている。

また、新型コロナウイルスの脅威が徐々に治まりを見せるに伴い、訪問による募集 活動に移行していく事が可能となったことから、本会への会費や寄附額が増加する等、 市内の地域活動の活性化が伺えた年でもあった。

令和3年度以来となる正職員の新規採用や、本所の事務所移転に伴う物理的な各課 の統合がなされる等、今後の円滑な会務運営を見据えた体制の整備が行われた。

1 住民による見守り支え合い活動への支援

(1) 重層的支援体制整備事業・生活支援体制整備事業の実施 ※受託

地域共生社会の実現と支え合いの地域づくりを進めるため、コミュニティ・ソーシャルワーカーと生活支援コーディネーターを配置し、参加支援事業の実施や地域住民等が主体的に地域生活課題を把握し解決を試みる環境の整備(地区懇談会の開催、協議体活動への支援)、担い手の育成などの取り組みを行った。

ア参加支援事業の実施(地域福祉課)

プラン作成数 5人(新規プラン作成 1人)

実施回数 83回

実参加人数 5人

延べ参加人数 132人

内 容 こども服の販売と仕分け作業、書類仕分け作業、

季節の折り紙入りコーヒーセット作成、チケッ

ト・パンフレット作成、オリジナル雑巾・デコパ

ージュ石鹸の作成、販売

イ 地区懇談会の開催(地域福祉課、各支所)

地域におけるニーズの把握、生活福祉課題の明確化を進めるとともに、地域住民同士の情報共有を促進することを目的に、各地区社協等に働きかけ、地区懇談会を開催した。

【開催実績】(計31回、延べ参加人数1,085人)

令和 5 年 5 月 29 日(月)	吹上地区	認知症サポーター養成講座・交流会	3 4 人
6月8日(木)	大平地域	37 6m d = 3# = 7	1501
0月0日(水)	八平地域	認知症講話チームオレンジ活動報告	150人
		市・市社協サービス紹介、理想的な生	
7月5日(水)	第七地区	活と地域としてできると良いこと(事	25人
		例検討・グループワーク)	
7月13日(木)		「地域での見守り・支えあい」地域包	
	大宮地区	括支援センター及び社会福祉協議会	6 1 人
14 日(金)		の事業紹介	
7 7 00 7 (1.)	+rr +rr	高齢者が安心して暮らしていける地	- 0 [
7月20日(木)	都賀地区	域にするために	19人
		地域統計情報及び地区課題について	
7月27日(木)	大平地域南地区	 高齢者の居場所作りについて	21人
		居場所運営協力者について	
		「地域での見守り・支えあいについ	
		71	
8月1日(火)	国府地区	` 」 地域包括支援センターと社協のつな	30人
		がりを切らない取り組みについて	
		市・市社協サービス紹介、理想的な生	
8月4日(金)	第五地区	活と地域としてできると良いこと(事	41人
	为五元区	個と地域としてできると良いこと(事	11/
		市・市社協サービス紹介、理想的な生	
8月7日(月)	第四地区		33人
	为四地区	活と地域としてできると良いこと(事	
		例検討・グループワーク)	
	十五种代本种区	地域統計情報及び地区課題について	1 6 1
8月24日(木)	大平地域東地区	高齢者の居場所作りについて	16人
		居場所運営協力者について	
	tota — III i	市・市社協サービス紹介、理想的な生	
9月2日(土)	第三地区	活と地域としてできると良いこと(事	25人
		例検討・グループワーク)	
		市・市社協サービス紹介、理想的な生	
9月5日(火)	第一地区	活と地域としてできると良いこと(事	38人
		例検討・グループワーク)	
	国府地区・大	研修・情報交換	
9月11日(月)	宮地区介護・障がい福祉サ	「つながりワーカー」~地域での孤立	13人
	一世ス事業所	に気づき、つながり、繋げ、見守る~	
	717171	市・市社協サービス紹介、理想的な生	
9月13日(水)	第六地区	活と地域としてできると良いこと(事	36人
		例検討・グループワーク)	
L	I		L

3月15日(金)	吹上地区	「地域で支え合う認知症について」	2 3 人
9 H 15 H (A)	마수 노 씨 도	分の地域のお宝を探そう」	0.0.1
3月12日(火)	寺尾地区	「地域づくりは、つながりづくり、自	3 9 人
0 8 40 8 / 4. \	ᆂᇦᄦᇹ	寺尾地区の社会資源のマッピング	0.0.1
		安心して暮らせるまちに	
3月7日(木)	都賀地区	認知症を知ろう~認知症になっても	38人
		(講義・グループワーク)	
2月16日(金)	第五地区	時の地域力、第五地区の良さについて	38人
		統計から見える五地区の特徴と緊急	
1月25日(木)	都賀地区	地域のつながりを絶やさないために	23人
1 /1 10 H (/\)		ついて」	
1月16日(火)	寺尾地区	士のつながりや支え合いの大切さに	39人
令和6年		「高齢者の孤立や孤独の問題、住民同	
14 / 11 H (H)	可尼地区	り等のアンケート調査)	
12月17日(日)	寺尾地区	寺尾ログカフェ (若い世代へのつなが	70人
14 月 10 日 (並)	際 凹 地 坝	考える。(グループワーク)	31八
12月15日(金)	藤岡地域	高齢者を支えるための方法について	3 1 人
12月8日(金)	大宮・国府地区	支え合いの地域づくり研修会	74人
11月27日(月)	西方地区	高齢者の支援について	23人
11月20日(月)	吹上地区	認知症サポーター養成講座・交流会	23人
		例検討・グループワーク)	
11月4日(土)	第二地区	活と地域としてできると良いこと(事	22人
		市・市社協サービス紹介、理想的な生	
		ク)	
		域で暮らせる為には(グループワー	
11月2日(木)	藤岡地域	記知症の方とその家族が、安心して地	3 3 人
		指して~」	
		~ みんなで支えあうまちづくりを目	
		認知症講話「認知症の理解とかかわり	
10月20日(金)	西方地区	同断	26人
		高齢者が地域で安心して生活できる	
10月20日(金)	皆川地区	総知症認知症リホーター講座 高齢者の実情と課題について	2 7 人
		居場所運営協力者について 認知症認知症サポーター講座	
9月28日(水)	人平地域四地区	高齢者の居場所作りについて	
9月28日(木)	大平地域西地区	地域統計情報及び地区課題について	14人
		地台外引は却及が地戸細暦シュニン	

ウ 協議体活動への支援(地域福祉課、大平支所、岩舟支所)

「地域共生社会」の実現に向けた地域づくりの強化を図ることを目的に、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる協議体活動を支援した。

【各協議体の活動状況】

地域	活動の状況
大宮	第2層協議体
	・協議体会議(3回、延べ参加101人)
国府	第 2 層 協 議 体
	・協議体会議(2回、延べ参加人数59人)
大平	第2層協議体
	・協議体設立準備会の開催(1回、参加人数20人)
	・協議体会議(1回、参加人数30人)
	・男性介護者の会の開催(10回、延べ参加人数68人)
	・福祉に関する相談会の開催(10回、延べ参加人数154人)
	第3層協議体(大平南地区)
	・協議体会議(12回、延べ参加人数115人)
	第3層協議体(大平東地区)
	・協議体会議(12回、延べ参加人数119人)
	第3層協議体(大平西地区)
H. A.	・協議体会議(2回、延べ参加人数26人)
岩舟	第2層協議体
	・協議体活動報告会の開催(1回、参加人数57人)
	・岩舟「我が事・丸ごと」ふくしまつりの開催(1回)
	・協議体活動リーフレット作成(1回)
	第3層協議体(静和) ・協議体会議(12回、延べ参加人数人240人)
	・ 関物支援送迎サービス事業の実施(42回)
	・集い・ふれあい・ちょこっと相談の実施(3回)
	・通学路現場点検の実施 (3回)
	・こども110番の家連携強化
	・ゴミ出し支援の検討(アンケートの実施)
	第 3 層 協議体 (岩舟)
	・協議体会議(12回、延べ参加人数209人)
	・あいさつ運動の実施(5月~2月)
	・見守りボランティア交流会の開催(1回)
	・こども110番の家登録更新作業
	・行事や祭礼に関するローカルマップの発行(2回)
	・ながら見守り活動の推進(チラシ発行1回)
	・世代間交流事業の実施(サツマイモの苗植え、つる返し、収
	穫、モルック体験)(年3回)

・広報紙「我が事・丸ごと」岩舟通信の発行(1回)

第3層協議体(小野寺南)

- ・協議体会議(12回、延べ参加人数145人)
- ・イエロータウン運動 (三谷地域) の実施 (毎週土曜日)
- ・買物支援送迎サービス事業の実施(14回)
- ・モルック体験会の開催(3回)
- わがまるスポーツ交流会の開催(1回)
- ・わがまる通信の発行(2回)

第3層協議体(小野寺北)

- ・協議体会議(12回、延べ参加人数233人)
- ・小学校での認知症対応寸劇の実施(1回)
- ・ふるさと小野寺かるたの作成 (完成)
- ・防災啓発チラシの発行(1回)

その他 (研修会等)

- ・4協議体リーダー等会議(2回、延べ参加人数29人)
- ・岩舟会議(1回、参加人数17人)

エ 地区社会福祉協議会への支援強化(地域福祉課、各支所)

地域の状況に応じた福祉活動(交流事業や見守り活動等)を推進している地区 社会福祉協議会の運営費及び事業費への補助、事業実施に係る相談への対応、事 務支援を行った。

オ 地区社会福祉協議会連絡会の開催(地域福祉課)

地区社会福祉協議会(17地区)の組織強化や連携を深めることを目的に、地区社会福祉協議会連絡会を開催した。

開催日 令和5年8月10日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 重層的支援体制整備事業の研修

各地区社協の活動状況の情報交換

参加人数 16人

カ 地区社会福祉協議会役員研修会の開催(地域福祉課)

地域の福祉課題の把握や共通認識、地区社会福祉協議会役員の一層の意識向上を図ること、地域でのつながりの重要性を確認し、全世代に向けた地域づくりに関する視点を持つことを目的として研修会を開催した。

開催日 令和6年2月7日(水)

場 所 国府公民館

講 師 ご近所福祉クリエーター 酒井 保 氏

内 容 講演会「住民パワーで5年後、10年後もおたがいを気に掛け 合える地域に」

参加人数 89人

キ コミュニティカフェの開催(地域福祉課)

年齢や障がいの有無に関わらず、地域のあらゆる住民が自分らしく、それぞれ に役割を持ちながら参加できる「地域共生社会」を目指し、地域住民の交流の場・ 相談の場を目的としたコミュニティカフェを開催した。

(ア) オレンジカフェ

開催回数 12回(毎月第3金曜日)

場 所 ヤオハン城内店ふれ愛ひろば

内 容 ミニ演奏会、語り部、脳トレ、介護等に関する勉強会等

延べ参加人数 429人

(イ) 出張版オレンジカフェ (ヤオハン城内店以外での開催)

開催回数 23回

場 所 大宮公民館、大宮市営住宅集会室

内 容 認知症紙芝居、語り部、映画鑑賞、シナプソロジー

折り紙、コンサート等

延べ参加人数 406人

(ウ) オレンジカフェ DE TOCHICOリサイクル

『TOCHICO日和』(とちぎに住むママのためのフリーペーパー)と 共催し、子ども服のリサイクルや障がい者施設のパンの販売等を行った。 また、子ども服の売り上げの半分は赤い羽根共同募金の寄附へとつながっ た。

開催回数 15回

場所都賀支所、岩舟公民館、小江戸ひろば北蔵

内 容 リサイクル・福祉施設による物品販売

延べ参加人数 903人

寄附総額 162,750円

ク 地域のオレンジカフェ(認知症カフェ)への協力

(地域福祉課、大平支所、藤岡支所、都賀支所、西方支所)

認知症の人だけでなく、誰でも安心して暮らし続けられる地域づくりを目指し、 地域の社会福祉法人等が開催するオレンジカフェへの協力(開催当日の運営協力 等)を行った。

課支所名	回数	内容
地域福祉課	16回	開催当日の運営協力、準備打合せ
大平支所	2 4 回	開催当日の運営協力
藤岡支所	12回	開催に向けた準備・打ち合わせ、開催当日の運営協力
都賀支所	11回	開催当日の運営協力
西方支所	5 回	開催当日の運営協力

ケ シニアの健康・福祉のイベント (大平支所)

地域で協働したイベントの企画、開催を通じ、地域主体の福祉活動の推進と継続した話し合いの場の構築を図ることを目的に、地域の福祉施設、地域住民、ボ

ランティア、地域包括支援センター、社協が協働してシニアの健康・福祉イベントを企画し、地域公民館で開催した。

開催日 令和5年11月30日(木)

場 所 大平西地区公民館

参加者数 54人

コ 親子ふれあいサロンの開催(地域福祉課)

自宅では体験できない遊びや他の参加者・スタッフとの交流により、子育ての 不安や悩みを話し合い、子育てを楽しみながらの仲間づくりを目的に、親子ふれ あいサロンを開催した。

開催回数 11回

実参加人数 66人(親32人、子34人)

延べ参加人数 565人 (親323人、子242人)

サ 会食会(サロン)の開催(藤岡支所)

地域の一人暮らし高齢者を対象に、ボランティアの協力を得て、レクリエーションや傾聴、会食等を行う会食会(サロン)を開催した。

開催回数 12回

延べ参加人数 181人

延べ協力人数 253人(送迎・運営・給食・傾聴ボランティア、講師等)

シ 地域福祉サポーター養成講座の開催(地域福祉課)

年齢や障がいの有無に関わらず、すべての地域住民が自分らしく、それぞれに 役割を持ちながら、社会参加できる「地域共生社会」を目指し、地域福祉の担い 手の育成を目的に、地域福祉サポーター養成講座を開催した。

(ア)地域福祉サポータースキルアップ研修

開催日 ①令和5年12月18日(月)

②令和5年12月25日(月)

場 所 ①栃木市市民交流センター

②岩舟公民館

講 師 全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田昌弘 氏

内 容 地域における支えあいの基礎について (振り返り)、

自分の地域のお宝探しをして見えてきたものについて共有

街歩きワーク

参加人数 24人

(イ) 地域福祉サポータースタートアップ研修

開催日 令和6年3月6日(水)

場 所 栃木市市民交流センター

講 師 全国コミュニティライフサポートセンター

理事長 池田昌弘 氏

内 容 地域の支えあいの基礎について (講義)

つながりが元気な地域をつくる(事例紹介) 気にかけあう地域づくり~支え合う地域とは?(グループ ワーク)

参加人数 41人

ス チームオレンジへの支援 (大平支所・西方支所)

認知症の方が安心して暮らし続けられる地域づくりを目指して活動しているチームオレンジの活動支援を行った。

大平支所 支援回数 38回

西方支所 支援回数 1回

セ VRで認知症体験会の開催(大平支所)

地域力の向上及び認知症高齢者等の理解を深めることを目的に、VRでの認知症体験会を開催した。

開催日 令和6年3月19日(火)

場 所 ふるさとふれあい館

参加人数 30人

ソ 地域サロン支援事業の実施 (大平支所、都賀支所)

市民が中心となって開催する地域サロンの支援を目的に、レクリエーション機材の貸し出しや協力ボランティアの調整を行った。

(2)地域福祉への理解と関心を高める広報啓発活動

ア 広報紙の発行やホームページ・フェイスブックの運用 (地域福祉課)

ふくぴーだよりの発行(年6回)やホームページ、フェイスブックを通し、本 会の事務事業を始めとした福祉に関する情報を広く市民に提供した。

イ マスコットキャラクターの貸出 (地域福祉課)

本会の認知度を上げることを目的に、マスコットキャラクター「ふっくん・ぴーちゃん」を活用してイベントへの貸し出しを行った。

貸出件数 2件

貸出先 サマーフェスタ I N いわふね 2 0 2 3

2023佐野市ふくしフェスタ

ウ 福祉功労者等表彰式の開催(法人運営課)

永年福祉活動に携わっている方等、福祉の向上に功績のあった方へ表彰状や感 謝状の贈呈を行い、福祉意識の更なる高揚と啓発に努めた。

開催日 令和6年3月14日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

受賞者 個人74人

(民生委員児童委員1人、社会福祉施設団体等53人、

ボランティア19人、永年寄附1人)

団体13団体

(優良団体3団体、大口寄附8団体、永年寄附2団体)

エ 各種イベントの開催、協力

福祉やボランティア活動に関する啓発活動、市民の交流を図ることを目的に、 ふれあい福祉作品展の開催や福祉まつりの開催支援を行った。

(ア) ふれあい福祉作品展 (大平支所)

開催日 令和5年5月27日(土)、28日(日)

場 所 ふるさとふれあい館

内 容 ボランティア団体の活動紹介及びふれあい館利用団体作品展示

(イ)藤岡ふくしまつり(藤岡支所)

開催日 令和5年10月15日(日)

場 所 栃木市藤岡文化会館·藤岡公民館

内 容 ボランティア団体による各種コーナー、バザー等

(ウ) 岩舟「我が事・丸ごと」ふくしまつり(岩舟支所)

開催日 令和5年11月5日(日)

場 所 CITY GYM&SPA遊楽々館ユニバーサル広場

内 容 各協議体・地域の各種団体によるブース出展(我が事・丸ごと 事業 P R 、バザー、介護体験等の各種体験、飲食ブース等)、

ステージイベント (園児のダンス、小野寺大判かるた大会等)

等

(3) 市民同士の活動の促進

ア ふれあい在宅福祉サービス事業の実施(地域福祉課、各支所)

住民同士の助けあい活動を高齢者や障がい者等への在宅福祉サービスに結び付けた住民参加型の在宅福祉サービス事業を実施した。

登録者数 協力会員 92人、利用会員 117人

派遣回数 1,176回

(内訳) 家事援助 877回

身の回りの軽度の世話 41回

外出の付き添い 50回

留守番・話し相手 25回

買い物 183回

イ福祉団体等の運営支援

(ア)とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会事務局(地域福祉課)※受託

シニアクラブ支部同士の円滑な運営と事業の推進を図るため、職員がとちぎ 蔵の街シニアクラブ連合会の事務局業務に従事した。

(イ) 福祉団体等の事務局及び活動支援 (地域福祉課、各支所)

福祉団体の運営を支援するため、下記の福祉団体の事務局を担い、事務支援などを行った。

課支所名	団 体名
地域福祉課	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会及び同栃木支部
大平支所	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会大平支部、栃木市身体障害者福祉

	Y
	会連合会大平支部、大平地区社会福祉協議会
	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会藤岡支部、栃木市身体障害者福祉
恭四士武	会連合会藤岡支部、栃木市藤岡地域活動支援センター親の会、藤岡
藤岡支所	町給食ボランティアの会、藤岡地区社会福祉協議会、藤岡町傾聴ボ
	ランティア「ひだまり」
	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会都賀支部、栃木市身体障害者福祉
	会連合会都賀支部、都賀町心身障害児者父母の会、傾聴ボランティ
都賀支所	ア「かたつむりの会」、栃木市都賀手話サークル「スマイル」、都
	賀地区社会福祉協議会、いちごの郷・なかよし保護者会、読み聞か
	せボランティア「なかよし」、まちづくりネットワーク「つが」
	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会西方支部、西方町介護者の会、西
西方支所	方町ボランティア連絡協議会、一人暮らし高齢者の会、西方地区社
	会福祉協議会、西方地区社会福祉協議会真名子支部
	とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会岩舟支部、栃木市身体障害者福祉
岩舟支所	会連合会岩舟支部、岩舟地区社会福祉協議会、岩舟町傾聴ボランテ
	ィア「ぴーちゃん」

ウ世代間交流事業の推進(地域福祉課)

児童と高齢者の世代間交流を推進するため、世代間交流事業を実施するシニアクラブを募り、事業実施の補助を行った。(18団体)

エ ふれあい交流事業の実施(地域福祉課)

障がいのある方もない方も一緒に交流することで、地域に住む人々が互いの理解を深め、助けあいの気持ちを育むことを目的に、交流事業を実施した。

実施日 令和5年12月9日(土)

場 所 栃木市内(栃木市役所周辺)

内 容 街並みウォーキング

参加人数 49人(参加者39人、高校生ボランティア9人、中 学生ボランティア1人)

オ 地区社協等のいきがいサロン、子育てサロンへの補助

(ア) いきがいサロン事業の推進(地域福祉課)

一人暮らし高齢者等の引きこもり防止や生きがいづくりを目的に、いきがい サロン事業を実施する地区社会福祉協議会への補助を行った。(6団体)

(イ)子育てサロン事業の推進(地域福祉課)

子育て家庭の親子の交流や育児に関する情報交換、仲間づくりを行う場の提供など、育児に対する不安の解消を目的に、子育てサロン事業を実施する地区社会福祉協議会への補助を行った。(1団体)

カ 弁当宅配(給食)サービスの実施(大平支所)

地域の見守りが必要な高齢者世帯を対象に、民生委員児童委員・ボランティア の協力を得て、弁当の調理と宅配を実施した。

実施回数 12回

実利用人数 53人

述べ配食数 525食

キ 点字本宅配サービス事業の実施(地域福祉課)

視力障がい者の情報収集に資するため、点字ボランティアの協力を得て、点字本の宅配サービスを実施した。

実施回数 12回

貸出冊数 36冊

ク マイクロバスの貸出 (地域福祉課)

福祉団体等の活動を支援することを目的に、本会が所有するマイクロバスの貸し出しを行った。(貸出回数 31回)

(4)福祉サービスの提供

ア児童関係

(ア) 放課後児童健全育成事業の実施(西方支所)※受託

放課後児童の健全育成と保護者の就労支援を目的に、西方児童クラブ・第2 西方児童クラブ・真名子児童クラブを運営した。

	西方	第2西方	真名子	計
	児童クラブ	児童クラブ	児童クラブ	計
開 設 日	月~土	_		
開設日数	262月	2 5 1 目	2 5 1 日	_
実利用人数	3 7 人	5 1 人	17人	105人
延べ利用人数	6,133人	6,378人	2,722人	15,233人

(イ) 障がい児サロンの開催 (福祉サービス課)

障がい児を持つ家庭が抱える子育ての相談や指導を行うとともに、保護者同士の情報交換や親子の仲間づくりの場を提供することを目的に、キッズホームで障がい児子育てサロン(音楽療法等)を開催した。

開催回数 12回

実参加人数 48人(大人28人、子ども20人)

延べ参加人数 204人(大人104人、子ども100人)

講 師 音楽療法士 関根雅子氏

ふじおかおはなし会「コロポックル」

ボランティア1人

(ウ)心理相談の実施(福祉サービス課)

子どもの発達に関する保護者の不安や悩みなどに対し、専門家の相談・助言の機会として、臨床心理士による心理相談を実施した。

実施回数 6回

実参加人数 16人(親子8組)

相談員 臨床心理士 小竹利夫氏

イ 高齢者関係

(ア) 車椅子貸出事業の実施 (地域福祉課、各支所)

車いすを必要とする方の屋内外移動の負担軽減を図ることを目的に、車いすの貸し出しを行った。

	地域福祉課	大平支	藤岡支	都賀支	西方支	岩舟支	計
		所	所	所	所	所	н
貸出回数	9 3	1 0 7	4 4	1 8	3 3	4 0	3 3 5

(イ) 車椅子移送車貸出事業の実施 (地域福祉課、各支所)

車いすを利用する高齢者や身体障がい児者の外出時(通院、通所、外出等)の負担軽減を図ることを目的に、車いすのまま乗降できる車両の貸し出し(燃料費のみ実費負担)を行った。

(計351回、実利用人数117人)

課支所名	貸出回数	貸出日数	実利用人数
地域福祉課	7 6 回	1 3 2 日	28人
大平支所	86回	1 5 7 日	3 1 人
藤岡支所	5 5 回	98日	17人
都賀支所	86回	1 2 5 日	2 3 人
西方支所	3 3 回	4 4 日	9 人
岩舟支所	1 5 回	4 1 日	9 人

(ウ)地域包括支援センター運営協力業務の実施(法人運営課)※受託

職員5人(社会福祉士3人、介護支援専門員2人)が、栃木市内の地域包括 支援センターの業務に従事した。

ウ 障がい者関係

(ア) 障がい者等移送サービス事業の実施 (大平支所)

公共交通機関の利用が困難な方を対象に、車いすやストレッチャーの使用等による市外の医療機関への通院、入院等の移送サービスを実施した。

運行日数 192日

実利用人数 62人

利用回数 692回

(イ) 栃木市障がい児者相談支援センター事業の実施(法人運営課)※受託

障がい者相談支援専門員として職員2人が、栃木市障がい児者相談支援センターの業務に従事した。

(ウ) 障がい者等移動支援事業の実施(福祉サービス課、大平支所)※受託

屋外での移動が困難な障がい者等を対象に、自立生活及び社会参加促進のため、ホームヘルパーによる外出支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	1 人	1 人	2 人
派遣回数	48回	3 7 回	85回

シル 1中 HH	4 0 吐 間		C O 11± 111
派 1官 時 間	4 8 時 前 1	2. () 時間	りを時间
	T O 11 [H]	□ O1 [H]	0 0 1.1 [11]

エ その他

(ア) 法律相談の実施(弁護士) (大平支所)

法律問題に関する市民の相談に対し、専門家である弁護士が助言等を行った。

実施日 毎月第1、第3火曜日(午前9時から正午)

場 所 ふるさとふれあい館

相談件数 109件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
不動産(土地等)	15件	金銭トラブル	26件	家族	5 件
相続	24件	離婚	10件	近隣トラブル	7 件
事故	6 件	職業・生業	7 件	その他	9 件

(イ) 産 前 産 後 ヘ ル パ 一 派 遣 事 業 の 実 施 (福 祉 サ 一 ビ ス 課) ※ 受 託

日中、家事及び育児を行う者が他にいない妊婦等に対して、ホームヘルパー を派遣して、家事や育児の支援を実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	7 人	1 人	4 人
派遣回数	1 1 3 回	7 回	120回
派遣時間	136時間	7 時間	143時間

(5) 栃木市地域福祉活動計画の推進(地域福祉課)

地域福祉活動計画を円滑に推進することを目的に、行政とともに栃木市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進懇談会を令和5年7月4日(火)に開催し、当該計画の進捗管理および評価を行った。

2 ボランティア活動への参加促進と支援

(1) ボランティアセンターの運営

ア ボランティアの相談・登録 (地域福祉課、各支所)

より多くの市民が気軽にボランティア活動へ参加できるようにするため、ボランティアの発掘、育成等の基盤づくり、ボランティアに関する相談等を行った。

相談件数 133件(内訳:活動希望者による相談42件、協

力依頼者による相談55件、その他36件)

登録数 個人 120人

団体 189団体

イ ボランティア保険への加入促進(地域福祉課、各支所)

ボランティア活動中のケガや賠償責任を補償するボランティア活 動保険、及びボランティアグループや福祉団体の行事中の事故を補償するボランティア行事用保険を受け付けた。

加入数

ボランティア活動保険 団体:91団体(2,266人)

個人: 31人

ボランティア行事保険 167件

(2)人材育成

ア 手話講座の開催

(ア) 手話奉仕員養成講座の開催 (地域福祉課)

聴覚に障がいのある方へ情報を手話で伝えるボランティアの養成と障がい者への理解を深めることを目的に、手話奉仕員養成講座(手話講座昼の部)を開催した。

開催期間 令和5年4月19日(水)~令和6年3月13日

(水) 每週水曜日(全45回)

場 所 栃木保健福祉センター

受講人数 10人

(イ) 手話のミニ講座の開催(地域福祉課)

福祉やボランティア活動への関心と理解を高めることを目的に、聴覚に障がいのある方の情報伝達手段のひとつである手話のミニ講座(手話講座夜の部)を開催した。

開催回数 10回

場 所 栃木保健福祉センター、関東ホーチキにしかた体育館

延べ受講人数 47人

イ ふれあい在宅福祉サービス協力会員研修会の開催(地域福祉課)

ふれあい在宅福祉サービスについての理解や関心を高め、参加活動を推進するとともに、協力会員の増加にもつなげることを目的に、協力会員を対象とした研修会を開催した。

開催日 令和5年11月10日(金)

場 所 栃木保健福祉センター

講師 (株) アベニュー 阿部幸央 氏・三川清美 氏

内 容 掃除の基本を学ぶ「お掃除講座」

参加人数 28人

ウ 運転ボランティア養成研修会の開催(岩舟支所)

運転ボランティアの人材を育成するとともに、安全・安心に移動手段の確保という地域の福祉課題に取り組むことができるよう、運転ボランティアに必要な知識と技術を習得するための研修会を開催した。

開催日 令和6年3月11日(月)

場 所 栃木自動車教習所

内 容 住民共助の役割、安全運転の基本、車両の運転等

参加人数 8人

エ 人権(介護)講演会の開催(地域福祉課)

不登校の子どもに関する理解と認識を深め、市民の人権意識の醸成を図ることを目的に、市人権・男女共同参画課との共催で人権講演会を開催した。

開催日 令和6年2月28日(水)

場 所 栃木保健福祉センター

講 師 NP0 法人人権センターとちぎ 本郷順一 氏

内 容 不登校の子どもの現状と地域で支えること

参加人数 30人

オ 栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」の開催(地域福祉課)

認知症高齢者を支える取り組みの事例や、認知症に関する啓発を目的に、市地域包括ケア推進課、栃木市特別養護老人ホーム・養護老人ホーム連絡協議会との 共催で、栃木市民特別講座「まちぐるみで認知症高齢者を支える」を開催した。

開催日 令和5年9月23日(土)

場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木文化会館)小ホール

内 容 基調講演

「どうする?コロナ後の地域社会との関わりについて」

講 師 獨協医科大学脳神経内科 渡邉由佳 氏

事例報告

「大平地域における認知症高齢者等声掛け模擬訓 練の実施状況について」

報告者 認知症高齢者声掛け模擬訓練実行委員会

参加人数 250人

カ 実習生の受け入れ (地域福祉課、福祉サービス課)

将来、社会福祉等の専門職として活躍する人材育成の一助として、社会福祉士等の実習生を受け入れた。

学校名等	実習期間 (実習日数)	受入人 数	担当部署
佐野日本大学	令和 5 年 8 月 17 日~9 月 19 日 (23 日)	1 人	地域福祉課
帝京科学大学	令和 5 年 8 月 17 日~9 月 20 日 (26 日)	1 人	地域福祉課
日本社会事業大学	令和 5 年 10 月 12 日~10 月 27 日 (5 日)	1人	地域福祉課
田 段 広 上 段	△和「左 ○日 10 日 - ○日 00 日 (11 日)	1 人	キッズホー
國學院大學	令和 5 年 9 月 13 日 ~ 9 月 28 日 (11 日)		ムとちぎ
	令和 5 年 10 月 2 日 ~ 令和 6 年 2 月 5 日(3		北部ヘルパ
	日)	3 人	ーステーシ
栃木市生活サポ			ョン
ーター養成講座	本和「左」0日 0日 - 本和で左 0日 0日 (2		南部ヘルパ
	令和 5 年 10 月 2 日 ~ 令和 6 年 2 月 8 日 (3	3 人	ーステーシ
	日)		ョン
居宅介護支援専	令和 6 年 1 月 31 日~2 月 16 日 (3 日)	1 人	社協ケアプ

門員実務者研修		タ
実習	<u> </u>	

キ ふくしミニ体験講座の開催(地域福祉課、各支所)

ボランティアを始めたいと思っている方や興味のある方等を対象に、各ミニ講座の体験を通してボランティア活動や福祉に対する関心と理解を高めることを目的として開催した。

講座名	開催日	受講人 数	担当部署
はじめての点字講座	令和6年2月22日(木)	4 人	地域福祉課 藤岡支所
コミュニケーション力 UP	令和6年2月20日(火)	1 2 人	大平支所
セミナー	令和6年2月29日(木)	13人	西方支所
読み聞かせボランティア	令和6年2月15日(木)	7 人	岩舟支所
勉強会	令和6年2月26日(月)	2 3 人	都賀支所

(3) 福祉団体・ボランティア団体等活動支援

ア 福祉団体・ボランティア団体等への補助

地域における福祉活動の推進を図るため、市内の福祉団体・ボランティア団体の活動に対する補助を行った。(45団体)

イ LRTに関する交通ルール教室の開催(都賀支所)

障がい者の方の社会参加活動を安全に実施していただけるよう、障がい者団体の活動支援の一環として、宇都宮LRT導入後の新しい交通ルールについての教室を開催した。

開催回数 2回

延べ参加人数 46人

(4) 収集ボランティア運動の実施

ア エコキャップ回収運動の実施(大平支所、藤岡支所、西方支所、岩舟支所)

世界の子ども達のためのワクチン購入にエコキャップを活用している団体への寄贈や、ボランティア団体の活動支援などにエコキャップを活用するため、回収運動を実施した。

回収量 371,100個

イ アルミ缶回収運動の実施(西方支所)

西方支所でアルミ缶を160kg回収し、その収益金を西方町ボランティア連絡協議会が実施する福祉事業に活用した。

ウ 入れ歯回収ボックスの設置 (地域福祉課)

入れ歯に含まれている貴金属のリサイクル収益金を、世界の恵まれない子ども 達の支援に活用していただくため、市役所本庁舎、栃木保健福祉センター、本会 各支所、各老人福祉センターにNPO法人日本入れ歯リサイクル協会の回収ボックスを設置した。

回収数 20個

(5)被災地支援及び災害時支援体制強化

ア 栃木市災害ボランティア支援委員会の開催 (地域福祉課)

災害時に被災者支援、被災地復旧・復興を迅速かつ効果的に行なう ため、栃木市災害ボランティア支援委員会を開催した。

開催日 令和5年11月16日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

協議内容 栃木市災害ボランティアセンター運営サポーター養

成研修について

災害ボランティアセンターの設置場所や資機材の保

管場所についての協議・検討

参加人数 11人

イ 災害ボランティアセンター運営サポーター養成研修の開催(地域福祉課)

地域における災害ボランティア活動への理解や意識醸成を図り、災害ボランティアセンター運営を地域で支える人材を増やすとともに、普段からの助け合いやつながりづくりの促進を目指すことを目的に、開催した。

開催日 令和6年2月4日(日)

場 所 栃木保健福祉センター

講 師 Nukiito代表 髙山弘毅 氏

内 容 災害ボランティアセンターの仕組みと被災者のお

かれている状況について(講義)、災害ボランティア

センター運営訓練(実技)

参加人数 32人

ウ 職員の派遣(地域福祉課)

各関係機関との派遣協定等に基づき、職員を被災地に派遣した。

関係機関名	派遣期間	内容	派遣人数	派遣場所
	10月9日(月)~13日(金)		1 人	福島県いわき市
災害ボランティア 活動支援プロジェ クト会議	【1回目】 2月9日(金) ~15日(木) 【2回目】 3月15日(金) ~21日(木)	災害ボランテ イアセンター の活動支援	1人	石川県能登町

栃木県災害福祉支	3月24日(日)	避難所支援と		
が 不 京 火 音 価 位 文 援 チ ー ム		避難者状況の	1 人	石川県輪島市
(後) 一ム	~29日(金)	調査		

エ 災害ボランティアバスの運行(地域福祉課)

令和5年9月8日(金)の台風13号により被災した福島県いわき市の支援を 行うため、ボランティアバスを運行した。

実施日 令和5年9月29日(金)

場 所 いわき市災害ボランティアセンター

内容災害ごみの撤去や被災住宅からの家具の運び出し等

参加者数 10人

オ 防災訓練の協力(地域福祉課)

市民の防災意識の高揚及び関係機関相互の連携強化、並びに職員の災害応急対策の迅速化を図るために実施された栃木市総合防災訓練に参加協力した。

実施日 令和5年11月25日(土)

場 所 栃木市岩舟総合運動場

内 容 災害ボランティアセンターの運営訓練

3 学校や地域における福祉教育の推進

(1) 小・中学校福祉授業等への職員等の派遣や体験活動の受け入れ(地域福祉課、各支所)

市内小・中学校等からの福祉やボランティア活動に関する授業実施の相談や地域からの福祉講座実施の相談に応じ、職員やボランティアグループ等の講師派遣、体験活動の受け入れを行った。

ア 小中学校等への派遣 (52件)

派遣日	派遣先学校名等	派遣の内容
令和5年	抵土南小学坛 (4 年)	土 1 7 7 相 井 目 茸 入 12 へ 12 ブ
6月 2日(金)	栃木南小学校(4年) 	赤い羽根共同募金について
6月14日(水)	大宮南小学校(3.4年)	車いす体験
6月15日(木)	栃木南小学校(4年)	点字体験
6月23日(金)	栃木南小学校(4年)	手話
9月 4日(月)	大宮南小学校(3.4年)	盲導犬ユーザーさんのお話
9月 4日(月)	寺尾小学校 (4年)	社会福祉協議会とは
9月7日(木)	 国府北小学校(5年)	盲導犬ユーザーさんのお話
9万 7日 (水)	国的 化 小子仪 (3 平)	ボッチャ体験
9月11日(月)	国府北小学校(5年)	車いす体験、点字体験
9月12日(火)	 大宮北小学校(4年)	社会福祉協議会とは
9万12日(八)	八百礼小子仪(4年)	赤い羽根共同募金について
9月13日(水)	大宮北小学校(4年)	点字体験
9月15日(金)	千塚小学校 (4年)	社会福祉協議会とは

		盲導犬ユーザーさんのお話
9月20日(水)	大宮北小学校(4年)	点字体験
9月22日(金)	真名子小学校(4年)	車椅子体験
9月29日(金)	真名子小学校(4年)	認知症紙芝居
10月 2日(月)	栃木第五小学校(4年)	バリアフリーについて、車いす体験
10月 6日(金)	大宮南小学校(3.4年)	手話
10月11日(水)	大宮北小学校(4年)	手話
10月13日(金)	千塚小学校 (4年)	手話
10月18日(水)	三鴨小学校 (4年)	手話体験、点字体験
10月20日(金)	栃木第五小学校(4年)	手話
10月23日(月)	栃木第五小学校(4年)	点字体験
10月23日(月)	三鴨小学校 (4年)	車いす体験、視覚障がい者体験
10月25日(水)	栃木第五小学校(4年)	点字体験
10月27日(金)	大宮北小学校(4年)	盲導犬ユーザーさんのお話
10月27日(金)	千塚小学校 (4年)	点字体験
10月27日(金)	小野寺小学校(4年)	手話体験、ろう者の生活(お話)
10月27日(金)	真名子小学校(4年)	高齢者との交流
11月 8日(水)	藤岡小学校 (6年)	地域で活躍するボランティアさんの お話
11月10日(金)	千塚小学校 (4年)	福祉用具見学・体験、介護の話
11月10日(金)	藤岡小学校 (6年)	福祉活動体験(高齢者スポーツ大会 参加)
11月13日(月)	藤岡小学校 (6年)	福祉活動体験(高齢者会食会(サロン)参加)
11月13日(月)	部屋小学校 (4年)	手話体験
11月17日(金)	栃木第五小学校(4年)	盲導犬ユーザーさんのお話
11月17日(金)	大平中央小学校(5年)	高齢者疑似体験
11月20日(月)	部屋小学校 (4年)	点字体験
11月21日(火)	西方中学校 (1年)	認知症紙芝居
11月24日(金)	栃木第四小学校(4年)	バリアフリーについて、車いす体験
12月 1日(金)	千塚小学校 (4年)	シニアクラブとの交流
12月 6日(水)	藤岡中学校 (2年)	高齢者疑似体験、視覚障がい者体験、 点字体験
12月 7日(木)	部屋小学校 (4年)	車いす体験、視覚障がい者体験
12月 8日(金)	藤岡中学校 (2年)	高齢者疑似体験、視覚障がい者体験、 点字体験
12月13日(水)	大平東小学校(4年)	盲導犬ユーザーさんのお話
12月18日(月)	赤麻小学校 (4年)	点字体験

12月21日(木)	赤麻小学校 (4年)	車椅子体験
令和6年	西方中学校 (1年)	 障がい者の理解
1月11日(木)		P
1月18日(木)	西方中学校 (1年)	赤い羽根共同募金について
2月 2日(金)	大宮北小学校(4年)	福祉用具見学・体験、介護の話
2月 5日(月)	小野寺小学校(6年)	認知症寸劇
2月 8日(木)	大平中央小学校(4年)	アイマスク体験
2月 9日(金)	藤岡小学校 (4年)	車椅子体験、アイマスク体験
2月15日(木)	大平中央小学校(4年)	点字体験
2月16日(金)	藤岡小学校 (4年)	手話体験、点字体験

イ 学校以外への派遣(6件)

派遣日	派遣先	派遣の内容
令和5年 5月19日(金)	シルバー大学南校	ボランティアについて
10月26日(木)	上地区さくら会	認知症紙芝居「認知症の予防」
12月 3日(日)	大平図書館	車椅子体験
12月15日(金)	ちーむわがまる	認知症紙芝居「認知症の予防」
令和6年	小野寺下地区社会福	支え合い体験ゲームを通じて考える
2月20日(火)	祉協議会	「岩舟我が事・丸ごと事業」
2月28日(水)	はつらつセンター花水木	認知症紙芝居「認知症の予防」

(2) 児童、生徒のための福祉講座の開催(地域福祉課、各支所)

夏休みを利用して、福祉やボランティア活動に対する子どもたちの理解と関心 を高めることを目的に、サマーボランティアスクールを開催した。

会場	開催日	内容	参加人数	場所
中央	7月27日(木) 28日(金)	【1日目】 カンセキスタジアム、ひ のきの杜(社会福祉法人 すぎのこ会)見学 【2日目】 盲導犬ユーザーとの交流 と点字体験	5 3 人	【1日目】 宇都宮市、栃木市 (岩舟町) 方面 【2日目】 栃木保健福祉センター
南部	8月9日(水) 10日(木)	【1日目】 車いす体験、アイマスク 体験点字体験 【2日目】 バリアフリー施設見学	2 5 人	【1日目】 ふるさとふれあい 館 【2日目】 宇都宮市カンセキ

				スタジアム
		【1月目】		【1月目】
	8月3日(木)	障がい者スポーツ教室、		都賀南部コミュニ
		福祉機器体験及び見学		ティセンター
北部	4日(金)	【2月目】	7 人	東京インテリア MS
	4 口(並)	カンセキスタジアム、障		栃木店
		害者スポーツセンターの		【2月目】
		見学		宇都宮市方面

(3) 蔵の街高校生ボランティアスクールの開催(地域福祉課)

市内の公共施設、社会福祉施設などでのボランティア活動を通じて、高校生の地域やまちづくりへの関心を高めることを目的に、栃木市・市民活動推進センターくららと共催で蔵の街高校生ボランティアスクールを開催した。

開催日 令和5年8月1日(火)

場 所 栃木市市民交流センター

参加人数 64人

(4) 福祉教育推進事業の実施 (地域福祉課、各支所)

ボランティア活動等の体験を通して、社会福祉への理解と関心を高め、社会参加や社会連携の精神を養うとともに、地域社会・学校・家庭が連携して、地域に密着した福祉教育の推進を図るため、市内小中学校及び高等学校等が実施する福祉教育等の活動経費に対する補助を行った。(幼保4園、小学校22校、中学校4校、高校5校)

(5)福祉体験機器等の貸出(地域福祉課、各支所)

福祉教育を推進するため、学校や施設に対し、各種福祉体験機器等の貸し出しを行った。(点字盤の貸出 9件)

4 生活困窮者への支援及び成年後見事業の実施

(1) 生活困窮者に対する支援の推進

ア 生活困窮者自立支援事業の実施(地域福祉課)※受託

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却し、社会的・経済的に自立することを目的に、支援対象者の個々の状態に応じた包括的な相談支援事業を実施した。

(ア)支援調整会議の開催

本会とちぎ市くらしサポートセンターが作成する支援計画の内容の検証や関係機関及び関係者等の連絡調整並びに事後評価等の検証等を行うことを目的に、 支援調整会議を、年11回開催した。

(イ) 自立相談支援事業 (必須事業)

新規相談受付件数 261件

プラン作成件数 13件

相談內容自立相談支援、家計相談、学習支援、

一時生活支援、住宅確保給付金

(ウ) 学習支援事業(任意事業)

生活困窮等の理由から学習環境に課題のある世帯の小・中学生を対象に、学校授業の補習、進学のための学習や進路相談などを実施した。

- a 短期集中型学習サポート塾 (小中学生対象。夏、冬休み期間)
 - ○夏休み期間

実施期間 令和5年8月2日(水)~4日(金)、7日(月)、

8目(火)

場 所 栃木会場:栃木保健福祉センター

大平会場:大平公民館

参加人数 (両会場)

小学5・6年生:登録者 9人、延べ参加人数 34人中学1・2年生:登録者17人、延べ参加人数 41人

中学 3年生:登録者19人、延べ参加人数 64人

計 :登録者45人、延べ参加人数139人

○冬休み期間

実施期間 令和5年12月26日(火)~28日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

参加人数 小学5・6年生:登録者 6人、延べ参加人数 12人

中学1・2年生:登録者9人、延べ参加人数20人中学3年生:登録者16人、延べ参加人数42人

計 :登録者31人、延べ参加人数 74人

b 通所学習(中学生対象)

実施期間 令和5年6月3日(土)~令和6年3月9日(土)

毎週土曜日(計39日)

場 所 栃木会場:栃木保健福祉センター

大平会場:ふるさとふれあい館

参加人数 (両会場)

中学1・2年生:登録者22人、延べ参加人数249人

中学 3年生:登録者29人、延べ参加人数543人

計 :登録者51人、延べ参加人数792人

c 通信学習(小中学生対象)

実施期間 令和5年6月3日(土)~令和6年3月9日(土)

毎週土曜日 (計39日)

参加人数 通信教育のみ:52人(小学生31人、中学生21人)

通信学習と通所学習の併用:7人(中学生)

(エ) 学習支援事業参加者や卒業生への社会参加支援

学習支援事業参加者と卒業生に対し、地域イベント等でのボランティア募集 を周知し、ボランティア活動に参加することで、社会参加を図った。

卒業生のボランティア登録者数 5人

延べ参加人数 5人

内 容 地域イベント当日の運営ボランティア

(オ) 家計改善支援事業の実施 (任意事業)

家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計状況を明 らかにした上で、生活再生に向けた意欲を引き出し、家計の視点から必要な情報提供や専門的助言・支援等を行うことにより家計を管理する力を高め、早期に生活を再生することを目的に、家計相談支援事業を実施した。

プラン作成人数 2件

相談件数 44件

(カ) 就労準備支援事業の実施 (任意事業)

被保護者又は経済的困窮の状態にある者であって、一般就労が困難な者に対し、生活習慣の形成のための指導・訓練、就労の前段階として必要な社会的能力の習得及び就労体験や、一般就労のための就職活動の技法や知識の取得支援などを実施し、基礎能力を身につけることで安定的な就労に就き、経済的困窮状態から脱却を図ることを目的に、就労準備支援事業を実施した。

相談件数 12件

プラン作成件数 4件

(キ) 栃木市フードバンク事業の実施

食品ロス削減と地域福祉の増進に資するため、安全に食べることができるにもかかわらず廃棄されてしまう食品及び市場に流通できない食品を個人、法人及び団体から無償で受け入れ、食糧支援が必要な者、各支援団体や福祉施設等に対し、包括的な相談支援を実施する中で、栃木市フードバンク事業を実施した。

食品受け入れ件数 258件日用品等受入れ件数 47件

(ク)事業啓発等の実施

地域課題の共有及び担い手の育成を図ることを目的に、イベント等に参加し、 市内子育で団体及び地域住民等に対して、生活困窮者自立支援事業啓発のため の周知活動等を実施した。

実施同数 3回

(ケ) くらしサポート事業(旧事業名:緊急一時食糧支援事業)の実施

貸付相談等において、生命の維持や自立に向かうために一時的な食糧支援が必要と判断される方に対し、米や缶詰等の食糧を支給した。また、米の配付を必要とする学習支援事業参加者の世帯に対し、米の配布を行った。

支援件数 601件

支援物品 米、缶詰、乾麺、レトルト食品、アルファ米等

イ 各種資金の貸し付け・相談(地域福祉課、各支所)

(ア) 生活福祉資金の貸付※受託

栃木県社会福祉協議会が低所得者、障がい者、高齢者に対し、各種資金の貸し付けを行う生活福祉資金の窓口として、民生委員児童委員と連携し、申請に必要な支援等を行った。

【新規貸付実績】

資金の種類	件数	金額
福祉資金 (緊急小口資金)	1 件	100,000円
教育支援資金 (就学支度費)	2 件	836,000円
教育支援資金 (教育支援費)	1 件	432,000円

(イ) 緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援

新型コロナウイルス感染症の影響による緊急的な生活資金の貸付として令和 2年4月から令和4年9月に実施された緊急小口資金等の特例貸付を受けた借 受人に対し、償還に関する相談対応等、以下のフォローアップ支援を開始した。

a 償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援

- ・訪問、架電等による生活状況の把握
 - ・自立相談支援機関の支援を希望する場合、自立相談機関への借受人に 関する情報の提供

b 償還免除申請に未応答の借受人へのフォローアップ支援

- ・訪問、架電等による償還免除申請の勧奨や申請書の作成支援
- ・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内
- c 償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォロー アップ支援
 - ・借受人の生活状況を踏まえた償還猶予や少額返済の案内
 - 償還猶予、償還計画変更、少額返済の受付及び意見書の作成
 - ・訪問、架電等による生活状況の把握
 - ・自立相談支援機関との連携による生活再建に向けた支援
 - ・ 償還猶予期間中の借受人への支援

d その他

・相談希望の確認アンケートの実施

実施時期 償還猶予中借受人

令和5年9月

令和6年1月償還開始借受人 令和6年1月

上記以外の借受人

令和6年3月

借受人総世帯数 2,093世帯

アンケート送付数 2,018世帯

(9月実施:48世帯1月実施:382世帯、1月実施1,588世帯)

返信世帯数 104世帯(5.2%)

(9月実施:27世帯、1月実施:29世帯、3月実施:75世帯)

無反応世帯数 1,286世帯(63.7%)

(9月実施:21世帯、1月実施:253世帯、3月実施:1,012世帯)

住所不明世带数 628世帯(31.1%)

(9月実施:0世帯、1月実施:100世帯、3月実施:528世帯)

・令和5年度償還免除者・償還猶予者の状況

貸付種類	償還免除者	償還猶予者
緊急小口資金特例貸付	470件	104件
総合支援資金特例貸付	3 9 3 件	96件
総合支援資金(延長)特例貸付	6 7 件	0 件

(ウ) 社会福祉金庫の貸付

生活保護が開始されるまでの間の生計の維持が困難な世帯、生活保護世帯で、 緊急的かつ一時的に生計の維持が困難になった世帯に対し、生活一時金の貸し 付けを行い、生活安定の支援を図った。

令和5年度貸付金

4 0 件

786,500円

令和5年度償還金

5 0 件

836,500円

(償還金内訳)※分割償還含むため償還件数が超過する。

過 年 度 貸 付 分

8 件

150,000円

令和5年度貸付分 42件

686,500円

(エ) 高額療養費の貸付

高額療養費を貸し付けることにより、療養者世帯の生活安定の助長を図った。

令和5年度貸付金

2 1 件

4,279,000円

令和5年度償還金

22件

5,007,000円

(償還金内訳)

過年度貸付分

10件

2,808,000円

令和5年度貸付分 12件 2,199,000円

(2)権利擁護事業などの推進

ア 法人後見事業の実施(地域福祉課)

親族や専門職による後見人が得られにくい方に対し、家庭裁判所の審判を経て、 本会が法人として成年後見人等を受任した。

受任件数 8件(うち新規1件、年度中終了1件)

(類型内訳)

後 見 6件(高齢者4件、知的障がい者1件、精神障がい者1件)

保 佐 1件(高齢者1件)

1件(知的障がい者1件) 監督人

(ア)法人後見運営委員会の開催

法人後見業務の実施にあたり、受任の適否の判断、後見業務の指導を行い、 適正な後見業務を行うため、学識経験者や行政職員で構成される法人後見運営 委員会を、年3回開催した。

(イ)法人後見ケース検討会議の開催

法人後見業務の実施にあたり、受任の適否、後見業務の検討を行い、適正な後見業務を行うため、学識経験者、地域包括支援センター、障がい児者相談支援センター、あすてらす・とちぎ等の関係機関の担当者とケース検討会議を、年4回開催した。

イ 権利擁護・成年後見支援センター事業の実施(地域福祉課)※受託

(ア)成年後見制度に関する相談・利用支援

認知症の高齢者や障がい等で、判断能力が十分でない方の権利を擁護するとともに、成年後見制度の利用促進を図ることで、誰もが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らすことを目的に、相談窓口を設置し、助言、情報提供を行った。

相談人数 123人 相談延べ件数 224件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
法定後見関係	49 件	任意後見関係	4 件	法人後見関係	5 件
申立て相談等	5 件	あすてらす関係	16 件	相続・遺言・終活	9 件
親族後見等相談	0 件	専門職への相談	34 件	その他	102件

(イ)司法書士専門相談

法律問題に関する市民の相談に対し、専門家である司法書士が助言等を行った。

実施日 毎月第2火曜日 午前9時30分~午前11時30分

場 所 栃木保健福祉センター

相談人数 30人 相談延べ件数 30件

【相談内訳】

相談事項	件数	相談事項	件数	相談事項	件数
成年後見制度	0 件	多重債務	1 件	売買	0 件
贈与	0 件	相続	21 件	財産分与	0 件
遺言	1 件	その他	6 件	借地借家	1 件

(ウ)成年後見制度に関わる広報及び啓発

a 成年後見制度 · 市民後見人啓発事業

講演会の開催

開催日 令和5年9月16日(土)

演 題 とちぎ初 市民後見人

~地域共生社会の担い手として~

I 部 基調講演「後見人の原点・市民後見人」

全国地域生活支援機構副代表理事 尾川宏豪 氏

Ⅱ部 栃木市における成年後見制度の取り組み

成年後見サポートセンター

Ⅲ部 シンポジウム

テーマ「今後の成年後見制度と市民後見人への期待」 コーディネーター 白鷗大学法学部准教授 矢島秀和 氏 シンポジスト 栃木県弁護士会 髙橋拓矢 氏

成年後見センター・リーガルサポート

とちぎ支部

栃木県社会福祉士会権利擁護センターぱあとなあと

小板橋薫 氏

ちぎ 松本裕行 氏

栃木市保健福祉部長 首長正博 氏

市民後見人 殿塚光之 氏

オブザーバー 宇都宮家庭裁判所栃木支部 梅﨑忠仁 氏

場 所 とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市文化会館)小ホール 参加人数 100人

b 市民後見人養成講座フォローアップ研修の開催

市民後見人養成講座基礎編の修了者に対し、成年後見制度をより深く習得することを目的に、フォローアップ研修を栃木保健福祉センターで3回開催した。

開催日	講師	内 容	受講人数
令和5年	栃木県社会福祉士会	意思決定支援	1 1 人
7月24日(月)	松本裕行 氏	思 芯 伏 足 又 抜	
11月27日(月)	日本アンガーマネジメント協会	アンガーマネ	10人
	山本果奈 氏	ジメント	10人
令和6年	越谷市社会福祉協議会	あんしんみま	1.0.1
3月25日(月)	染谷優太 氏	もり事業	10人

c 出前講座の開催

成年後見制度の普及啓発を図るため、地域住民や関係機関に対し、出前 講座を開催した。

開催日内容		依頼団体等	参加人数
令和5年	 成年後見事業の事例検討	栃木地区職員研	3 8
4月14日(金)		修協議会	人
11月 6日(月)	終活の知識とエンディング	西方地区社協•	2 0
	ノートの活用について	西方民児協	人
令和6年	日常生活支援事業と成年後	地域包括ケア推	5 6
1月16日(火)	見制度他	進課	人

(エ)成年後見推進委員会の開催(地域福祉課)

成年後見制度の利用の促進に関する法律及び成年後見制度利用促進基本計画に基づき、栃木市における市民後見人制度を含む成年後見制度の推進等に関して必要な事項を検討するため、栃木市成年後見推進委員会を、年4回開催した。

委員のメンバーとして行政書士(コスモス成年後見サポートセンター栃木支部)1名が今年度より加わった。

開催日	内 容
	・委員長副委員長の選任について
	・栃木市成年後見制度利用促進計画に係る実現に向
	けた取り組みと今後の指標について
令和5年	・令和 5 年度成年後見制度・市民後見人啓発事業に
6月23日(金)	ついて
	・市民後見人養成講座(入門編)・(基礎編)フォ
	ローアップについて
	・市民後見人候補者の年齢について
9月 1日(金)	・市民後見人候補者の年齢について
	・第2期栃木市成年後見制度利用促進計画の策定に
	ついて
1 о н о п (Д)	・市民後見人養成講座基礎カリキュラム内容につい
12月 8日(金)	て
	・受任者調整会議の結果、専門職への事例提供の流
	れについて
令和 6 年	・折十士士兄公旦人美古のガノビラノンとっいて
3月 1日(金)	・栃木市市民後見人養成のガイドラインについて

(才)市民後見人養成講座 入門編・基礎編

身近な地域で暮らす市民が市民後見人として、成年後見制度の正しい知識と 関連する諸制度及び後見人の倫理の習得を目的に開催した。

【入門編】

	開催日	内容	参加人数
1 🗆 🗎	令和5年	成年後見制度入門他	2 0 1
1日目	11月 6日(月)		30人
2 日 目	11月13日(月)	日常生活自立支援事業につい	29人
2 11 11		て・対象者理解他	2 9 八
3 日 目	11月20日(月)	後見人のための法律的知識・申立	29人
энн		の流れと家庭裁判所の役割り他	2 9 八

【基礎編】

	開催日	内容	参加人数
1 日目	令和6年	成年後見制度の基礎	2 2 人
	1月11日(木)		
2 日 目	1月22日(月)	対象者の理解	2 3 人
3 日 目	2月 2日(金)	民法	2 3 人
4 日 目	2月 9日(金)	関係制度・法律	2 3 人
5 日 目	2月16日(金)	コミュニケーション技法	2 2 人

(カ)市民後見人の監督

市民後見人と3カ月に一回面談を行い、毎月の後見活動状況・収支状況の把握・確認を行い、後見活動等の相談に応じ、助言を行った。また、市民後見人として、宇都宮家庭裁判所へ1年間の定期報告を行った。

ウ 日常生活自立支援事業(あすてらすとちぎ)の実施(地域福祉課)※受託

市内の認知症高齢者、知的障がい者等、判断能力が十分でない方や日常生活に不安を感じている方の生活をサポートするため、専門員2人、生活支援員28人を配置し、各種の相談に応じるとともに、福祉サービス利用援助や金銭管理サービス等の支援サービスを実施した。

相談件数 1,029件

訪問調査回数308回支援回数437回

実利用人数 56人(うち新規6人、年度中終了6人)

(内訳)

高齢者15人、精神障がい者17人、知的障がい者20人、

身体障がい者4人

5 介護保険事業及び障がい福祉サービス事業等の実施

(1) 栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の開催・運営(福祉サービス課)

栃木市における介護保険事業等の活性化と福祉サービスの一層の充実を図るために設立された栃木市在宅介護サービス事業所連絡会の事務局を担い、市内介護保険事業所の資質向上を図ることを目的に、会員への連絡調整やメールを活用した情報発信、交流や研修会の企画・立案を行った。

ア 栃木市在宅介護サービス事業所連絡会第1回研修会の開催

開催日 令和6年2月8日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

講 師 栃木市高齢介護課 介護保険係長 関美代子氏

大平地域包括支援センター 松浦雅彦氏

内 容 令和6年度介護報酬改定等について

栃木市における高齢者虐待の現状

参加人数 32人

(2) 栃 木 市 事 業 所 交 流 ・ 学 習 会 (丸 ご と 障 介 サ ロ ン)の 開 催(福 祉 サ ― ビ ス 課)

栃木市の福祉力の向上と地域共生社会の実現を目指すため、福祉関係者の連携強化を目的に、地域の障がい者や要介護者等の日常生活を支える介護保険事業所と障がい福祉サービス等事業所間の情報共有と相互理解を図る場として、栃木市事業所交流・学習会(丸ごと障介サロン)全4回を栃木保健福祉センターで開催した。

開催日	研修内容	参加人数
-----	------	------

令和 5 年 7月 2 1 日 (金)	福祉SOSゲームを通して地域共生社会を考 えよう 講師:栃木市社会福祉協議会地域福祉係	18人
9月15日(金)	悪質商法から身を守るために最新の手口を知 ろう! 講師:栃木市市民生活課	20人
11月17日(金)	知ってほしいな!こころの病気 講師:栃木市障がい福祉課	3 0 人
令和 6 年 1月18日(木)	生活困窮者への支援について 講師:栃木市社会福祉協議会栃木市くらしサポ ートセンター	3 2 人

(3)介護保険事業の実施

ア 介護保険事業職員研修会の開催(福祉サービス課)

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、介護保険事業職員を対象とした研修会を開催した。 (障がい福祉サービス事業職員研修会と合同開催)

開催日	研修内容	参加人数
令和5年 7月14日(金) 21日(金)	腰痛予防対策 「腰痛予防体操」について	48人
10月25日(水)	虐待防止 「虐待防止の対応」について	5 4 人

※参加者には障がい福祉サービス事業従事職員を含む。

イ 居宅介護支援事業の実施 (大平支所)

介護保険法に基づく居宅介護支援及び介護予防支援業務 (ケアプラン作成等) を1事業所 (栃木市社協ケアプランセンター) で実施した。

実利用人数 310人

延べ作成件数 3,615件

月平均作成件数 301.3件

ウ 訪問介護(ホームヘルプサービス)事業の実施(福祉サービス課、大平支所)

(ア) 訪問介護

介護保険法に基づいて、要介護状態の方の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護事業を2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利月	月者人数	8 2 人	7 4 人	156人
身体	派遣回数	1,823回	3,091回	4, 914回
介護	派遣時間	999時間25	1,988時間3	2,987時間55

		分	0 分	分
生活	派遣回数	3,851回	6,676回	10,527回
(五位) (接助)	冷电性用	3,917時間5	6,425時間2	10,342時間2
仮 切 	派遣時間	分	0 分	5 分
身体	派遣回数	1,455回	1,416回	2,871回
生活	派遣時間	1,526時間3	2,049時間2	3,575時間55
		5 分	0 分	分

(イ) 訪問介護相当サービス

要支援と認定されている方の入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の生活援助を行う訪問介護相当サービス事業を2事業所で実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	3 5 人	2 7 人	6 2 人
派遣回数	1,532回	1,184回	2,716回
派遣時間	1,533時間5	1,174時間	2,707時間5
/爪 追 时 间	5 分		5 分

(ウ)緩和した基準による訪問型サービス

栃木市総合事業の事業対象者と特定されている方の調理、洗濯、買物等の生活援助を行う緩和した基準による訪問型サービスを2事業所で実施した。

	北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利用人数	2 7 人	15人	42人
派遣回数	978回	5 0 1 回	1,479回
派遣時間	733時間30分	3 7 5 時間 4 5 分	1,109時間15分

エ 通所介護事業の実施(福祉サービス課、大平支所)

介護保険法に基づいて、入浴サービスや食事の提供、日常動作訓練、その他必要な介助等を行う通所介護事業及び通所型サービス(総合事業)を2事業所で実施した。

	デイサービス福寿園	大平高齢者デイサービスセンターまゆみ
営業日	月~土	月~土
日 未 口	(1月1日~3日除く)	(祝日・12月29日~1月3日除く)
実利用人数	5 1 人	7 6 人
営業日数	3 0 7 日	292日
延べ利用人数	4,331人	6,843人
1 日平均利用人数	14.1人	23.4人

(4) 要介護認定調査事業(指定市町村事務受託法人)の実施(福祉サービス課)

指定市町村事務受託法人の指定を受け、要介護認定調査業務を実施した。専任 の調査員2名を配置し、社協ケアプランセンターが協力して業務を行った。

栃木市認定調査委託 1,200件

(5) 障害者総合支援事業等

ア 障がい福祉サービス事業職員研修会の開催(福祉サービス課)

より良いサービスを提供し、事業所への信頼や価値を高めるため、

障がい福祉サービス事業職員を対象とした研修会を開催した。 (介護保険事業職員研修会と合同開催)

開催日	研修内容	参加人数
令和5年 7月14日(金) 7月21日(金)	腰痛予防対策 「腰痛予防体操」について	48人
10月25日(水)	虐待防止 「虐待防止の対応」について	5 4 人

※参加者には介護保険事業従事職員を含む。

イ 相談支援事業(特定相談支援事業・障害児相談支援事業)の実施(福祉サービス課)

障害者総合支援法及び児童福祉法に基づいて、サービス等利用計画及び障害児 支援利用計画の作成等を、1事業所(相談支援事業所 社協とちぎ)で実施した。

	特定相談支援事業	障害児相談支援事業
実利用人数	4 5 人	9 2 人
延べ作成件数	149件	260件

ウ 障がい者居宅介護(ホームヘルプサービス)事業の実施(福祉サービス課、大平支所)

障害者総合支援法に基づいて、障がい者の居宅における入浴、排泄、食事介助等の身体介護、調理、洗濯、買物等の家事援助、通院時の介護や視力障がい者の同行援護を行う障がい者居宅介護事業を2事業所で実施した。

		北部ヘルパーステーション	南部ヘルパーステーション	合 計
実利	用人数	3 3 人	12人	4 5 人
身体	派遣回数	459回	6 9 回	5 2 8 回
介護	派遣時間	306時間00分	3 4 時間 3 0 分	3 4 0 時間 3 0 分
家事	派遣回数	2,777回	1,631回	4,408回
※ 単 接助	派遣時間	2,712時間5	1,743時間	4, 455時間5
饭 奶	/// 追时间	5 分	1,740時間	5 分
通院	派遣回数	0 回	1 3 回	1 3 回
介護	派遣時間	0 分	5 0 時間	5 0 時間
同行	派遣回数	3 0 4 回	3 2 回	3 3 6 回
援護	派遣時間	400時間40分	5 7 時間	4 5 7 時間 4 0 分

エ 就労継続支援B型事業の実施(都賀支所)

障害者総合支援法に基づいて、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、知識及び能力の向上を図ることを目的に、就労の機会の提供や生産活動等を行う就労継続支援B型事業を1事業所(就労継続支援センターいちごの郷)で実施した。

実利用人数	1 4 人
営業日数	2 4 5 日
延べ利用人数	2, 902人
1 日平均利用人数	11.8人
ナカサ辛活動	折り紙の加工・梱包、古着リサイクル、農作業、小物品等、アク
主な生産活動	リルたわし、アルミ缶・段ボール回収、ヘアゴム
	リサイクル販売・オレンジカフェ・ホームページ・ふくぴーだよ
服害. DD.	り・イオン黄色いレシートキャンペーン・公園清掃・障がい者ス
販売・PR・	ポーツ大会・わくわく広場・カラオケ交遊会・都賀の里ハスまつ
交流活動 	り・そば打ち体験・にしかた軽トラ市・野外訓練(都賀地活・藤
	岡地活合同)
	調理実習(カレー、しもつかれ)、お楽しみ会(七夕、クリスマ
). <i>I</i> . /= +-	ス会、節分、雛祭り)、避難訓練、水害時対応訓練、買い物訓練、
主な行事	花見、野菜作り(ゴーヤ・スイカ)、都賀地域のクリーン活動・
	自立訓練・宿泊訓練・交通安全 DVD 鑑賞会

オ 児童発達支援事業の実施(福祉サービス課)

児童福祉法に基づいて、日常生活における基本的動作や知識技能の習得、集団 生活への適応を図ることを目的に、障がいを持った未就学児童の心身の状況や環 境に応じた指導、訓練を行う児童発達支援事業を1事業所(キッズホームとちぎ) で実施した。

実利用人数24人営業日数243日

延べ利用人数 1,477人

1日平均利用人数 6.1人

また、保護者が日常生活で子供にうまく関わることで、子供の行動をポジティブに変えて、日常生活での子育ての困りごとを減らしたり、発達を促したりすることを目的に、保護者のスキルをトレーニングするペアレント・トレーニングを実施した。

実施日数1 0 日実参加人数5 人延べ参加人数3 5 人

6 組織の基盤強化

(1) 理事会及び評議員会等の開催(法人運営課)

ア理事会

_	<u> </u>				
	開催日	令和5年6月7日(水)			
第	場所	栃木保健福祉センター			
1		会長の専決処分事項の承認、令和4年度事業報告の承認、令和4年			
回	議事	度決算の承認、令和5年度定時評議員会の開催、評議員選任・解任			
	一	委員会委員の選任、評議員選任・解任委員会の開催、評議員選任候			
		補者の推薦			
公	開催日	令和5年6月26日(月)			
第 2	場所	栃木保健福祉センター			
	議事	会長、副会長及び常務理事の選定等、苦情解決のための第三者委員			
	一	の委嘱、評議員選任・解任委員会委員の選任			
	開催日	令和5年10月5日(木)			
第	場所	栃木保健福祉センター			
第 3		会長及び常務理事の職務執行状況について、会長の専決処分事項の			
う 回	議事	承認(令和5年度資金収支補正予算(第1号))、令和5年度資金			
	一	収支補正予算(第2号)、令和5年度第2回評議員会の開催、評議			
		員選任候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の開催			
第	開催日	令和5年12月4日(月)			
	場所	栃木保健福祉センター			
4	議事	令和5年度資金収支補正予算(第3号)、定款の一部変更、令和5			
回	議事	年度第3回評議員会の開催			

	開催日		令和6年3月7日(木)
第 5	場	所	栃木保健福祉センター
	議	議事	会長及び常務理事の職務執行状況について、令和5年度資金収支補
			正予算(第4号)、令和6年度事業計画(案)、令和6年度資金収
回			支予算(案)、令和5年度第4回評議員会の開催、苦情解決のため
			の第三者委員の委嘱

イ 評議員会

	開催日		令和5年6月26日(月)	
定	場が	ŕ	栃木保健福祉センター	
時	-341-		,	会長の専決処分事項の承認、令和4年度事業報告の承認、令和4年
	議事	事	度決算の承認、役員の選任、苦情解決のための第三者委員の委嘱	
第	開催日		令和5年10月16日(月)	
2	場所	ŕ	栃木保健福祉センター	
回	議事	ļ.	会長の専決処分事項の承認、令和5年度資金収支補正予算(第2号)	
第	第 開催日		令和5年12月14日(木)	

3	場所	栃木保健福祉センター
回	議事	令和 5 年度資金収支補正予算(第 3 号)、定款の一部変更
	開催日	令和6年3月19日(火)
第	場所	栃木保健福祉センター
4		令和5年度資金収支補正予算(第4号)、令和6年度事業計画(案)、
口	議事	令和6年度資金収支予算(案)、苦情解決のための第三者委員の委
		嘱

ウ監査

開催日 令和5年5月22日(月)

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 令和4年度事業報告、収支決算について

エ 評議員選任・解任委員会

開催日 令和5年6月16日(金)

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 評議員の選任について

開催日 令和5年10月5日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

内 容 評議員の選任について

才 事務局会議

開催日 原則毎月第3月曜日(年12回 うち、拡大事務局会議2回)

場 所 栃木保健福祉センター

カ 経営改善プロジェクトチーム会議等

経営改善を図るため、課長以上の管理職に一部係長を加えた職員で構成されるプロジェクトチームを設置し、月に1回会議を行った。またプロジェクトチームの下部組織として、全正職員を対象にしたワーキンググループ(組織強化・財務強化・事業強化の3部会)を置き、部会ごとに定期的に会議を行った。さらに、経営安定化計画推進の迅速化及び本会の運営上重要な案件で緊急性を要するものの早期着手解決を目的とした重点テーマ別検討部会を開催し、懸案の事業等の方向性を協議検討することで共通認識を図った。

キ 係長会議

開催日 原則毎月第4金曜日(年7回)

場 所 栃木保健福祉センター

※会議が予定されていない月には、報告事項を回覧して代替した。

(2) 社協会員の募集(法人運営課、各支所)

住民参加の促進と地域福祉の充実のため実施している「社協会員制度」について、自治会や地区社会福祉協議会の協力を得て、次のような実績を上げた。(普通会費1口500円、特別会費1口3,000円)

ア 普通会費

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合 計
加入件数	16,353 件	8,443 件	4,278 件	3,279 件	1,501件	4,687 件	38,541 件
加入口数	16,353 口	8,443 □	4,278 □	3,279 □	1,567 口	4,687 □	38,607 □
金額	8,176,948 円	4,221,500円	2,139,000円	1,639,500円	783,010 円	2,343,800円	19,303,758円

イ 特別会費

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合 計
加入件数	1,087 件	47 件	42 件	64 件	47 件	93 件	1,380 件
加入口数	1,207 □	57 □	49 □	92 □	58 □	117 □	1,580 口
金額	3,629,000円	171,000円	150,000円	282,000円	176,000円	356,000円	4,764,000 円

(3) 寄附金の受け付け(法人運営課)

本会運営資金の確保や住民参加による地域福祉の推進を図ることを目的に、各種寄附金を受け付けた。また、福祉基金の利息を地域福祉事業に活用した。

区分	件 数	金 額
福祉基金	84件	2,572,784円
マイクロバス	3 0 件	195,000円
生活困窮	2 2 件	513,843円
一般物品	3 6 件	_
生活困窮物品	227件	_
計	3 9 9 件	3,281,627円

(4) 経営安定化計画評価委員会の開催 (法人運営課)

経営安定化計画に掲げる取り組みの進行状況を評価し、円滑な計画推進を図っていくため、経営安定化計画評価委員会を開催した。

開催日 令和5年8月24日(木)

場 所 栃木保健福祉センター

(5) 専門性の高い課題への対応強化(各課・各支所)

職員の資質向上を図るため、栃木県や栃木県社会福祉協議会、栃木市などの外部の機関が実施する研修会や講習会に職員が参加した。

(6) 市施設の指定管理

ア 老人福祉センターの管理運営(福祉サービス課)

地域の高齢者に明るく健康的な日々を過ごしていただけるよう、福祉・介護相談や各種講座の開催、レクリエーションの場の提供など、高齢者の健康増進や教養の向上を図ることを目的に、指定管理者として2か所の老人福祉センターの管理・運営を行った。

また、職員の資質向上のため、長寿園、福寿園合同で普通救命講習会を開催した。

【利用状況】

	長寿園	福寿園
開園日数	297日	297日
延べ利用人数	23,767人	13,245人

【延べ利用人数の内訳】

	長寿園	福寿園
当日券利用60歳以上	5,983人	2,707人
一般	2 9 4 人	5 9 人
市外居住者	47人	10人
回数券利用60歳以上	10,642人	4,421人
一般	271人	3 1 人
市外居住者	4 5 人	0 人
減免者	2,261人	4,209人
障がい者等	4, 143人	1,475人
小学生以下	7 8 人	178人
団 体	3 人	138人
どまんなか協定該当者	0 人	1 7 人

無料開放日利用者(県民の日、敬老の日等)	205人	5 2 5 人
----------------------	------	---------

【主な事業】

		長寿園	福寿園
マッサージ	実施日数	297日※フットマッサ ージ	298日
	延べ利用人数	3, 567人	4,342人
ヘルストロ	実施日数	東日本台風による水没のため撤去	2 9 8 日
ン	延べ利用人数		2,783人
健康・介護	実施日数	随時	随時
相談	延べ利用人数	2 1 人	2 2 人
地域の包括的な	実施日数	随時	随時
相談支援 (継続)	延べ利用人数	4 人	1 人

【長寿園】

事業名	内 容	回数	延べ利用人数
運動教室	内容変更し4教室(各6回)	2 4 回	4 1 1 人
転倒予防体操教室	転倒予防体操	2 1 回	4 1 3 人
運動+脳トレ体操教室	運動しながら脳トレーニング	22回	367人

ヨガ教室	ヨガ体操	22回	379人
お茶をしながらはじめての英会話	はじめての英会話	11回	97人
スマートフォン教室	災害時のスマホ活用法を学ぶ	1 回	17人
世代間交流事業(そのべ児童館)	運動会、ビクス	2 回	8 人
クリスマスコンサート (シニアクラブ合同)	クリスマスギターコンサート	1 回	40人
栃木市出前講座	すいみん、オーラルフレイル	2 回	2 1 人
折紙教室	くす玉作り	4 回	3 2 人
新春福引き	来場者に福引き(1月5日)	1 回	100人

【福寿園】

事業名	内 容	回数	延べ利用人数
転倒予防運動教室	椅子に座った運動及びボー	10回	103人
松 问 了 的 建 助 教 主	ルを使った体操		
脳活マッサージ教室	家庭でできるマッサージや	6 回	6 1 人
	ツボ押しの実技及び体操		
若返りヨガ教室	椅子に座りたすきを使った	5 回	88人
石返りコル教主	ヨガ運動		
元気アップ教室	介護予防の講話及び実技(運動)他	10回	157人
フット数字	スマホの基本操作、カメラの	2 回	2 4 人
スマホ教室	使い方、ライン方法		
ロビーコンサート	オカリナ、大正琴演奏	1 回	30人
新春福引き	来場者に飴を配布(1月5日)	1 回	49人
雅楽演奏会	日本古典音楽の演奏会	1 回	30人
ハッピーオレンジ DAY	認知症を理解するためのイベント	2 回	280人

- ※認知症の方とその家族、地域住民等、誰でも自由に参加できる集い の場おれんじ喫茶ふくじゅを開設した。
- ※看護師の健康相談も併せて実施し、利用者からの健康不安や血圧の 相談を対応した。

イ 栃木市そのベ児童館の管理運営(福祉サービス課)

児童に健全な遊びの場を提供し、健康増進や情操豊かな心を育むことを目的に、各種事業の計画的な実施や利用促進のためのPR活動に努めるなど、指定管理者としてそのべ児童館の管理・運営を行った。

【利用状况】

開館日数	2 9 6	6 日				
利用人数	7, 3	3 8 4 人				
内訳						
幼 児	3,	2 2 7 人	大人	(保護者)	3,	079人
小学生(1年生~3年生)		424人	団	子ども		0 人
小学生(4年生~6年生)		5 4 6 人	体	大 人		0 人

Γ				
ı	中学生以上	108人	l l	
	1 1 2 2 2 2	200/1	1	

【主な事業内容】

事業名	参加人数	事業名	参加人数
ぺたぺたひろば(23回)	278人	ビンゴ大会(2回)	86人
きねんび☆photo (12回)	176人	出張手形アート	149人
親子ビクス(10回)	178人	子育てハッピーアドバイス	3 4 人
親子で愉快に笑いヨガ (3回)	35人	初めてのお化け屋敷	2 4 人
おひさまクラブ(11回)	152人	みんなで作るクリスマス	2 4 人
おはなしの玉手箱 (7回)	76人	新春福引き	38人
フルートミニコンサート (2回)	5 4 人	その他の事業	3 4 4 人
		合 計	1,648人

ウ 栃木市栃木第六地区コミュニティセンターの管理運営(福祉サービス課)

市民の自主的で個性的なコミュニティ活動の推進を図るため、指定管理者として施設の管理・運営を行った。

開館日 360日

延べ利用団体数 1,217団体

延べ利用人数 11,743人

エ 地域活動支援センターの管理運営 (藤岡支所、都賀支所)

障がい者に対する創作的活動や生産的活動の機会の提供、日常生活に必要な社会性の訓練、社会との交流促進事業など、障がい者の自立した生活を支援することを目的に、指定管理者として2か所の地域活動支援センターの管理・運営を行った。

	藤岡地域活動支援センター	都賀地域活動支援センター
実利用人数	1 1 人	4 人
開館日数	2 4 3 日	2 4 3 日
延べ利用人数	888人	3 4 4 人
1日平均	3. 7人	1. 4人
	農業体験(ふれあい農園事業)、	買物訓練、花見、調理実習(年
	企業見学、そば打ち体験、都賀	4回)、クリスマス会、避難訓練
	地域活動支援センター合同ボウ	(2回)、水害時対応訓練、外食
	リング、高齢者サロン訪問(2	訓練、七夕、節分、雛祭り、ク
主な行事等	回)、そのべ児童館まつり出店、	リーン活動(2回)、園芸体験
土は11争寺	藤岡ふくしまつり出店、調理実	(グリーンカーテン制作・野菜
	習(30回)、買物訓練、創作	花作り)、雑巾作り、認知症予
	活動、機能回復訓練、広報活動	防音楽ケア体操、2施設(就労
	用グッズ作り、野外訓練(就労	継続支援センターいちごの郷・
	継続支援センターいちごの郷・都	都賀地活)交流(自立訓練)、

狩り、老人福祉センターの体験┃ジオ体操、ウォーキング体操、 利用等)、ウォーキング大会(3 | そば打ち体験、野外訓練(就労 回)、謝恩会、クリスマス会、 ひな祭り、お楽しみ会、防犯講 都賀地活・藤岡地活合同) 座、防災講座、グリーンカーテ ン制作、生産活動(ハンガー組 立、アルミ缶回収、封筒制作等)

賀地活・藤岡地活合同、いちご│身体障がい者スポーツ大会、ラ 継続支援センターいちごの郷・

大平地域福祉センター(ふるさとふれあい館)管理運営(大平支所) オ

指定管理者として、施設の管理・運営を行った。

利用団体 7 9 団体

利用回数 1,794回

延べ利用人数 15,214人

7 共同募金への協力

自治会等の協力を得て、次のような実績を上げた。

(1) 赤い羽根共同募金 (法人運営課、各支所)

15,194,000円 目標額

実績額 15,001,615円

【募金内訳】

	栃木地域	大平地域	藤岡地域	都賀地域	西方地域	岩舟地域	合 計
自治会	5,487,692 円	2,458,900円	1,312,350円	989,300円	534,850 円	1,450,830円	12,233,922 円
法人募金	479,138 円	213,500円	268,987 円	208,000円	80,000円	389,644 円	1,639,269 円
学校	203,622 円	97,554 円	43,525 円	56,535 円	19,968円	36,627 円	457,831 円
その他	324,230 円	11,031 円	7,243 円	184,105 円	22,343 円	121,641 円	670,593 円
合 計	6,494,682 円	2,780,985円	1,632,105円	1,437,940 円	657,161 円	1,998,742 円	15,001,615 円

公益社団法人

栃木市シルバー人材センター

組織

1 設立年月日 昭和57年9月9日

2 事務所の所在地 栃木市入舟町6-8 (栃木市市民交流センター内)

3 名称及び代表者 公益社団法人 栃木市シルバー人材センター

理事長 川俣 三男

4 役員及び職員 理事 13名 (理事長1名・副理事長1名・専務理事1名・理事10名)

監事 2名

職員 17名 (正職員6名・嘱託職員5名・補助員3名・スポット補助員3名)

5 会員 830名 (令和6年3月31日現在)

事業の概要

シルバー人材センターは、定年退職後等の高年齢者が豊かな知識・経験・技能を生かして 雇用関係でない就業を通じて地域社会に参加し「生きがい」と「健康」の増進を図るととも に、活力ある地域社会の発展に寄与することを目的としています。その趣旨に賛同した市内に 住む60歳以上の健康で働く意欲のある高年齢者で組織された自主的な公益団体です。高年齢者 にふさわしい仕事を引き受け、各人の希望と経験、能力に応じ、会員がお互いに力を合わせ、 自分たちの手で運営し、地域社会の理解と協力を得ながら事業運営を行っております。

当センターでは、就業に関する情報の収集・調査・研究を行うとともに、会員の技能・知識の向上を図るため、刈払機や植木の剪定等の各種技能講習会を実施しています。また、仕事の確保や新会員の入会促進のため、CM放映やボランティア作業の実施、各種イベント等への参加による広報活動にも力を入れています。

主に受注している仕事は、一般家庭からは植木手入れ・除草作業、襖・障子の張替え、軽易な清掃作業等が多く、公共団体・民間事業所からは屋内外の軽作業が中心で、駐車場や施設等の管理分野の仕事も増えてきています。そのほか、派遣事業や職業紹介事業に取り組み、独自事業として、刃物研ぎを実施しています。

1 年齢別会員登録状況

(令和6年3月31日現在)

性別年齢別	男 (人)	女(从)	計(人)	構成比(%)
60歳未満	_	_	_	-
60 ~ 64	17	5	22	2.6
65 ~ 69	109	50	159	19. 2
$70 \sim 74$	197	76	273	32. 9
75 ~ 79	199	67	266	32.0
80歳以上	81	29	110	13. 3
合 計	603	227	830	100.0
構成比(%)	72. 7	27. 3	100.0	
平均年齢(歳)	74. 4	73. 7	74. 2	

2 職群別会員登録状況

(令和6年3月31日現在)

職群	性	別	男	(人)	女 (人)	計 (人)	構成比(%)
植木手入れ、襖・障子・網戸の張替、大工、				162	11	173	20.8
塗装、刃物研ぎ等				102	11	173	20.0
宛名書き、毛筆筆耕、一般事務等				18	28	46	5. 5
施設管理、駐車(輪)場管理等				148	19	167	20. 1
パンフレット配布、外交、調査等				10	3	13	1.6
除草、清掃、草刈り、屋内外の一般作業等				248	102	350	42.2
家事援助、調理補助、病院付き添い等				17	64	81	9.8
合 計				603	227	830	100.0

3 発注者別実績

17	>	受 注	就業延べ	基	2 約	金額(円])
区	分	件数(件)	人員(从)	配分金	材料費	事務費	合 計
公	共	588	25, 261	120, 925, 852	10, 465, 475	12, 023, 013	143, 414, 340
一般红	企業等	1, 135	36, 540	160, 757, 605	10, 343, 339	15, 961, 327	187, 062, 271
個人	・家庭	5, 130	18, 308	88, 954, 824	21, 709, 684	8, 892, 655	119, 557, 163
独	自	8	123	442, 860	5, 508	32	448, 400
合	計	6, 861	80, 232	371, 081, 141	42, 524, 006	36, 877, 027	450, 482, 174

4 職群別実績

区 公	受 注	就業延べ	李	2 約	金額(円	
区分	件数(件)	人員(从)	配分金	材料費	事務費	合 計
専門技術	1	6	30, 585	0	3, 056	33, 641

技 能	2, 293	7, 739	48, 021, 317	14, 151, 436	4, 753, 313	66, 926, 006
事務整理	37	1, 140	5, 535, 448	0	543, 169	6, 078, 617
施設管理	89	16, 711	81, 288, 328	1, 377, 904	8, 117, 658	90, 783, 890
販売外交	23	1, 113	2, 294, 172	230, 953	189, 676	2, 714, 801
軽作業	3, 734	47, 953	210, 676, 315	26, 606, 135	20, 982, 569	258, 265, 019
サービス	684	5, 570	23, 234, 976	157, 578	2, 287, 586	25, 680, 140
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	6, 861	80, 232	371, 081, 141	42, 524, 006	36, 877, 027	450, 482, 174

5 労働者派遣事業

受注件数	就業延べ	契 約	金額(円)	派遣協力費
又任什奴	人員(人)	賃 金	手数料等	合 計	(円)
18	6, 903	26, 199, 874	7, 952, 065	18	6, 903

6 職業紹介事業

常用求人数(人)	求職申込件数(件)	求人者手数料(円)
14	14	581,099

福祉関係施設団体一覧表

福祉関係施設一覧

(令和5年度)

保育園

いまいずみ保育園	今泉町2-2-1	22-1022
くらのまち保育園	入舟町6-1	20 - 5151
おおつか保育園	大塚町640-1	27 - 5343
はこのもり保育園	箱森町36-31	23 - 4827
さくら第2保育園	泉川町196-5	24 - 3900
けやき保育園	城内町2-18-13	23-8905
大平西保育園	大平町富田1447	43 - 2545
大平南第1保育園	大平町西水代1705-2	43 - 2704
大平中央保育園	大平町西野田20-7	43-7708
ひかり保育園	大平町新1339-1	43-8511
フォレストキッズ保育園	大平町川連509-5	20 - 0808
藤岡は一とらんど保育園	藤岡町赤麻1711-2	62 - 2355
都賀よつば保育園	都賀町原宿2263-1	29 - 1234
いわふね保育園	岩舟町静5133-1	55-7900
すみれ保育園	岩舟町静1866-1	55-2318

児童館

はこのもり児童センター	箱森町36-31	24 - 4034
いまいずみ児童館	今泉町1-2-7	27 - 5322
そのべ児童館	薗部町2-14-9	20 - 6231
さくら3」ホール	泉川町651-1	22-7100
大平児童館	大平町蔵井2007-1	43 - 2350
大平みなみ児童館	大平町西水代1704-4	43-9880

認定こども園

. V			
Γ	認定西方なかよしこども園	西方町本郷516-2	92 - 2900
	認定こども園アルス幼稚園	片柳町1-20-1	22 - 0824
	認定こども園アルス南幼稚園	沼和田町36-41	23-7155
	認定こども園おおみや幼児教育センター	大宮町1647-3	28 - 0038
	認定こども園國學院大學栃木二杉幼稚園	片柳町 5-11-37	22 - 3175
	認定こども園さくら	泉川町651-1	24 - 3900
	さくら学園SEI認定こども園	箱森町50-17	25 - 1711
	認定こども園栃木幼稚園	旭町22-5	24-4802
	認定こども園ひらかわ幼稚園	大宮町2378-7	27-0236
	認定こども園吹上幼稚園	吹上町1376	31-1543
	認定こども園若葉幼稚園	小平町9-3	24 - 4075
	認定こども園おおひらふじ幼稚園	大平町富田4012-8	43 - 3665
	認定こども園大平みなみ幼稚園	大平町西水代1742-1	43-3810
L	幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	藤岡町大前358-1	62 - 5431
	認定こども園ふじおか幼稚園	藤岡町藤岡342	61 - 1152

認定こども園都賀幼稚園	都賀町家中1889-1	27-7155
認定こども園岩舟幼稚園	岩舟町静622	55-2154
認定こども園しずわでら幼稚園	岩舟町静和1151-4	54 - 1152

地域子育て支援センター

地域子育て支援センター	箱森町36-31	23 - 2740
地域子育て支援センターおおひら	大平町西水代1704-4	43-1134
地域子育て支援センターふじおか	藤岡町赤麻502-1	62-5011
地域子育て支援センターつが	都賀町原宿2263-1	27-2122
地域子育て支援センターにしかた	西方町本郷516-2	92 - 2900
地域子育て支援センターいわふね	岩舟町静5133-1	55-7920
子育て支援センターゆめふうせん	 泉川町651-1	24 - 3900
(認定こども園さくら内)	747/11/1 0 0 1 1	2 - 0 0 0 0
子育て支援センターふれあいポッケ	│ │大宮町1647−3	27-8890
(認定こども園おおみや幼児教育センター内)	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	
子育て支援センターきらり	 城内町2-18-13	23-8905
(けやき保育園内)	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
子育て支援センターエンジェル	 大平町川連502-1	20-0808
(フォレストキッズ保育園内)	7.1.47/12.002	_
子育て支援センターもりのカフェ	藤岡町藤岡342	61-1152
(ふじおか幼稚園内)	Made L. d. A Vide L. d. O. T. E.	
子育て支援センターたんぽぽ	今泉町2-1-40	51-3475
(おもちゃ図書館内)	, ,,,, , = 1 10	
子育て支援センターおおひらふじ	 大平町富田4012-8	43-3665
(認定こども園おおひらふじ幼稚園内)	/ 17 ш ш т 0 1 2 0	10 0000
子育て支援センターバンビーニ		
(幼保連携型認定こども園バンビ幼稚園	藤岡町大前358-1	62 - 5431
内)		

小規模保育施設

ちびっこランドイオン栃木園	箱森町37-9イオン栃木店	25-1230
きらら保育園栃木大宮	大宮町2329-6	25-6118
うずま保育園	室町1-22	21-8815
とちぎメリーランド保育園	都賀町家中2336-1	27 - 5933

ファミリー・サポート・センター

ファミリー・サポート・センター	箱森町36-31	25 - 1040

養護老人ホーム

		あずさの里	梓町455-27	31-0202
--	--	-------	----------	---------

特別養護老人ホーム

代官荘	田村町928	27-3978
うづま荘	川原田町1612	24 - 9760

レユーナ	箱森町1-14	22 - 6033
まろにえ四季の里	大宮町2023-3	27-8501
みつみねの郷	梅沢町970	31-3235
みながわ桜園	皆川城内町520	20-8770
とちぎ泉川	泉川町73-1	20-2111
蔵の街ひまわり	城内町2-17-23	21-8808
常若の杜みながわ	皆川城内町1771-1	25-6996
かたやなぎ	片柳町4-14-43-1 8	25-7766
たいようの家	平井町122-8	28-6278
幸寿苑	大平町上高島774	43-1400
幸寿苑たかしまの郷	大平町上高島777-2	45 - 2002
おおひら	大平町西水代1930-1	45 - 2770
咲くら館	大平町下皆川916	43-7400
緑風苑	藤岡町中根355-2	67-3921
スイートホームひまわり	都賀町原宿1424-1	29 - 3232
雅の風	西方町金崎403-1	92-0533
清松園	岩舟町和泉816	55-6677
かがやき	岩舟町静戸970-1	54-3366
みすぎの郷	岩舟町小野寺1500	25-7760

介護老人保健施設

とちぎの郷	境町27-21	21-8290
ノイエシュテルン	惣社町138	27-2522
ぶどうの舎	大平町富田5-232	21-8833
八州苑	藤岡町太田1394-1	62-0888
にしかた	西方町金崎273	92-2324
安純の里	岩舟町古江405	55 - 2000

介護医療院

ケアハウス

	星風会ケアハウスケアルネッサンス	惣社町123-1	29 - 1177
--	------------------	----------	-----------

グループホーム

星風会グループホームこすもす	惣社町121-3	27 - 2215
星風会グループホームこすもす2号館	惣社町123-3	27-3101
栃木グループホームそよ風	沼和田町10-10	20 - 5660
有限会社栃木ケアーズ	箱森町19-34	25 - 0550
栃木ケアーズひらいグループホームほほ	平井町321	20 - 2552
えみ		

栃木ケアーズふきあげグループホームほ	吹上町1639-1	31-2700
ほえみ		
グループホーム アイリス	片柳町2-1-50	24-8822
グループホームエフビー今泉	今泉町2-8-40-2	25-6922
グループホームふじぬま	大平町富田5212-2	43 - 2466
星風会グループホームこすもすおおひら	大平町富田5-225	45-1610
グループホーム八州苑	藤岡町太田1395	61-1151
グループホームふじいと	都賀町臼久保298-5	92-0299
(サテライト型事業所) グループホームふじ	都賀町家中2214-2	25 - 5357
いと穏		
星風会グループホームこすもすつが	都賀町家中2223-10	29-1616
グループホームふれんど西方	西方町金崎731	$9\ 1-1\ 5\ 5\ 1$

老人福祉センター等

長寿園	薗部町2-14-9	22 - 0333
泉寿園	今泉町1-2-7	27-3818
福寿園	千塚町210	31 - 3666
大平健康福祉センター ゆうゆうプラザ	大平町西野田666-1	45-2601
渡良瀬の里	藤岡町赤麻502-1	62 - 1635
岩舟健康福祉センター 遊楽々館	岩舟町三谷1038-1	54-3331
北部健康福祉センター ゆったり~な	西方町本城2-1	25-74444

障害児通所支援事業所

		7
キッズホームとちぎ	今泉町2-1-40	22-4481
ひまわり	岩舟町静1612	55-4800
あすなろ	大皆川町 5 7 2 - 2	20 - 8338
あすひ	吹上町571	21-7101
やまと	万町27-9	28 - 6385
星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
K' きっず とちぎ	神田町2-8	21-8017
K' きっず おおひら	大平町榎本363	51 - 1564
くすのき事業所	都賀町富張255-1	91-1511
K' きっず ひので	本町15-4	51-2829
かぜのこ・ふわり	平柳町1-15-11	25 - 5030
ASKA club 大平	大平町西水代3510-1	45 - 2525
クヴェル 栃木教室	沼和田町11-20 前澤ビルA	21-7606
クルールとちぎ	湊町4-13	51-3480
就労準備型放課後等デイサービスHil	都賀町家中2293-3	51-7893
くえるぼ キッズ	今泉町1-4-8	51-2427
児童発達支援事業 STEPラボ	藤岡町藤岡6466-7	51-3341

はまなす	岩舟町曲ケ島806-1	5 4 - 3 5 1 0
放課後等デイサービス ウィズ・ユー栃木 大平	大平町富田975-38	51-2211
放課後等デイサービス ウィズ・ユー栃木 沼和田	沼和田町41-38	51-1672
のびるばぴーす	平柳町3-54-17	25-5233
ASKA club 本町	本町10-13	20 - 2525
のびるばふぁむ	皆川城内町390-6	25-6223

障害児入所施設

星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
----------	----------	---------

生活介護事業所

	1	1
ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
あゆみ	皆川城内町333-2	31-1755
すてっぷ	平柳町1-15-11	25 - 5030
悦山荘	田村町928	27 - 4731
星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
あすなろ	大皆川町572-2	20 - 8338
やまと	万町27-9	28 - 6385
みずほの家	大平町横堀672	20-1112
もくせいの里	大平町西山田1198	43-0593
すぎのこ	岩舟町鷲巣279-1	55 - 3500
けやきの家	岩舟町曲ヶ島825-3	54-3510
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211
梅のはな	梅沢町958-11	31 - 3235
生活介護事業所このゆび☆とまれ	皆川城内町1974-3	22-5380
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91-1511
あすひ	吹上町571	21-7101
あいのいえ	大光寺町348-1	21-8904
ゆーあい工房	城内町2-62-14	25 - 4001
わらしべの家	大宮町2708-3	27-1627
やまとデイセンター (共生型)	万町27-9	28 - 6375
みすぎデイサービス(共生型)	岩舟町小野寺1500	25-7760
共生型小規模みつみねの郷 (共生型)	梅沢町970	31-3235
共生型デイサービスセンターみつみねの	梅沢町970	31-3235
郷 (共生型)	1件がく 1.2 1.0	31 3233
デイサービスセンターとちぎ泉川 (共生型)	泉川町73-1	20-2112
デイサービスセンターふじいと (共生型)	都賀町臼久保301-1	92-0299
特別養護老人ホーム レユーナ (基準該当生活介護)	箱森町1-14	22-6033
(金十四日上11月 阪)		

はまなす	岩舟町曲ケ島806-1	54-3131
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場599-6	25-6565

療養介護

星風会病院星風院	田村町925-2	27-522

自立訓練(生活訓練)事業所

ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
障害福祉サービス事業所海がめ物語	神田町6-15	51-2291
自立支援事業所Nalu	都賀町家中2293-1	51-3837

就労継続支援A型事業所

就労継続支援A型事業所

アイエヌライン	樋ノ口町396-16	51 - 2747
イナバファーム	岩舟町静1141-3	25-7478
Y's	栃木市岩舟町静226-1	21 - 7860

就労継続支援B型事業所

	T.	
蔵の街ウエイブ第1事業所	平柳町1-2-7	23 - 4465
ゆっ蔵	柳橋町3-20	25 - 3523
ゆうの家	大光寺町347-2	29-6111
めぐみ	平井町993-3	23 - 6559
ゆーあい工房	城内町2-62-14	25 - 4001
ハートフルふきあげ吹上事業所	大森町465	31-3911
わらしべの家	大宮町2708-3	27-1627
障害福祉サービス事業所 海がめ物語	神田町6-15	51 - 2291
すまいるわーく桜	大平町川連277-1	20 - 0611
みずほの家	大平町横堀672	20 - 1112
就労支援事業所フロンティア	大平町富田1630-2	25-6808
就労継続支援センターいちごの郷	都賀町家中2357	28 - 0252
すぎのこ	岩舟町鷲巣279-1	55 - 3500
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91 - 1511
K.connect	沼和田町18-2	22-7222
蔵LOVE	今泉町1-1-5	25-7729
就労継続支援事業所道しるべ	平柳町1-16-4	51-6190
晴ればれ	岩舟町静1529-1	21-8395
障がい福祉サービス事業所Honu	都賀町家中2293-1	51-3557
クローバー	神田町6-18	51-2291
ウーリー栃木	栃木市室町1-23BBア ペックス3階	23-5931

就労移行支援事業所

自立支援事業所 Nalu	都賀町家中2293-1	51-3837
--------------	-------------	---------

就労定着支援事業所

すまいるわーく桜	大平町川連277-1	20-0611
----------	------------	---------

障害者等地域活動支援センター

オープンハウスたんぽぽ	小平町6-11	24 - 9833
さざなみの家	平柳町1-2-7	$2\ 3-4\ 4\ 6\ 5$
藤岡地域活動支援センター	藤岡町都賀390-13	62 - 1660
都賀地域活動支援センター	都賀町家中2357-15	28 - 0252

短期入所事業所

星風会病院星風院	田村町925-2	27-5222
障害者支援施設悦山荘	田村町928	27 - 4731
あゆみ	皆川城内町333-2	31 - 1755
べるで	皆川城内町333-2	31 - 1755
もくせいの里	大平町西山田1198	43 - 0593
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	5 4 - 3 1 3 1
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	5 4 - 3 1 3 1
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211
指定短期入所ひまわり	都賀町原宿1424-1	29 - 3232
梅の実	梅沢町972	31 - 3235
カーサ・エスペランサ	都賀町合戦場599-6	25-6565
ハートフルふきあげとみはりの杜事業所	都賀町富張255-1	91-1511
短期入所栃木藤岡町	藤岡町藤岡4288-5	28 - 6972
グループホームとみはり	都賀町富張255-I	91-1511
みすぎ(共生型)	岩舟町小野寺1500	25-7760
共生型小規模みつみねの郷 (共生型)	梅沢町970	31 - 3235
共生型短期入所みつみねの郷 (共生型)	梅沢町970	31 - 3235
短期入所栃木岩舟町	岩舟町静1822-5	28 - 6975

共同生活援助事業所

ホームみどり(住居数 3)	皆川城内町
ほうれん荘(住居数 2)	大光寺町 他
グループホームふきあげ(住居数 3)	箱森町 他
グループホームとみはり(住居数 3)	都賀町富張 他
しぇあはうす このゆびとまれ (住居数 2)	野中町
花水木(住居数 11)	岩舟町畳岡 他
梅の実(住居数 3)	梅沢町
カーサ・エスペランサ(住居数 1)	都賀町合戦場
共同生活援助事業所なごみの家(住居数 1)	大平町北武井
グループホームハーモニー(住居数 3)	都賀町家中 他
ブラザーズ大平(住居数 3)	大平町富田
あっとほーむ藍(住居数 2)	大平町川連
ソーシャルインクルーホーム栃木藤岡町(住居数	藤岡町藤岡

2)	
青空ハイツ(住居数 1)	柳橋町
ひだまりファーム(住居数 1)	湊町
共同生活援助事業所わらしべの家(住居数 1)	大宮町
ソーシャルインクルーホーム栃木岩舟町(住居数2)	岩舟町静

障害者支援施設

障害者支援施設悦山荘	田村町928	27-4731
もくせいの里	大平町西山田1198	43 - 0593
ひのきの杜	岩舟町曲ヶ島806-1	54-3131
ひのきの杜共生	岩舟町曲ヶ島806-1	5 4 - 3 1 3 1
ひばり野学園	都賀町臼久保298-1	92-0211

社会福祉年報

令和6年度(令和5年度実績)

令和6年 月

栃木市 福祉総務課

〒328-8686 栃木市万町9-25 TEL 0282-21-2201 FAX 0282-21-2682